**各コードタイプの分類用質問**  
  
  
  
  
  
{

"NOAH×KAIRI\_a1": [

{

"q": "メンバーの意欲を高める際、どちらを先に意識しますか？",

"a": "希望を与える言葉で場の空気を明るくする",

"b": "理想を掲げて、それを実行する具体策をまとめる"

},

{

"q": "周囲が元気を失いかけていると感じたとき、どのように動きますか？",

"a": "ポジティブな未来像を示し、みんなの気持ちを上向きにする",

"b": "現実的な手段を整理し、理想を少しずつ形にしていく段取りを提示する"

},

{

"q": "新しいプロジェクトを提案するとき、どちらの順番がしっくりきますか？",

"a": "まず場を明るくして人の可能性を引き出す",

"b": "理想像を示し、冷静な計画で実行可能性を高める"

},

{

"q": "チームが挑戦をためらっているとき、どうサポートしますか？",

"a": "ポジティブな面を強調し、ワクワク感を育てる",

"b": "計画の筋道を示し、安全策を提示して不安を減らす"

},

{

"q": "周りが抱える悩みに対応するとき、どちらが自然ですか？",

"a": "相手に寄り添い、励ましやアドバイスで前向きになってもらう",

"b": "悩みの本質を分析し、理想に近づくための具体案を出す"

},

{

"q": "同僚や後輩が自信を失っている場合、どうアプローチしますか？",

"a": "成功イメージを一緒に描き、希望を再燃させる",

"b": "目標を再調整し、堅実にステップを踏めば達成できる道を示す"

},

{

"q": "企画がとん挫しているとき、あなたは何を優先しますか？",

"a": "みんなのやる気を回復させる雰囲気づくり",

"b": "企画の方向性を理想に沿って再設定し、計画を練り直す"

},

{

"q": "プロジェクト開始前、チームに伝えたいのはどちら？",

"a": "「みんなで未来に希望をもって走ろう！」",

"b": "「理想を現実にするため、まず何をどう進めるか整理しよう」"

},

{

"q": "チームに新しいメンバーが加わるとき、あなたはどう振る舞いますか？",

"a": "積極的に声を掛け、仲間としての安心感と希望を与える",

"b": "チームの目標やビジョンを提示し、どこに貢献できるか明確にする"

},

{

"q": "リーダーとしての自分の強みは？",

"a": "楽観的なムードメーカーになり、周りのモチベーションを高める",

"b": "理想的なゴールを設定し、そのための冷静な計画力を発揮する"

},

{

"q": "チームがゴールを目指すうえで、あなたが欠かせない理由は？",

"a": "人を励まし、周囲に前向きなエネルギーを与えるから",

"b": "現実と理想を繋げる具体的戦略を作り、着実に進められるから"

},

{

"q": "メンバーそれぞれの良さを活かすには、どのように関わりますか？",

"a": "まず相手の可能性を信じ、背中を押してあげる",

"b": "それぞれが理想を実現しやすい方法を考え、アドバイスする"

},

{

"q": "問題が起きたとき、どちらの手段があなたらしいですか？",

"a": "チームのやる気や結束を高めて乗り越えようとする",

"b": "原因を分析し、論理的に解決ステップを提示する"

},

{

"q": "メンバーが先を見据えられず不安を感じているとき、あなたは？",

"a": "希望の兆しを示し、前向きな展望を共有する",

"b": "理想と現状を比較し、ブレイクダウンして道筋を見せる"

},

{

"q": "あなたのリーダーシップが活きたと感じるのはどんな瞬間？",

"a": "沈んだ空気が明るく変わり、みんなが前を向き始めたとき",

"b": "理想が具体的形になり、チームが一斉に動き出したとき"

},

{

"q": "結果を出すために欠かせないと考える要素は？",

"a": "人を育て、気持ちを高めるポジティブな支援",

"b": "しっかりした戦略と理想的な指針を失わないこと"

},

{

"q": "リーダーとして自分にしかできないと思う行動は？",

"a": "前向きになれない仲間にも希望を見せる心の支えになること",

"b": "空想に見える理想を現実に落とし込む具体策を組み上げること"

},

{

"q": "チームの大きな目標がぶれてきたら、どう修正しますか？",

"a": "まずはみんなの気持ちを立て直し、希望を共有し直す",

"b": "何が理想とズレたか分析し、計画を刷新して確実に誘導する"

},

{

"q": "人を導く時に大事にしている信念はどちら？",

"a": "一緒にワクワクし、明るいビジョンを描き続ける",

"b": "理想を諦めず、形にできる行動計画を提案する"

},

{

"q": "最後に、あなたの“NOAH×KAIRI\_a1”としてのリーダー像を一言で？",

"a": "「希望を共有し、理想へ向かう活力を生み出す前向きな牽引者」",

"b": "「高い理想を冷静に実行へと導く、頼れる戦略家」"

}

],

"NOAH×KAIRI\_a2": [

{

"q": "チームメンバーを成長させるとき、まず意識するのはどちらですか？",

"a": "相手に寄り添い、可能性を見抜いて後押しする",

"b": "理想そのものを純粋に追い続ける信念を伝えて刺激する"

},

{

"q": "困っている仲間に声を掛けるとしたら、どんなアプローチがあなたらしい？",

"a": "優しい言葉で背中を押し、意欲やポジティブさを促す",

"b": "「変化への一歩を諦めないで」と、信念で鼓舞する"

},

{

"q": "周りが前向きに挑戦できないとき、どのように指導しますか？",

"a": "成長ステップをこまめに示し、一緒に小さな成功体験を作る",

"b": "大きな理想を共有しながら、挑戦を繰り返す重要性を伝える"

},

{

"q": "“成長促進”と“信念探求”を両立させるために大切なのは？",

"a": "相手の長所を見抜き、具体的な行動をサポートする",

"b": "世界をより良くするビジョンを持ち、諦めずに追いかける姿勢"

},

{

"q": "メンバーの意欲が下がったら、どうリカバリーを図りますか？",

"a": "相手に合った目標を一緒に考え、達成しやすい道を作る",

"b": "「理想を捨てずに挑戦し続けよう」という意志を再度燃やす"

},

{

"q": "チーム内で新人が伸び悩んでいると感じた時、どう行動しますか？",

"a": "具体的なアドバイスと励ましで、段階的に実力を伸ばす支援をする",

"b": "大きな夢を示し続け、「目指す姿」を諦めないための精神的刺激を与える"

},

{

"q": "あなたが“NOAH×KAIRI\_a2”タイプとして、常に忘れずにいることは何ですか？",

"a": "人を後ろから gently 押し上げる、育成への配慮",

"b": "理想への強い意志を持ち、ブレずに挑戦を続ける姿を見せる"

},

{

"q": "成長をサポートしながら、理想を追求するならどんなスタイルが近いですか？",

"a": "相手が諦めそうになったら励まし、必要な知識も提供する",

"b": "強い信念で自らも変革に向かい、背中を見せることで鼓舞する"

},

{

"q": "困難なタスクに挑むメンバーがいるとき、どのようにモチベーションをキープさせますか？",

"a": "目標を小分けにして成功体験を積ませる",

"b": "理想があるからこそ困難を乗り越えられる、と理念を再確認させる"

},

{

"q": "あなたに教わるメンバーは、どんな印象を持つでしょうか？",

"a": "頼りになる先輩で、いつも優しく具体的に導いてくれる",

"b": "理想追求の姿勢がまぶしく、刺激を与えてくれる指導者"

},

{

"q": "リーダーとして“育成”に重点を置くとき、まずは何から始めますか？",

"a": "相手が何を得意とし、どう伸ばせるか見極める",

"b": "最終ビジョンを示し、理想と現状のギャップを意識させる"

},

{

"q": "チームがストレスを抱えているように見えたら、どう対応しますか？",

"a": "個別に声をかけて安心できる雰囲気を作り、少しずつ前に進ませる",

"b": "『理想の世界』を再度共有し、モチベーションを回復する場を作る"

},

{

"q": "プロジェクトが長引いて疲れている仲間を助ける場合、どちらが得意？",

"a": "寄り添い、すぐできる小さなゴールで負担を減らしていく",

"b": "目の前の苦労は理想に繋がっていると説き、意欲を取り戻させる"

},

{

"q": "自分の影響力をどう発揮したいと考えていますか？",

"a": "人が自信をつけて成長する姿を間近で支えたい",

"b": "周りが理想を忘れずにチャレンジし続けるよう鼓舞したい"

},

{

"q": "チームの目標設定をするとき、どちらが自然ですか？",

"a": "実現可能なステップを設計し、少しずつ達成感を得られるようにする",

"b": "高いゴールを掲げながらも、諦めず取り組む精神を醸成する"

},

{

"q": "メンバーが失敗を恐れる場合、どのようにアプローチしますか？",

"a": "失敗から学ぶメリットを示し、小刻みにチャレンジを重ねる提案をする",

"b": "理想への道に失敗はつきものだからこそ、挑戦を止めない意志を育む"

},

{

"q": "あなたがリーダーとして嬉しい瞬間は？",

"a": "サポートしたメンバーが自信を持って次のステップへ進む姿を見たとき",

"b": "チーム全体が大きな理想を胸に、前向きに挑み続ける空気を感じたとき"

},

{

"q": "周りからはどんな評価を受けることが多いと思いますか？",

"a": "「細かな面倒見が良くて、成長を後押しするのが上手い」",

"b": "「高い目標を掲げて、迷いそうな人にも勇気を与えてくれる」"

},

{

"q": "メンバーがあなたに相談しに来る理由は？",

"a": "的確にアドバイスし、実行ステップを一緒に考えてくれるから",

"b": "理想や夢を後押しし、落ちそうな気持ちを奮い立たせてくれるから"

},

{

"q": "最終的に、あなたが描く“NOAH×KAIRI\_a2”のリーダー像は？",

"a": "「個々の成長を誠実に支援する、温かい導き手」",

"b": "「理想を諦めない姿勢で周囲を鼓舞する、信念の推進者」"

}

],

"NOAH×KAIRI\_b1": [

{

"q": "静かに仲間を癒しながら、自分の理想を磨き続けるなら、どんな行動が多いですか？",

"a": "明るい言葉はあまり使わずとも、そっとサポートして寄り添う",

"b": "表舞台には立たず、理想を少しずつ形にする作業に集中する"

},

{

"q": "周りが悩んでいても騒ぐ雰囲気ではないとき、あなたはどう関わりますか？",

"a": "相手の気持ちに静かに寄り添いながら、背負いすぎない程度に手助けする",

"b": "声を上げず、黙々と理想に関わる作業をしながら見守る"

},

{

"q": "チームの雰囲気が沈んでいるとき、どのように穏やかな空気を作りますか？",

"a": "大きな声は出さずに、優しい態度でみんなの不安を和らげる",

"b": "理想への取り組みを地道に進めて、変化を少しずつ促す"

},

{

"q": "仲間に過度なアドバイスをしない理由は？",

"a": "相手にそっと寄り添うだけで回復を待ちたいから",

"b": "自分は理想追求に集中していて、口出しは最小限に留めるから"

},

{

"q": "あなたが“NOAH×KAIRI\_b1”タイプとして周りから頼られるのは、どんな場面？",

"a": "落ち込んでいる人を静かに癒すとき",

"b": "人が気づかないうちに理想を着実に形にしているとき"

},

{

"q": "チームが混乱しそうでも表立って指示を出さないのはなぜですか？",

"a": "大声でまとめるより、静かに寄り添って雰囲気を落ち着かせたいから",

"b": "表に立つより、理想を具体化する裏方作業に集中する方が得意だから"

},

{

"q": "プロジェクトが長引いて疲れている仲間を見たとき、どう対処しますか？",

"a": "黙って側にいて、気持ちを落ち着かせるフォローをする",

"b": "声を掛けずに理想追求のタスクを続け、周りの負荷を軽減する策を整える"

},

{

"q": "あなたが癒しを与える一方で、自分の理想を高めるには？",

"a": "優しさと静かな支援にエネルギーを使いつつも、時間を作って理想を磨く",

"b": "過度に干渉せず、自分の考えを深める静かな時間を確保する"

},

{

"q": "周囲から感謝されても、大きく表には出ない理由は？",

"a": "そっと支えること自体に満足を感じているから",

"b": "理想の探求が優先で、称賛されるかどうかは二の次だから"

},

{

"q": "あなたにとって“静かに癒す”と“理想を抱く”が同居するとき、どんな状態が理想？",

"a": "周りが穏やかに気持ちを取り戻し、その流れで自分も理想を少しずつ進める",

"b": "自分は黙々と理想を追い、結果的に周りも落ち着く雰囲気が生まれる"

},

{

"q": "周りの人があなたに何を期待していると思いますか？",

"a": "強い言葉は使わないけれど、安心感を提供してくれると期待される",

"b": "具体的には目立たないが、理想を裏でコツコツ形にしてくれると期待される"

},

{

"q": "“元気になれるほどではないけど癒される”と言われたらどう感じますか？",

"a": "それが自分の役割だと思い、十分嬉しく感じる",

"b": "騒ぎ立てることなく効果があるなら、自分らしいと納得する"

},

{

"q": "チームが高い理想を掲げていても、あなたが声を上げないのはどうして？",

"a": "押しつけるのではなく、静かに支援したいから",

"b": "理想は言葉より行動で示し、焦らず進めたいから"

},

{

"q": "メンバーそれぞれが苛立ちを感じ始めたら、どんな行動を？",

"a": "そっと個別に話を聞き、情緒を安定させるサポートをする",

"b": "中心に立たないが、理想に繋がる小タスクを整理して進めておく"

},

{

"q": "仕事の結果が思わしくなくても、あなたがやり続けることは？",

"a": "周囲を癒し、落ち着いて次の手を打てるように環境を整える",

"b": "理想の形を諦めず、一人で検討や修正を進める"

},

{

"q": "チームリーダーから「もう少し発言してほしい」と言われたらどう対処しますか？",

"a": "必要最低限の提案をするが、基本は寄り添う姿勢を維持する",

"b": "理想を急に主張するより、着実に形を作って結果で示す"

},

{

"q": "あなたの静かな癒しと理想主義が噛み合うとき、チームにはどんな効果がありますか？",

"a": "ギスギスしがちな場面でも雰囲気が和らぎ、落ち着いて取り組める",

"b": "派手さはないが、確かな理想の方向性を保ちつつ落ち着きを保てる"

},

{

"q": "メンバーが「焦っても意味はないよ」と言っても、理想を手放さず行動するのはなぜ？",

"a": "静かなやり方でも、いつか理想に近づけると信じているから",

"b": "騒がずとも、理想を捨てるより粘り強く継続する方が自分のスタンスに合うから"

},

{

"q": "あなたの存在が評価されるとしたら、どのような言葉をかけられるのを望みますか？",

"a": "「いつも静かに支えてくれる、その姿にほっとする」",

"b": "「騒ぎ立てないのに、理想を着実に形にしていて頼もしい」"

},

{

"q": "最後に、“NOAH×KAIRI\_b1”としてのあなたのスタンスをまとめるなら？",

"a": "「癒しをもたらしながら、自分も陰で理想を追い続ける優しき存在」",

"b": "「言葉少なでも理想を捨てず、地味に形へ向かう寡黙な支え手」"

}

],

"NOAH×KAIRI\_b2": [

{

"q": "チームを守りつつ、自分の理想を探索するなら、どのように振る舞いますか？",

"a": "周囲の急な変化を防ぎ、慎重に次のステップを踏ませる",

"b": "外に大きくは言わず、理想実現の手段を自分のペースで探る"

},

{

"q": "周りに変化が求められても、あなたが急がないのはどうして？",

"a": "無理にスピードを上げるより、皆の安全や安定を優先したいから",

"b": "大げさに騒ぐのではなく、理想を守るために必要最小限の行動をするから"

},

{

"q": "緊急時でも大声を出さず、静かに周囲を守る姿勢をとる理由は？",

"a": "皆の不安をあおるより、落ち着いた守りが合っていると思うから",

"b": "理想に動揺が走らぬよう、冷静に対処し続けたいから"

},

{

"q": "チームが新しい挑戦を望んでいても、あなたが慎重なのはなぜ？",

"a": "急な挑戦にはリスクが多く、みんなを安全に導きたいから",

"b": "理想を壊さないために、段階的に進める方が確実だと考えているから"

},

{

"q": "周囲からは「行動が控えめ」と言われても、あなたなりのこだわりは？",

"a": "守りを優先し、急変による混乱を防ぐスタンス",

"b": "理想に傷がつかないよう、気を急かさず熟成を待つスタンス"

},

{

"q": "仲間が焦りを感じているとき、あなたはどう対処しますか？",

"a": "まず静かに耳を傾け、急ぎすぎずに地固めをするようアドバイスする",

"b": "大きな声を出さず、理想の方向を変えずにゆっくり進むよう提案する"

},

{

"q": "組織に変革が必要と言われても、あなたが無理に急がない理由は？",

"a": "周りを安全に守りながら変えた方が、結果的に失敗が少ないと信じるから",

"b": "理想を投げ出すような荒療治は好ましくないと思うから"

},

{

"q": "もしリーダーから「もっと速く動いてほしい」と要望がきたら、どう応えますか？",

"a": "急ぎすぎてメンバーが疲弊しないか、慎重に確かめて動く",

"b": "理想を損なわない範囲でスピードを上げられるか検討する"

},

{

"q": "あなたが“NOAH×KAIRI\_b2”として周囲から頼られるのはどんな場面？",

"a": "急すぎる提案が飛び交って混乱しそうな状況を落ち着かせるとき",

"b": "理想に反する無謀な動きを控え、進捗を緩やかに整える必要があるとき"

},

{

"q": "自分の理想を静かに守る行動をするのはどうして？",

"a": "騒ぎ立てると不要な衝突やリスクが増えると考えているから",

"b": "理想には時間が必要で、急場の対応よりじっくり形にしたいから"

},

{

"q": "周囲の期待が高まっても、あなたが積極的にアピールしないのは？",

"a": "華やかさよりも安定感と安全を守る方が自分に合うから",

"b": "理想は主張するものではなく、静かに育んで表すものだと思うから"

},

{

"q": "メンバーからはどう見られることが多いですか？",

"a": "急に動いてくれないけど、最終的に安全な道を示す人",

"b": "口数は少ないが、理想を捨てずに穏やかな改革を目指す人"

},

{

"q": "もしプロジェクトがとん挫しそうになったら、どんな役割を果たしますか？",

"a": "パニックにならないよう雰囲気を安定させ、慎重に再建プランを立てる",

"b": "理想が潰れぬよう、少しずつ問題点を対処して軌道修正を試みる"

},

{

"q": "あなたにとって“守る”という行動と“理想を抱く”行動はどう結びついていますか？",

"a": "人々を守ることで、理想を押し通すための基盤を作る",

"b": "騒ぎ立てず理想に向かうには、周囲を急がせない守りが必要"

},

{

"q": "メンバーが情熱を持って進みたいと訴えたら、あなたはどう応えますか？",

"a": "情熱を否定せず、でも安全策を考えながらサポートする",

"b": "理想に沿うならゆっくり進めるようにし、焦る必要はないと伝える"

},

{

"q": "トラブルや失敗を恐れる仲間には、どんな声掛けをしそうですか？",

"a": "「ゆっくりで構わないから、無理はしないようにね」",

"b": "「理想を持っていれば、小さくでも前進すればいいんだよ」"

},

{

"q": "あなたがリーダーでも、積極的に指示を出さない理由は？",

"a": "周囲が自発的に落ち着いて動けるよう、あまり指示を乱発したくないから",

"b": "理想を口にしすぎるとプレッシャーになるので、慎重に進めたいから"

},

{

"q": "チームに衝突が起きても、大きく取り上げず静かに解決するのはなぜ？",

"a": "騒ぎに発展すると不安が広がり、守るべき人が疲弊するから",

"b": "理想を乱す大事にしたくないし、静かな解決策で着地させたいから"

},

{

"q": "周りが「もう少しリスクを取ろう」と急かす場合、あなたはどうする？",

"a": "万が一に備えてしっかり準備しながら、少しずつ進める提案をする",

"b": "理想が壊れない範囲で、ゆるやかなリスクだけ受け入れる"

},

{

"q": "最後に、“NOAH×KAIRI\_b2”としてのあなたを一言で表すなら？",

"a": "「穏やかな空気の中で慎重に周りを守り、理想をゆっくり進める存在」",

"b": "「過度に急がず、理想に沿って静かに安定をもたらす寄り添い手」"

}

],

"KAIRI×NOAH\_a1": [

{

"q": "理想を現実に形作る際、周囲を希望で満たすにはどうしますか？",

"a": "冷静に計画しながらも、みんなに未来の可能性を示す",

"b": "完成度にこだわりつつ、チーム全体がワクワクするように励ます"

},

{

"q": "プロジェクトに着手する前、どんなビジョンを共有するのが得意ですか？",

"a": "理想像を示し、それを達成する段取りをしっかり提示する",

"b": "明るい見通しを与え、チームを一気にやる気にさせる"

},

{

"q": "困難な目標でも、あなたがリーダーならどんなリスク対策をする？",

"a": "合理的にステップを設計して、理想に向け着実に進む",

"b": "進むうちに障害が見えたら、チームを励ましつつ修正していく"

},

{

"q": "チームにモチベーションのギャップがあるとき、どう埋めますか？",

"a": "個々の理想・役割を明確化し、安心感を与えながら導く",

"b": "話し合いで前向きな空気を作り、全員が未来に希望を抱くようにする"

},

{

"q": "あなたが前面に立つとき、メンバーにはどう見える？",

"a": "論理的で頼れる戦略家として、理想を具体化してくれる",

"b": "明るさと楽観をもたらし、チームが自然に動き出すきっかけをくれる"

},

{

"q": "理想と現実のギャップが大きい場合、どちらの行動がしっくり？",

"a": "地道に分析し、小さな成功を積み重ねてギャップを埋める",

"b": "メンバーを元気づけつつ、失敗を恐れず行動してギャップを乗り越える"

},

{

"q": "プロジェクトの方針を決めるとき、どんなスタンスが近いですか？",

"a": "長期的な理想を柱に、細部まで計画する慎重さ",

"b": "希望を広げる熱意でスタートし、途中で必要に応じて微調整する"

},

{

"q": "あなたの“KAIRI×NOAH\_a1”としての価値はどんな場面で発揮されやすい？",

"a": "理想に向かう道筋が曖昧なとき、筋道をはっきり示してチームを導くとき",

"b": "みんなのやる気が下がりそうなとき、希望を与えて盛り返すとき"

},

{

"q": "メンバーが疲れを感じているなら、どのようにサポートしますか？",

"a": "計画を再調整し、進行ペースを落とすか工程を簡略化する",

"b": "励ましやフォローの声掛けでチームの雰囲気を再度明るくする"

},

{

"q": "あなたが理想を体現するリーダーとして大事にする一言は？",

"a": "「計画と努力を積み重ねれば、理想は必ず形になる」",

"b": "「みんなの笑顔と希望が、理想を現実へと動かす原動力になる」"

},

{

"q": "予想外のトラブルが起きたら、どんな行動を取りますか？",

"a": "冷静に分析し、最短ルートでリカバリーを進める",

"b": "動揺が大きくならないようチームを励まし、柔軟に方針を変える"

},

{

"q": "メンバー間のコミュニケーションが不足気味ならどう対処しますか？",

"a": "ミーティングや進捗管理を徹底して、理想の共有を明確にする",

"b": "相手を思いやる言葉が自然に出るような温かい空気を作る"

},

{

"q": "リーダーとして、あなたが得意なのはどちら？",

"a": "現実的な改善策を示して理想へぐいぐい進める強さ",

"b": "みんなに希望を抱かせるムードづくりで自然と目標達成に導く"

},

{

"q": "メンバーから頼られるとき、どんな形でそれに応えると感じますか？",

"a": "問題点を論理的に分析し、理想を実現するための具体策を提案する",

"b": "相手の気持ちをサポートして前向きにさせ、行動を後押しする"

},

{

"q": "チーム内で意見がまとまらないとき、まずは何をしますか？",

"a": "理想のゴールを再確認し、合意点や論点を整理する",

"b": "雰囲気を和らげ、楽観的な空気で共通の希望を見つける"

},

{

"q": "失敗が続いても、あなたが理想を手放さない理由は？",

"a": "分析を続けていればいずれ成功への方程式が見つかると考えているから",

"b": "周りに希望を絶やさなければ、いつかは道が開けると信じているから"

},

{

"q": "メンバーの才能を引き出すにはどちらが得意？",

"a": "得意分野を把握してタスク配置や計画を細かく調整する",

"b": "本人の気持ちを高揚させて、自発的に力を発揮できる雰囲気を作る"

},

{

"q": "あなたの冷静さと明るさが同居する場合、チームはどうなりますか？",

"a": "目標が明確で迷いが少なく、しっかりと達成に近づける",

"b": "意見が活発に飛び交いながらも、方向性はぶれずに進行する"

},

{

"q": "ゴール直前で疲労感が漂うメンバーを見たら、どんな行動を選びますか？",

"a": "計画を再点検し必要な協力体制を整える",

"b": "もう一踏ん張りだと励まし、エネルギーを注入する"

},

{

"q": "最後に、“KAIRI×NOAH\_a1”としてのリーダー像をひとことで？",

"a": "「理想を具体化する力と、静かな計画性でチームを牽引する」",

"b": "「希望を絶やさず、目標に向けて前向きに突き進む原動力となる」"

}

],

"KAIRI×NOAH\_a2": [

{

"q": "理想を追い求めながら、周囲の成長を促すなら、どんなスタンスが自然ですか？",

"a": "高い理想を目指しつつ、人一倍努力する姿を見せて仲間を巻き込む",

"b": "チームが前に進むよう、静かに背中を押し続ける"

},

{

"q": "周りが伸び悩んだとき、どのように理想の重要性を伝えますか？",

"a": "自分の信念を示しながら、成長の手法を具体的に提案する",

"b": "会議などで熱く語るよりも、1対1で相手を引き上げるやり方を重視する"

},

{

"q": "メンバーが小さな成功を収めたら、どんな反応をする？",

"a": "「大きな理想へのステップだね！」と前向きに評価する",

"b": "「その調子で続けていこう」とさりげなく士気を高める"

},

{

"q": "チーム内に教育の機会を作るとき、どう理想を織り込みますか？",

"a": "理想が背景にあると学ぶ意欲が違う、とメンバーに説く",

"b": "直接理想を押しつけず、個々に合わせて成長できる場を用意する"

},

{

"q": "“信念探求”と“成長促進”が両立するとき、どんなメリットがあると思いますか？",

"a": "みんなが高みを目指しやすく、個々のモチベーションが高い状態をキープできる",

"b": "行き詰まっても信念が指針になるし、仲間の成長がさらに理想を後押しする"

},

{

"q": "メンバーが自分の理想を見失いそうなとき、どう呼び覚ましますか？",

"a": "理想を声に出して reaffirm し、自分も挑戦を続ける姿を見せる",

"b": "少人数での対話を重ね、相手の可能性を丁寧に引き出す"

},

{

"q": "あなた自身が忙しくても、後輩の育成をおろそかにしない理由は？",

"a": "理想を実現するには仲間の成長が欠かせないと知っているから",

"b": "自分だけ理想を追うのではなく、周囲と共に歩んだほうが成果が大きいと感じるから"

},

{

"q": "周囲が楽観的すぎると思ったら、どのようにバランスを取りますか？",

"a": "理想の大切さを強調しつつ、努力や計画の重要性も説く",

"b": "あまり騒がず、具体的な目標を追加して地に足をつけるように誘導する"

},

{

"q": "一人ひとりの伸びしろを見極め、育てるとしたら、どんな行動がしっくり？",

"a": "常に声を掛け、理想へ向かう意識を忘れさせないようにする",

"b": "細やかな気配りで本人のペースを尊重しつつ成長を促す"

},

{

"q": "理想を語っても周りがピンと来ない場合、どう対応しますか？",

"a": "具体的な成果や可能性を示すことで、理想の価値を実感させる",

"b": "じっくり対話して、それぞれが理想を感じられるようサポートする"

},

{

"q": "メンバーが挑戦を恐れて後ろ向きなら、どんな声掛けをしそうですか？",

"a": "「理想があるからこそ、挑戦する意義が生まれるんだよ」",

"b": "「焦らずに一歩ずつ進もう。あなたのペースで理想に近づける」"

},

{

"q": "あなたが理想を育みながらチームを導くとき、大切にするのは？",

"a": "声をかけて意欲を刺激し、理想を現実と思えるような熱を生む",

"b": "あまり大声を出さずとも、メンバーの伸びを見守り、必要なアドバイスをする"

},

{

"q": "リーダーとして、チームに理想を根付かせる工夫は？",

"a": "ミーティングで理想や目的を再確認し、みんなで意識を合わせる",

"b": "大々的に宣言せず、個別に対話しながらゆっくり共感を広げる"

},

{

"q": "あなたが提案する目標は、どんな特徴を持ちがちですか？",

"a": "やや高めだが、ワクワクする意義と達成後のメリットが示される",

"b": "すぐ実行せずとも、長期的に成長し続けられる要素を含む"

},

{

"q": "メンバーの自信が低いと感じたら、どう自信を取り戻させますか？",

"a": "理想を語りながら、過去の成功体験を思い出させて意欲を喚起する",

"b": "一対一でサポートし、理想の道筋が続いていることを納得させる"

},

{

"q": "長期的なビジョンを追う中で、途中で飽きそうになったメンバーがいたら？",

"a": "理想の全体像を再度示し、興味を再燃させるイベントや取り組みを提案する",

"b": "焦らず個々のペースを見直し、少しずつ前進しながら理想を繋げる"

},

{

"q": "周りから「熱心すぎる」と思われたら、どんな感じでしょう？",

"a": "理想を語り行動するうちに、結果としてそう見られるなら問題ない",

"b": "声高にはしないが、内に秘めた理想へのこだわりを理解してほしい"

},

{

"q": "チームが急成長を遂げたとき、どんな状態が理想ですか？",

"a": "全員が理想のゴールを共有し、高い意欲を持ったまま成果を出す",

"b": "互いを尊重し合いながら、着実に実力を伸ばして理想に近づく"

},

{

"q": "最後に、“KAIRI×NOAH\_a2”としてのスタンスをまとめるなら？",

"a": "「理想への強い姿勢でチームを鼓舞し、主体的に挑戦を促す導き手」",

"b": "「大々的には言わずとも、個々の成長を支えつつ理想を見失わせない支援者」"

}

],

"KAIRI×NOAH\_b1": [

{

"q": "あなたが黙々と理想を追求しつつ、周囲を静かに癒すにはどうしますか？",

"a": "理想を声高に語らず、自分のペースで完成度を追い求める",

"b": "大きな動きはせずとも、メンバーの気持ちに寄り添い安心感を提供する"

},

{

"q": "メンバーが疲れたり落ち込んでいると気づいたら、どんなサポートを？",

"a": "堅実な成果物を見せて、諦めなくてもいいと静かに示す",

"b": "優しい態度でそっと話を聞き、相手が落ち着くまで待つ"

},

{

"q": "あなたの黙々とした職人気質が周囲を救うのはどんな場面？",

"a": "理想へのレベルを保持し続け、成果物を通じてチームに自信を与える時",

"b": "誰かが苦しんでいても騒がず、その人の気持ちを受け止めてあげる時"

},

{

"q": "声を上げないままでも、チームにいい影響を与える方法は？",

"a": "仕事の質を高め続け、信頼を積み上げる",

"b": "賑やかさがなくても安心できる雰囲気を保つ"

},

{

"q": "理想を極めることと、メンバーの癒しを両立させるコツは？",

"a": "自分は質を追求し、必要なら相手を手伝うことで落ち着きと完成度を生む",

"b": "穏やかな態度で人に優しくしつつ、黙々と課題を仕上げて見せる"

},

{

"q": "みんなが焦っているとき、あなたはどんな行動をとる？",

"a": "大声を出さず、作業を継続しながら静かにクオリティを高める",

"b": "必要なところで相手の話を聞き、焦りを和らげるようにサポートする"

},

{

"q": "職人気質のあなたが人を癒す姿勢は、どう周りから見えると思う？",

"a": "一貫してブレない様子が安心感を与える",

"b": "過剰な干渉がなく、そっと気持ちを受け止めてくれる"

},

{

"q": "リーダーがあまり口を出さないことに不安を感じるメンバーがいるなら？",

"a": "完成度の高い成果物を見せ、黙々と仕事が進んでいると伝える",

"b": "そっと個別対応し、「自分はここにいるから安心して」と姿勢を示す"

},

{

"q": "高い理想をひそかに追求しているのに表立って言わないのはなぜ？",

"a": "言葉よりも作品や成果が物語るべきだと信じているから",

"b": "周囲を騒がせず、みんなが平穏に過ごせる方がいいから"

},

{

"q": "あなたにとって“孤高の職人型 × 静かな癒し型”の良さは何？",

"a": "クオリティを追求しながら、周りを慌てさせず落ち着いて進める",

"b": "大げさな励ましをしなくても、人に安心を与えられる"

},

{

"q": "不満があっても騒がずに理想を求め続ける理由は？",

"a": "自分の理想を完成させることが一番で、周囲との衝突を避けたいから",

"b": "周りを安定させながら、自分の目標も追いたいから"

},

{

"q": "プロジェクトで苦境に陥った際、どのようにリカバリー？",

"a": "大きく宣言せず地道に細部を修正して完成度を上げる",

"b": "焦る人には寄り添いつつ、自分は変わらず黙々と修正作業を進める"

},

{

"q": "周囲からはどう評価されることが多いと思いますか？",

"a": "目立たないけど完成度が高い仕事をするので頼りになる",

"b": "大きな声は出さないが、話すとほっとする存在"

},

{

"q": "理想を大切にしても仲間にはあまり強要しないスタイルをとる理由は？",

"a": "強要すると衝突が起きやすく、静かな作業がやりづらくなるから",

"b": "周囲を癒すには相手のペースを尊重するのが大事だと考えているから"

},

{

"q": "あなたが黙々とクオリティアップに励む姿を見て、メンバーにどんな影響がある？",

"a": "うるさく指示されなくても、自然に仕事の質を上げようと思う",

"b": "頼りになる安心感があり、困ったら相談しても受け止めてくれそうと思う"

},

{

"q": "疲れたメンバーに対して積極的に励まさないのはなぜ？",

"a": "声を張り上げるより、完成度の高い成果を示すほうが意欲を感じやすいと思うから",

"b": "相手に強要したくないし、静かに寄り添うほうが相手も楽だから"

},

{

"q": "大勢が集まるミーティングであなたが意見を言わない理由は？",

"a": "発言するより具体的に仕事を進めて結果を出す方が得意だから",

"b": "場を荒立てたくないし、言うべきタイミングまで静観したいから"

},

{

"q": "あなたに向いている仕事の仕方は？",

"a": "細部の完成度を上げながら、静かに目標へ進む方法",

"b": "周りのムードを落ち着かせ、自然と成果に繋げる方法"

},

{

"q": "メンバーがミスをして落ち込んだとき、どんな行動をしそうですか？",

"a": "黙々とカバーしながら、修正案を静かに渡す",

"b": "大声で励ますより、そっと話を聞いて安心感をあげる"

},

{

"q": "“KAIRI×NOAH\_b1”のあなたを一言で例えるなら？",

"a": "「黙々と質を追求し、騒ぎを起こさずに周囲を落ち着かせる隠れリーダー」",

"b": "「大きな声は出さずとも、仲間を柔らかく癒しながら自分の理想も貫く支え手」"

}

],

"KAIRI×NOAH\_b2": [

{

"q": "あなたが慎重に理想を抱きつつ、周囲に温もりを提供するなら、どんな場面が多い？",

"a": "大きな変化を急がず、安全なペースで理想を守る",

"b": "賑やかに励ますより、静かに暖かさを醸し出している"

},

{

"q": "周囲から「もっと行動してほしい」と言われても動かないのはなぜ？",

"a": "急に進んでリスクを増やすより、堅実に理想を持続させる方が大事だから",

"b": "強く動くと周りを慌てさせるので、あえて静かに温かさを維持したいから"

},

{

"q": "チーム内で衝突が起きそうな気配を察知したら、どのように行動しますか？",

"a": "事前に慎重なアプローチを探り、衝突を避ける道を考える",

"b": "急に意見調整するより、温かく話し合える空気をゆっくり作る"

},

{

"q": "理想を追ううえで、あなたが気をつけているのは？",

"a": "早まった判断を避け、確実に前に進むためのステップを踏むこと",

"b": "理想を捨てずとも、周囲のペースに配慮して焦らないこと"

},

{

"q": "メンバーが高ぶっているとき、あなたはどう対処しますか？",

"a": "落ち着かせるために静かに状況を分析し、安全策を示す",

"b": "温かな言葉で急かさないようにし、気持ちをゆるやかに和らげる"

},

{

"q": "急なタスク変更を提案されても、動じずにいるのはなぜ？",

"a": "理想を壊さないよう、変化よりも安定を守りたいから",

"b": "周りを急かさず、必要ならゆっくり変更に合わせる準備をしたいから"

},

{

"q": "理想を声に出さずとも、心に秘めたまま行動する理由は？",

"a": "大きく宣言すると空回りしやすいので、徐々に進めたいから",

"b": "周囲に重圧を与えるより、温かくみんなを見守りながら自分の道を行きたいから"

},

{

"q": "焦りが見えるプロジェクトでも、あなたが持ち前の慎重さを発揮するのはどんなとき？",

"a": "リスクが具体化しそうなとき、早めに動きを緩めるよう提案する",

"b": "無理して空気が荒れるより、穏やかに修正できる方法を探る"

},

{

"q": "理想実現を先延ばしにしがちだと思われるとき、実際のところは？",

"a": "すぐ叶わなくても諦めず、安定した環境で少しずつ近づけている",

"b": "強引に進めるより、温もりある人間関係を保ちつつ進めたいだけ"

},

{

"q": "あなたの姿勢が周囲をホッとさせるのはなぜでしょう？",

"a": "慎重に状況を見極めるので、急なリスクを回避しやすいから",

"b": "強制や騒ぎを起こさず、温かく寄り添う雰囲気があるから"

},

{

"q": "メンバーの意見がバラバラなとき、どうやってまとめますか？",

"a": "無理にまとめずとも、安全策を提案して落ち着かせる方向に導く",

"b": "会話の温度を上げずにゆるやかに合意を探し、衝突を防ぐ"

},

{

"q": "あなたが良い意味で“のんびり”と思われがちなのは、どんな理由から？",

"a": "理想を追うスピードを制御して、周りが混乱しないようにしているから",

"b": "焦らない空気を作ることで、皆がリラックスして作業できるようにしているから"

},

{

"q": "外野から「もっとガツガツ動くべき」と言われたらどう感じますか？",

"a": "理想に合わせて安全に進めたいから、その意見には頷きにくい",

"b": "自分のやり方を変えると温かさを失う気がして、少し抵抗を感じる"

},

{

"q": "周囲のトラブルに気づいたら、どんな行動をとりますか？",

"a": "大騒ぎはせず、問題部分を早めにカバーするフォローをする",

"b": "相手が気持ちを落ち着かせられるよう、優しく声をかけつつ対処する"

},

{

"q": "あなたの理想と周囲の期待が噛み合わないとき、どう折り合いをつけますか？",

"a": "周囲に合わせすぎず、最低限の安全ラインは確保して理想を守る",

"b": "温かい対話を重ねつつ、自分のペースを崩しすぎないよう工夫する"

},

{

"q": "急展開が多い環境でも、あなたが変わらずにいる利点は？",

"a": "チームが混乱しても地に足が着いた理想追求を続ける要になる",

"b": "周りが慌てても、一人は冷静で温かくフォローできるから"

},

{

"q": "あなたが周囲に与える“静かな安心感”はどんな形で現れますか？",

"a": "事前にリスクを整理しておき、何があっても落ち着いて対応できる",

"b": "人がパニックにならないよう、温かい態度で話を聞き、急がせない"

},

{

"q": "理想をあえて騒がずに持つメリットは？",

"a": "周囲を動揺させることなく、自分のペースで到達を目指せる",

"b": "関係を壊さずに穏やかな空気を保ち、少しずつ実現へ近づける"

},

{

"q": "最後に、“KAIRI×NOAH\_b2”としてのあなたを端的にまとめるなら？",

"a": "「急がず焦らず、理想を手放さない慎重な守り人」",

"b": "「温かな雰囲気を作りながら、理想をゆっくりと目指す安定提供者」"

}

]

}

{

"MARI×KINRYU\_a1": [

{

"q": "チームをまとめる際、どのように遊び心を取り入れますか？",

"a": "地道な努力をベースに、時々ユニークなアイデアでリフレッシュ",

"b": "メンバー同士の距離を縮めるために楽しいイベントを仕掛ける"

},

{

"q": "新しいプロジェクトを立ち上げるとき、どのようにリーダーシップを発揮しますか？",

"a": "堅実な目標設定をしながら、自由な発想で方向転換も受け入れる",

"b": "枠にとらわれないアプローチを取りつつ、必要な手順はしっかり管理"

},

{

"q": "周囲のモチベーションを高めたいとき、あなたはどうアプローチしますか？",

"a": "地道な声掛けと細かなサポートで一人ひとりのやる気を引き出す",

"b": "明るい雰囲気づくりと好奇心をそそるアイデアで全体を盛り上げる"

},

{

"q": "大きな目標を掲げるとき、どのように計画を進めますか？",

"a": "誠実にコツコツと進めて実現する道を整える",

"b": "変化や発想の転換を楽しみながら柔軟に計画を変えていく"

},

{

"q": "メンバーが目標に飽きてきたと感じたら、どのように工夫しますか？",

"a": "やりがいのある小さな成功を用意して地道な成果を積み上げる",

"b": "飽きないよう定期的に新しい刺激や遊び心を取り入れる"

},

{

"q": "仕事の環境をもっと楽しくするにはどうすると良いですか？",

"a": "安心感をベースにした組織風土を作り、安定感の中で楽しみを見出す",

"b": "創造的なイベントやサプライズでメンバーの想像力を刺激する"

},

{

"q": "仲間から『安心できるし楽しい』と言われるようになるには？",

"a": "コツコツと裏方でサポートする姿勢を大事にしながら、皆の意見に丁寧に耳を傾ける",

"b": "積極的に会話を盛り上げ、自由なアイデアを提案し合う空気を作る"

},

{

"q": "急なトラブルが起きたとき、どのようにリカバリーしますか？",

"a": "まずは落ち着いて状況を把握し、堅実に修正していく",

"b": "柔軟な発想で新たな解決策を考えつつ、場を明るくキープする"

},

{

"q": "働くうえで最も大切なのは？",

"a": "積み重ねによる確実な結果と、信頼関係",

"b": "自由な発想と楽しい雰囲気で、活力を生み出すこと"

},

{

"q": "リーダーとしての強みはどちらに近いですか？",

"a": "粘り強い努力と誠実さで信頼を集める",

"b": "どんな状況でも変化や挑戦を恐れず、雰囲気を盛り上げる"

},

{

"q": "周囲が落ち込んでいるとき、どう盛り返そうと考えますか？",

"a": "地道に一人ひとりの状況を聞いて、着実にサポートする",

"b": "積極的に楽しい企画を用意して、一気に気分を転換する"

},

{

"q": "メンバー間の軋轢が生じたとき、リーダーとしてどう対応しますか？",

"a": "裏方でコミュニケーションを仲介し、堅実に解決を図る",

"b": "場の雰囲気を明るくしつつ、クリエイティブな対話の場を作る"

},

{

"q": "新しい手法を取り入れるなら、どのように浸透させますか？",

"a": "慣れないことでも地道に説明し、みんなで試行錯誤する体制をつくる",

"b": "おもしろそうなポイントを強調して、みんなの興味を引き出す"

},

{

"q": "何かを教える立場になったとき、どんなスタイルが合いますか？",

"a": "しっかりと基礎を教えつつ、段階を踏んで成長を支える",

"b": "遊び心を交えたプログラムで、楽しみながら覚えてもらう"

},

{

"q": "リーダーとしてあなたが大事にしている一言を選ぶなら？",

"a": "「地道な努力が信頼と成功を育む」",

"b": "「自由な発想こそチームを輝かせる」"

},

{

"q": "もし大きなイベントを企画するとしたら、どんな点を重視しますか？",

"a": "着実な進行管理と抜かりない準備",

"b": "アドリブにも対応できる柔軟な仕掛けや楽しい演出"

},

{

"q": "周囲からの評価をどう受け止めますか？",

"a": "評価よりも結果や信頼関係の構築を重視する",

"b": "周囲の反応を見て、さらに面白さや新しさを加えていきたい"

},

{

"q": "メンバーと長い期間付き合うなら、どんなスタンスが根底にあると思いますか？",

"a": "安定と実直さを大事にし、サポートを惜しまない",

"b": "楽しい雰囲気を共有し、飽きさせない工夫を続ける"

},

{

"q": "プロジェクトの途中で飽きが来たら、どう対策を考えますか？",

"a": "途中成果を可視化して、努力の積み重ねが感じられるようにする",

"b": "新しいアイデアやメンバー同士のリフレッシュ企画で刺激を与える"

},

{

"q": "あなたのマネジメントスタイルを一言で表すなら？",

"a": "「堅実な守りと誠意あるサポートによるリード」",

"b": "「自由を楽しみながら変化を促す導き手」"

},

{

"q": "最後に、理想的なチーム像を思い描くなら？",

"a": "努力が報われ、みんなが地道に成長できる落ち着いた組織",

"b": "自然な盛り上がりとワクワク感で常に刺激的な集団"

}

],

"MARI×KINRYU\_a2": [

{

"q": "チームを盛り上げる演出を考えるとき、どんな方法がしっくりきますか？",

"a": "細やかな配慮と堅実な下準備で、演出効果を確実に高める",

"b": "派手な仕掛けやサプライズを取り入れ、楽しさの衝撃を与える"

},

{

"q": "周囲をまとめる際、どのように柔軟性と計画性を両立させますか？",

"a": "誠実な努力を軸にしながら、一部に遊び心を織り交ぜる",

"b": "その場の雰囲気に合わせて演出を変え、でも要所はしっかり押さえる"

},

{

"q": "あなたが“育成マイスター”と呼ばれつつ、場の空気を変えるならどんなアプローチ？",

"a": "一人ひとりに適切な課題とフォローを提供し、安心感を大切にする",

"b": "得意分野を活かすユニークな企画を取り入れ、成長意欲を高める"

},

{

"q": "新たなメンバーが加わるとき、どのように歓迎しますか？",

"a": "段階的に仕事を教え、さりげなく周囲と調和できるよう導く",

"b": "面白い自己紹介やゲームなどを活用して場を一気にほぐす"

},

{

"q": "チームの演出を考えるうえで、「飽きさせない仕組み」が必要な理由は？",

"a": "長期的なモチベーションを維持するには、細かなサポートが効くから",

"b": "変化を与えて興味を引く方が、やる気が持続しやすいから"

},

{

"q": "メンバーが伸び悩んでいるとき、どんな対処方法を取るのが自分らしい？",

"a": "落ち着いた環境で丁寧にアドバイスし、時間をかけて伸ばす",

"b": "本人が楽しめる仕掛けや新しい挑戦を提案し、刺激を与える"

},

{

"q": "人材育成の計画を立てるとき、どのようにモチベーションを高めますか？",

"a": "目標の進捗を可視化し、地道な成功体験を積ませる",

"b": "変化に富んだタスクを用意して、新鮮さと面白さを演出する"

},

{

"q": "メンバーのやる気が下がったら、どう盛り上げを図りますか？",

"a": "個人面談やケアで一人ひとりフォローし、信頼を積み重ねる",

"b": "思い切って新企画やイベントを打ち出して心を揺さぶる"

},

{

"q": "プロセス重視の人と、結果を早く出したい人がチームに混在するとき、どのようにまとめますか？",

"a": "互いのペースを尊重できるようタスク分担や目標管理を調整する",

"b": "必要なところに楽しさを加え、スピードと安定感の両方を演出する"

},

{

"q": "大きな行事の準備段階で、あなたは何に力を入れますか？",

"a": "細部までしっかりと詰めて安心して進められる土台を作る",

"b": "魅力的な要素やサプライズを計画し、盛り上がりを演出する"

},

{

"q": "「リーダー」としての自分の個性を表すなら、どちらが近いですか？",

"a": "地道なサポートと管理能力で、組織をゆるやかに引き上げる",

"b": "変化を恐れないアプローチで、場をワクワクさせる演出家"

},

{

"q": "プロジェクトが長期化しそうなとき、あなたが心掛ける対策は？",

"a": "工程を細かく分け、定期的に進捗と成功体験を確認する",

"b": "マンネリを防ぐため、段階ごとに新しい演出を盛り込む"

},

{

"q": "メンバーの個性がバラバラなとき、どのようにまとめますか？",

"a": "一人ひとりを細かく見て、得意分野を伸ばしながらチームに馴染ませる",

"b": "それぞれの個性を掛け合わせて、ユニークな変化を楽しむ"

},

{

"q": "チームの疲労が見えてきたとき、どうリフレッシュさせますか？",

"a": "休息やケアの制度を整え、心身の疲れを穏やかに解消できる環境を作る",

"b": "明るいレクリエーションやノリの良い企画で気分を一新させる"

},

{

"q": "あなたが大切にしている“育成”の理念を一言で言うなら？",

"a": "「誠実な支えと地道な工夫が、仲間の成長を加速させる」",

"b": "「楽しさと変化が刺激となり、人の可能性を開花させる」"

},

{

"q": "長期にわたる仕事で結果を出すためには？",

"a": "粘り強い努力と綿密な計画の積み重ねが重要",

"b": "時々大胆にリフレッシュし、楽しく走り続けられる仕組みが必要"

},

{

"q": "組織の雰囲気作りで、あなたが大事だと思うのは？",

"a": "一人ひとりの意欲を丁寧にケアする土台",

"b": "メンバーが気軽にアイデアを出せる自由で軽快なムード"

},

{

"q": "あなたの育成スタイルに合った働き方を周囲が理解するには、どう伝えますか？",

"a": "細やかなサポートを通じて実感してもらう",

"b": "時折目立つ演出でわかりやすくアピールし、楽しさを共有する"

},

{

"q": "人材育成とチーム演出を同時に考えるなら、あなたは何を意識しますか？",

"a": "全員が段階的に成長できるよう、計画性を持ってサポート",

"b": "常に新鮮な刺激を与え、変化の中で成長を促す"

},

{

"q": "最後に、理想の“育成と演出”を融合させたチーム像を一言で？",

"a": "「着実な進歩と安心感があり、皆が自然に成長できる場」",

"b": "「絶えず変化や楽しさが生まれ、人がイキイキ育つ空間」"

}

],

"MARI×KINRYU\_b1": [

{

"q": "陰から支える立場で、自由を愛する仲間をサポートするにはどうしますか？",

"a": "地味な作業も厭わず環境整備し、仲間が自由に動ける土台を作る",

"b": "必要最小限のコミュニケーションで、邪魔にならない程度に見守る"

},

{

"q": "あなたが“堅牢な盾”として動くとき、メンバーにどんな印象を与えたいですか？",

"a": "安心して挑戦できるよう、しっかり守ってくれる人だと感じてほしい",

"b": "口出しは少ないが、いつも影から支えている存在だと思われたい"

},

{

"q": "メンバーが突拍子もないアイデアを出したとき、どのように受け止めますか？",

"a": "アイデアが飛躍していても基本的に否定せず、必要なら下支えに回る",

"b": "あまり口を挟まないが、リスクが大きいと感じたら静かに助言する"

},

{

"q": "目立たずに皆を支えたいと考えるのはなぜ？",

"a": "表に出なくても、組織や仲間の成功を確実に支えることに喜びを感じる",

"b": "自由人たちがのびのび動けるよう、自分は余計な干渉を控えたいから"

},

{

"q": "チームがバラバラな時、どう立ち回りますか？",

"a": "意見がぶつかる場合でも、裏で調整しつつ静かに解決へ導く",

"b": "個々が自由にやっている状況を尊重し、そのままでも破綻しないように見張る"

},

{

"q": "仲間が人と関わるのが好きではない場合、あなたはどうサポートしますか？",

"a": "孤立しないよう地味に関係をつないであげる",

"b": "口を出しすぎず必要な情報だけ渡し、自分のペースで動けるようにする"

},

{

"q": "ワイワイした環境に疲れを感じるメンバーには、どう接しますか？",

"a": "騒がない場所を用意したり、スケジュール調整して負担を減らす",

"b": "本人が居心地のいい範囲での参加を認め、無理強いしない"

},

{

"q": "型破りな行動をしたい仲間を守るために、どのように対応しますか？",

"a": "周囲からの批判をやわらげるよう、裏で弁護や調整をしておく",

"b": "自分は前に出ずとも、状況を把握してもしもの時に備える"

},

{

"q": "チームに混乱が起きたら、あなたはどう対処しますか？",

"a": "混乱を沈めるために quietly 働きかけ、混乱の原因を鎮圧",

"b": "自由なやり方を阻害しない程度に問題点だけをしっかり押さえる"

},

{

"q": "メンバーからはどう見られたいと思いますか？",

"a": "縁の下の力持ちとして頼りになるし、いざという時に助けてくれる人",

"b": "個々のスタイルを尊重してくれる柔軟なサポーター"

},

{

"q": "誰かが大きな失敗をしそうな予感がある時、あなたはどうしますか？",

"a": "本人に打ち明けて事前に対処させるか、裏でフォローを準備する",

"b": "必要最小限だけ助言し、本人の意思や自由を妨げないようにする"

},

{

"q": "他人に対して強く干渉しない理由は？",

"a": "無理に介入すると相手の自主性が損なわれると考えているから",

"b": "自由人の個性を尊重したいので、口出しは最小限に留めたい"

},

{

"q": "あなたがいることで、チームはどんな安心感を得られると思いますか？",

"a": "何かあっても必ず守ってくれるだろうという信頼感",

"b": "邪魔されずに自由に動けるが、必要時には助けを得られる"

},

{

"q": "自分が目立つ役割を引き受けるのはどう感じますか？",

"a": "あまり得意ではないし、後方支援の方が自分の性に合う",

"b": "周りが困らなければいいが、基本は裏方でいたい"

},

{

"q": "チームのルールや手続きが多いと感じても、どのように対応しますか？",

"a": "自分が地道に手続きを代行し、仲間が自由に動けるようにする",

"b": "必要なルールだけ押さえて、仲間がやりやすい形を尊重する"

},

{

"q": "あなたの理想のチームワークとはどんなイメージですか？",

"a": "前線で自由に動く人と、しっかりと後ろで支える人が噛み合う形",

"b": "各々が好きなように動きながらも、互いに干渉しすぎない空気感"

},

{

"q": "周囲から「もっと主張すればいいのに」と言われても、静かでいる理由は？",

"a": "目立たなくても本質的に支えることが自分の役割だと考えている",

"b": "自由人たちに任せる方が面白い結果が出ると思うから"

},

{

"q": "なにか問題が起きたとき、あなたが最後の砦となることはありますか？",

"a": "はい、表に出ないが重要な瞬間に備えていることが多い",

"b": "できるだけ介入しないが、緊急時はさりげなく手を貸す"

},

{

"q": "あなたのサポートスタイルを一言で表すなら？",

"a": "「陰の盾となり、仲間を静かに守り続ける」",

"b": "「自由を尊重しつつ、困ったときに助ける控えめな支援」"

},

{

"q": "最終的に自分が目立つ形でチームが成功したら、どんな気持ちですか？",

"a": "自分の役割は終わったし、メンバーが活躍してくれればそれで満足",

"b": "あまり注目はされたくないが、まあうまくいったなら良いと感じる"

}

],

"MARI×KINRYU\_b2": [

{

"q": "陰からチームを繋ぎつつ、創造的な革命を促すにはどうしたらいい？",

"a": "縁の下で人と人を結び、柔らかな雰囲気を作る",

"b": "必要最低限のルールだけ整備し、メンバーの自由度を高める"

},

{

"q": "あなたが“陰の縁結び”のように動く理由は？",

"a": "目立たなくても、皆の連携を密かにサポートすることに価値を感じる",

"b": "自由奔放なメンバー同士が噛み合うよう細かい調整をするのが楽しい"

},

{

"q": "チーム内のコミュニケーションに活気が欲しいとき、どんな工夫をしますか？",

"a": "一人ひとりの相性を把握し、それぞれが話しやすいように導く",

"b": "意見交換を促すちょっとした仕掛けや小イベントを提案する"

},

{

"q": "人と人を繋げるうえで意識するのは？",

"a": "個々の性格を理解し、合いそうな相手との縁を結ぶ",

"b": "あまりガチガチにせず、軽いきっかけだけ与えて自然に盛り上げる"

},

{

"q": "自由な発想を好むメンバーが多いとき、どのようにチームを整えますか？",

"a": "裏で意見が対立しないよう、小さく調整して接点を増やす",

"b": "全体を束ねすぎず、共通の楽しさを感じる工夫だけを入れる"

},

{

"q": "チームの雰囲気がぎこちないと感じたら、どんな対応を？",

"a": "個別にフォローしつつ、人をさりげなく引き合わせて仲を深める",

"b": "無理に会議などを作らず、雑談や交流の仕掛けでリラックスさせる"

},

{

"q": "表に出ず人間関係を陰でケアするのはなぜですか？",

"a": "静かな立場でこそ、人々の本音や微妙な空気を察しやすいから",

"b": "大々的に調整するより、気配りを散りばめる方が自由なムードを壊さないから"

},

{

"q": "あなたが“静かなる変革者”になってチームを盛り上げるなら、どう動く？",

"a": "人間関係の不具合を察知し、裏でさりげなく改善を進める",

"b": "少人数や非公式の場を活用して、新しいアイデアを拡散していく"

},

{

"q": "メンバー同士があまり交わらないとき、どんな手段を取りますか？",

"a": "一対一での交流を増やすように、こっそり話すきっかけをつくる",

"b": "気軽なグループトークやオンラインイベントなどを提案して巻き込む"

},

{

"q": "関係をつなぐのが苦手な人には、どう手を差し伸べますか？",

"a": "相性の良さそうなメンバーをそっと紹介し、気まずさを和らげる",

"b": "おもしろいネタや企画を用意し、一緒に楽しむ流れへ導く"

},

{

"q": "あなたにとって最高の“陰の縁結び”を成し遂げた瞬間は？",

"a": "いつの間にかメンバー同士が親しくなり、チームが活性化しているとき",

"b": "誰も自分がやったと気づかずに、チームが楽しく連携しているとき"

},

{

"q": "自由な発想が飛び交うチームで、あなたの調整力が生きるのはどんな場面？",

"a": "あちこち暴走しそうなところを、裏で穏やかにまとめるとき",

"b": "アイデアがバラバラでも、緩やかな共有スペースを作ってシナジーを生むとき"

},

{

"q": "縁の下の力持ちとして成功を味わうとき、どんな気持ちになりますか？",

"a": "人が楽しそうに交流しているのを見ると、やりがいを強く感じる",

"b": "自分は表に出なくても、チームが活気づいていくのが嬉しい"

},

{

"q": "チーム全体が自発的に動いてくれるようになったら、どんなことを思いますか？",

"a": "陰で頑張った甲斐があったとしみじみ感じる",

"b": "これでみんな自由にやりたいことを楽しめる環境になったと安堵する"

},

{

"q": "どんな形で“楽しさ”や“自由”を後押ししますか？",

"a": "必要に応じた声掛けや個別フォローで人間関係を円滑にする",

"b": "硬いルールを減らし、アイデアを出しやすい場所をつくる"

},

{

"q": "あなたが“人と人を自然に繋ぐ”上で大切にしていることは？",

"a": "本人が気づかないうちに、相性のいい相手と結びつける配慮",

"b": "交流が苦手な人に無理強いせず、参加のハードルを下げる仕掛け"

},

{

"q": "“自由に動きたい人”をまとめるのは難しい面もありそうですが、どう克服しますか？",

"a": "裏方で柔軟に調整し、衝突を最小限にする",

"b": "完全にまとめようとせず、緩やかな繋がりだけを確保する"

},

{

"q": "自由奔放なメンバー同士が衝突したら、どんな対応をしますか？",

"a": "一方ずつ個別に話を聞き、静かに和解の糸口をさぐる",

"b": "集団で議論するより、少人数で気楽に話せる場を設定して収める"

},

{

"q": "あなたの“陰の縁結び”が最高に活きるのは、どんなチームでしょう？",

"a": "個性的でマイペースな人が多く、自然な連携が取りづらいチーム",

"b": "ルールが苦手な人が多く、自由さを尊重しつつ最低限の繋がりを作りたいチーム"

},

{

"q": "最後に、あなたの“陰から支えつつ自由な交流を促す”スタイルの信条は？",

"a": "「目立たなくても、人々の絆を quietly 育む存在」",

"b": "「やりたいことに没頭しつつも、さりげなく仲間を繋ぐキッカケを提供する」"

}

],

"KINRYU×MARI\_a1": [

{

"q": "自由な旅を好む一方で、誠実リーダー型として動くならどんなバランスをとりますか？",

"a": "常に新しい刺激を求めながら、地道なタスク管理を怠らない",

"b": "流動的な進行でも、必要な連絡や責任はしっかり守る"

},

{

"q": "新たな刺激を探しに行くリーダーとして、メンバーへの配慮はどうしますか？",

"a": "一人ひとりの状況を把握しつつ、楽しい目的地へ導く",

"b": "自由に動けるような方向を提案しながらも、困った時は地味にフォロー"

},

{

"q": "大きなプロジェクトを任されたとき、どのようにメンバーをモチベートしますか？",

"a": "新鮮なアイデアをどんどん提案し、皆でワクワク感を共有する",

"b": "誠実な姿勢と責任感を示しつつ、冒険心を刺激する目標を設定する"

},

{

"q": "計画性を持つメンバーと、自由を求めるメンバーが混在している場合、どう纏めますか？",

"a": "安定要素を大事にしながらも、新しさにチャレンジする要素を取り入れる",

"b": "堅実な進捗を見せつつ、楽しさや予想外の展開も忘れないよう配慮する"

},

{

"q": "あなたの行動理念を一言でいうなら？",

"a": "「楽しく、でもやるべきことは地道にこなす」",

"b": "「冒険心を優先しつつ、結果に向けた努力も忘れない」"

},

{

"q": "チームが退屈しそうな時、どう対応しますか？",

"a": "ユニークな刺激や旅のような新企画で盛り上げる",

"b": "少し大胆な試みに挑戦しながら、地道なタスクを並行して進める"

},

{

"q": "メンバーをまとめるとき、どんなリーダー像が理想ですか？",

"a": "親しみやすさと責任感を両立し、みんなを自然にまとめ上げる",

"b": "自由な発想を許容しながら、誠実にゴールまで伴走する存在"

},

{

"q": "チーム内にトラブルが起きたとき、どのように対処しますか？",

"a": "気軽に話し合い、明るい雰囲気を失わず解決策を見つける",

"b": "原因をしっかり把握しつつ、和やかなムードで問題解決に取り組む"

},

{

"q": "手を抜きたくなったメンバーが出ても、あなたはどう導きますか？",

"a": "面白さを感じてもらう仕掛けを作り、再び意欲を引き出す",

"b": "目標の意義を再確認して、自由さと責任感をバランスよく促す"

},

{

"q": "新しい刺激を求めるあまり、予定が変わることも多そうですが、どう扱いますか？",

"a": "スケジュール調整は地道にやり、変化を楽しめる仕組みを入れる",

"b": "予想外の展開をプラスに変え、柔軟に計画を再構成する"

},

{

"q": "“堅実な守護者”の要素と“風の旅人”の要素が合わさる利点は？",

"a": "冒険心が暴走せず、結果に繋げられる安定感が生まれる",

"b": "常に新鮮な空気を取り入れつつ、ミスを最小限に留められる"

},

{

"q": "メンバーそれぞれが違う目標を持っていた場合、どのようにまとめますか？",

"a": "共通する楽しさを軸にしながら、細かいところは誠実に調整",

"b": "お互いの自由を認めつつ、必要時には全員で協力する体制を作る"

},

{

"q": "あなたのリーダーシップで特に評価されたいのはどんな部分？",

"a": "皆が安心して楽しめる雰囲気を作り、それでいて結果を出す点",

"b": "自由な発想を活かしながら、目標達成へしっかり導く点"

},

{

"q": "進捗管理において面倒な部分があると感じるメンバーには、どう協力しますか？",

"a": "こまめな連絡や簡易ツールを整備し、負担を軽減する",

"b": "完全ではないにしろ、おおまかな枠だけ守ってもらう形を提案する"

},

{

"q": "あなたのチームが大成功を収めた後、どんな雰囲気になっているのが理想ですか？",

"a": "成果をみんなで喜び合い、さらに面白い挑戦を想像する余裕がある",

"b": "充実感と共に、次の自由な冒険を期待できる前向きな空気が漂う"

},

{

"q": "自由度を高めるほど、チームがバラけるリスクもあります。どう防ぎますか？",

"a": "最低限のルールや手順を地道にキープし、散漫にならないようにする",

"b": "メンバー間のコミュニケーションを絶やさず、連帯感を強める演出を適度にする"

},

{

"q": "リーダーとして重要視するのは以下のどちら？",

"a": "結果よりもプロセスの楽しさと信頼関係の構築",

"b": "自由さと責任感を同時に満たして最終的な成果も確保"

},

{

"q": "ワクワクする案が上がったがリスクもある場合、どう判断しますか？",

"a": "堅実な対策を裏で準備しつつ、可能性が高ければGOを出す",

"b": "メンバーの意見を聞き、楽しさと安全性の両方を考慮して判断する"

},

{

"q": "チームの成功を実感するのはどんなとき？",

"a": "メンバーが自然に動き、楽しみながら目標へ進んでいるとき",

"b": "変化あるプロセスをうまく乗りこなし、成果が上がったとき"

},

{

"q": "最後に、自分のリーダー像を端的にまとめるなら？",

"a": "「安定した土台を守りつつ、みんなを楽しく旅へ誘う存在」",

"b": "「自由な発想を受け止めながら、責任あるリーダーシップを発揮するガイド」"

}

],

"KINRYU×MARI\_a2": [

{

"q": "変幻自在に場を演出する一方で、メンバーを地道に育成したい。その両立はどう図りますか？",

"a": "イベント感を演出しながら、一人ひとりの進捗をこまめにチェックする",

"b": "華やかな仕掛けを用意しつつ、必要なアドバイスは地道に与える"

},

{

"q": "あなたが“変幻の演出家”と“育成マイスター”を兼ねるとしたら、どんなチームを目指しますか？",

"a": "常に刺激と学びが融合している、飽きない成長ステージ",

"b": "派手さを活かしつつ、着実にメンバーが力をつけていく場"

},

{

"q": "メンバーに新しいスキルを覚えてもらう際、どのように取り組みを進めますか？",

"a": "楽しめる演出を通じてスキルを自然に身につけさせる",

"b": "大々的なイベント形式で学習機会を作り、やる気を誘発する"

},

{

"q": "チームがマンネリ化しそうになったら、どう打開しますか？",

"a": "ハデな演出や企画で空気をガラリと変え、新しい学びを導入する",

"b": "個人の興味に合わせた刺激的なタスクを提案し、成長を促す"

},

{

"q": "メンバーの得意分野がバラバラなとき、どのように盛り上げつつ育成しますか？",

"a": "それぞれが輝ける場面を演出して、相互に学びが生まれるよう仕組む",

"b": "発想を競わせるようなイベントを用意して、それぞれの強みを引き出す"

},

{

"q": "“演出”と“育成”の両面を活かすために、あなたが気をつけるのは？",

"a": "目立つばかりにならず、地道なサポートが不足しないようチェックする",

"b": "派手な場面展開の裏で、一人ひとりの進度も確認する"

},

{

"q": "チーム全体での学習イベントをやるなら、どんな構成が理想ですか？",

"a": "ゲーム感覚で盛り上がりながら学習要素を詰め込み、結果が可視化される",

"b": "ステージ性を持たせ、各段階で達成感を得られる工夫を入れる"

},

{

"q": "自由度が高いと学習や育成が停滞する懸念も。どう取り除きますか？",

"a": "変幻自在な演出の中でも成果を計測できる仕掛けを用意する",

"b": "要所要所でフィードバックを与え、面白さと学習進度を両立する"

},

{

"q": "あなたにとって“大胆な演出”と“地道な育成”がうまく噛み合う瞬間は？",

"a": "メンバーが楽しみながら着実にスキルを得て、気づけば大きく成長しているとき",

"b": "派手なステージをこなしながら、自分の力が明確に伸びていると感じられるとき"

},

{

"q": "学習コンテンツを作成するなら、どのように人を巻き込みますか？",

"a": "入り口は魅力的に派手に演出し、中身は段階的に深められるよう設計する",

"b": "飽きさせないためにステップごとにテーマを変え、サプライズも入れる"

},

{

"q": "メンバーがスキルアップを嫌がる場合、どんな働きかけをしますか？",

"a": "楽しい仕掛けやゲーム風の課題を用意し、学習を娯楽化する",

"b": "モチベをくすぐる大会や表彰制度など、演出要素でやる気を煽る"

},

{

"q": "あなたが“育成マイスター”としての真価を発揮するのは、どんなシーン？",

"a": "メンバーが楽しそうに課題に取り組み、自然に成長している場面",

"b": "派手なイベントの中でも、一人ひとりのスキルが引き出される場面"

},

{

"q": "予想外のトラブルが起きた時、あなたはどんな対応を？",

"a": "演出の盛り上げは維持しながら、冷静に学習と成果を守るために動く",

"b": "騒ぎをプラスに変える演出を考えつつ、問題解決のステップを整える"

},

{

"q": "自由な発想が暴走して学習が進まない場合、どう制御しますか？",

"a": "その発想を生かせるミッションを用意し、意欲を学習に転化する",

"b": "スケジュールに合わせて演出を変えつつ、学習目標をさりげなく押し込む"

},

{

"q": "あなたにとって、メンバーが成長する過程での“楽しさ”とは？",

"a": "真面目な課題すらエンタメ化できる仕掛けを作ること",

"b": "結果だけでなく、道中のドキドキ感やサプライズを演出すること"

},

{

"q": "チーム全体を底上げするには？",

"a": "楽しい企画を通じて個々のスキルを発揮させ、相乗効果を狙う",

"b": "参加型のイベントで実力差を埋めながら、一体感を形成する"

},

{

"q": "メンバーからはどんな評価を得たいと思いますか？",

"a": "「楽しみながらいつの間にか成長できていた」と思われたい",

"b": "「派手で飽きない演出の中で、本当に力が付いてきた」と感じてもらいたい"

},

{

"q": "ゴールにたどり着いたとき、どのような状態が理想？",

"a": "振り返ると地道な努力が報われ、楽しかったと言われる",

"b": "大盛り上がりのフィナーレと同時に、成長や成果がしっかり見える"

},

{

"q": "あなたの“演出 × 育成”を象徴する言葉を選ぶなら？",

"a": "「エンタメ感満載で、結果として大きく成長していた」",

"b": "「華やかに盛り上げながら、学びを密かに仕込む」"

},

{

"q": "最後に、理想のチームを一言で表すと？",

"a": "「楽しさが学びに直結し、みんなが生き生き成長する空間」",

"b": "「ド派手な企画の中でも、個々がしっかりスキルアップできる舞台」"

}

],

"KINRYU×MARI\_b1": [

{

"q": "孤高の自由人と堅牢な盾が合わさるとしたら、どんなチーム像を描きますか？",

"a": "個人は自由に活動し、必要な時だけ背後からしっかり守る仕組みがある",

"b": "派手さはないが、リスクがあっても裏方が静かにフォローしてくれる"

},

{

"q": "周囲に干渉されず生きるタイプをサポートするにはどうしますか？",

"a": "邪魔しないけれど、危険を察知すれば背後で支援を用意する",

"b": "連絡を強制せず、そっと安全マージンを確保する"

},

{

"q": "衝突や騒ぎを好まないのに自由度が高いチームを支えたいとき、どんな姿勢が必要ですか？",

"a": "皆の動向を見守り、陰でこまめにリスクを回避する",

"b": "目立たないが重要な箇所を固めることで、自由を侵さない支えを行う"

},

{

"q": "あなたが“孤高の自由人型”メンバーに対して“堅牢な盾”として機能するなら、どんな場面が多い？",

"a": "本人は周囲との関わりを最小限にしたがるので、静かに保護する",

"b": "集合的なルールが苦手な人をカバーし、無理なく続けられるよう調整する"

},

{

"q": "チームが大勢集まるとき、あなたの存在意義はどこにあると思いますか？",

"a": "みんなが知らないところで整備や調整を行い、混乱を未然に防ぐ",

"b": "自由を好む人を含め、トラブルに対処するバックアップを地味にしておく"

},

{

"q": "自由人が独特の行動をとっても、あなたはどう感じますか？",

"a": "そのままにさせるが、危険があれば未然に処理する",

"b": "突飛な動きも面白いと思いながら、陰で万が一の対策を考える"

},

{

"q": "組織的に動くのが苦手な人が多いチームで、なぜあなたの堅実さが必要？",

"a": "最低限の守りがないと自由人たちが事故やミスを連発しがちだから",

"b": "混沌になりがちな場面でも、地味にリスクを管理する人が必要だから"

},

{

"q": "あなたにとって“堅牢な盾”として最優先の価値は？",

"a": "メンバーの自由や個性を否定せず、無理なく続けられる安全を担保する",

"b": "表に出なくても、失敗を未然に防ぎ安定した土台を提供する"

},

{

"q": "自由人がプロジェクトを引っ掻き回す状況でも、どう穏やかに対処しますか？",

"a": "本人が気づかない混乱を未然に潰し、スムーズに進められるよう保護する",

"b": "状況が悪化しないよう水面下で調整や修正を積み重ねる"

},

{

"q": "メンバーから「もっと前に出たら？」と聞かれても静かでいるのはなぜ？",

"a": "自分の役割は前線で目立つことではなく、陰で守ることだと信じている",

"b": "自由や個性が活きる場を維持するため、自分が主張しすぎたくない"

},

{

"q": "孤高の自由人が大きなトラブルを起こしそうな兆候を感じたら、具体的にどう動きますか？",

"a": "表には出ずに準備を整え、最悪の事態を回避できるよう下地を作る",

"b": "必要があれば、相手に悟られない範囲で環境を調整する"

},

{

"q": "あなたが“地味にすごい”と思われるのはどんな行動？",

"a": "個々が気づかない細部を直し続け、誰も困らない環境を作る",

"b": "大きな危機を未然に防いでいて、気が付けば平穏にすごせるようにしている"

},

{

"q": "自由人たちが気ままに活動するチームで、あなたが得意なのは？",

"a": "緻密なバックアップとフォローで、混乱が起きないようにすること",

"b": "規則や手続きを緩やかに整備し、みんながやりやすい環境を作ること"

},

{

"q": "「目立たないけれど、めちゃくちゃ頼れる！」と言われるとしたら、何が理由？",

"a": "メンバーが安全に自由を楽しめるよう事前準備をしているから",

"b": "トラブルが起きても迅速に対処して、いつの間にか問題を解決しているから"

},

{

"q": "急な変更や行き当たりばったりの行動をするメンバーにどう対応？",

"a": "表立って注意せずに、裏で情報を集めて最悪に備える",

"b": "あまり干渉しないが、必要なら別ルートや保険を用意しておく"

},

{

"q": "あなた自身は自由人とは違うタイプなのでしょうか？",

"a": "表面的には違うが、自由人を安全に活かす裏方が好き",

"b": "個人的に静かなやり方を好むが、自由人を尊重して見守る"

},

{

"q": "チームが成果を出したとき、どのような立ち位置で喜びを感じますか？",

"a": "自分は大勢の前に出ず、皆が達成感を味わう姿を後ろから見守る",

"b": "安堵しつつ、また陰で整備したり修正する準備を続ける"

},

{

"q": "あなたの支援スタイルを一言で言うなら？",

"a": "「自由さを損なわず、安全を守る地味なサポーター」",

"b": "「後ろ盾として必要な対策をして、トラブルを未然に回避する」"

},

{

"q": "最後に、理想とする“自由 × 安定”のチーム像を一言でまとめると？",

"a": "「自由人たちがのびのび活躍し、リスクは陰でしっかり処理される」",

"b": "「騒ぎすぎず穏やかに進む中で、想定外も裏でセーフティが整っている」"

}

],

"KINRYU×MARI\_b2": [

{

"q": "独自の輝きを胸に咲く個性派たちを、陰の縁結びが支える。どんな雰囲気を想像しますか？",

"a": "個性がバラバラでも、陰から柔らかく調整し合う居心地のいいチーム",

"b": "派手にアピールはしないが、それぞれが生き生き動ける空間"

},

{

"q": "自由に動きたい人同士を自然に繋げるコツは？",

"a": "共通点を見つけるために裏で情報を調べ、さりげなく会話を促す",

"b": "やりたいことをリスペクトしつつ、ひとつのきっかけを与えて一緒に盛り上がるよう誘導する"

},

{

"q": "目立たずに人間関係を調整し、メンバーの個性を咲かせるには？",

"a": "変わった考えを持つ人がいても、相手に合いそうな理解者を繋ぐ",

"b": "派手なアクションは控えめに、必要な接点だけつくっておく"

},

{

"q": "あなたが陰の縁結びとして動いているとき、自由人たちにはどんな印象を与えたいですか？",

"a": "特に目立たずとも、気付けば人との縁が増え活気が出る存在",

"b": "コントロール感はなく、自然な流れでチームが繋がっていく雰囲気の要"

},

{

"q": "“静かなる変革者”として皆を繋ぎたいなら、どのような手段を取りますか？",

"a": "お互いの才能や好みを細かく掴み、小規模なグループを結成しやすくする",

"b": "チーム全体に合った緩い仕組みを作り、自由派が活躍しやすい環境を整える"

},

{

"q": "自由な発想同士の衝突を避けるためには、どんな調整が必要？",

"a": "小さな誤解を早期に察知して、個別に対話を促す",

"b": "皆が意見を言いやすい雰囲気を陰で作り、自然と衝突を和らげる"

},

{

"q": "目立たない働きで人々の個性を活かす方法を一言で言うと？",

"a": "「静かに人を結び、彩りを広げる」",

"b": "「自然な流れで多様性を育み、変化を導く」"

},

{

"q": "縁の下でチームを支えるとき、あなたはどう自由人たちの個性を伸ばそうとしますか？",

"a": "その人が興味ある領域に合いそうな仲間を紹介し、コラボを促す",

"b": "本人のペースを尊重し、提案やアシストは最小限に留める"

},

{

"q": "メンバーがお互いに干渉しすぎないのは良い反面、疎遠になるリスクも。どうする？",

"a": "定期的に少人数の集まりを陰でセッティングし、自然に会話が増えるようにする",

"b": "大きなグループミーティングではなく、柔軟に意見交換できる仕組みを用意する"

},

{

"q": "あなたが陰から支えているとき、派手に注目されるメンバーをどう思いますか？",

"a": "彼らが輝けるならそれで良いと思いながら、裏で縁を結びサポートをする",

"b": "表に出る必要を感じず、むしろ成功を後ろから笑顔で見守る"

},

{

"q": "人間関係が希薄になりがちなプロジェクトでも、あなたがいるとどう変わりそうですか？",

"a": "個々の動きが散らばらず、互いに助け合う流れがそっと形成される",

"b": "システムやルールを柔軟に整え、ミニマムな連携でもうまく進むようになる"

},

{

"q": "繋がりづくりで大事にしているのはどちら？",

"a": "個人の孤高さを尊重しつつ、孤立は防ぐ程度の気遣い",

"b": "まめに情報が行き渡る環境を作り、みんなが自然に協力し合えるようにする"

},

{

"q": "自由奔放なメンバーが突然のアイデアを出しても、すんなり通るよう調整するには？",

"a": "水面下で他メンバーの意見を聞き、落とし所を探しておく",

"b": "アイデアが活きる最小限の枠組みを用意しておく"

},

{

"q": "あなたの“陰の縁結び×静かなる変革者”な働き方が成功したと感じるのはどんな時？",

"a": "いつの間にかメンバー同士で面白いコラボが進み、チームの成果が出ている",

"b": "表立った調整を誰もしないのに、皆が意欲的に動き連携がうまくいっている"

},

{

"q": "メンバー全員がマイペースすぎて進まない場合、どんな手段を使いますか？",

"a": "裏で連絡し合う機会を増やして、少しずつチーム意識を強める",

"b": "自由を損なわない程度に期限や目標を設定し、情報共有を徹底する"

},

{

"q": "あなたの支援を最も必要とするのはどんなチーム？",

"a": "個々が完全に独立気質で、それぞれ自由を求めるが連帯感が薄いチーム",

"b": "派手なリーダーがいないが、潜在的に面白いアイデアを持つ人が散らばるチーム"

},

{

"q": "他人に干渉しない程度にサポートしたい想いはどこからくる？",

"a": "自分が前に出るのを好まないが、周りを助けたい気持ちは強いから",

"b": "自由の大切さを感じつつ、無秩序になりすぎないように整えたいから"

},

{

"q": "最終的にチームが成果を出したとき、あなたはどんなポジションで喜びを噛み締めますか？",

"a": "表舞台には立たず、いちサポーターとして達成感を得る",

"b": "みんなが活躍してくれたことを見て、ひそかに達成感を味わう"

},

{

"q": "あなたのサポートスタイルを一言で表すなら？",

"a": "「独自の魅力を持つ人々を水面下でそっと繋ぎ、相乗効果を生む」",

"b": "「干渉しすぎず、必要な連絡やルールだけ裏で調整し、自由を支える」"

},

{

"q": "最後に、理想とする“自由な個性派 × 縁結び”チームをまとめると？",

"a": "「個々が好き勝手動いているようで、見えない所で絆が育ち成果を上げる」",

"b": "「派手な指示はなくとも、自然と人がつながり新しい価値を創る空間」"

}

]

}

{

"AKARI×SENRI\_a1": [

{

"q": "新しいアートプロジェクトを思いついたとき、どのように着手しますか？",

"a": "直感を信じて一気に作品に取りかかる",

"b": "未知の要素でも躊躇せず先駆者として試してみる"

},

{

"q": "自由に表現する場所があるなら、どんな姿勢で挑みますか？",

"a": "ひらめきを頼りに鮮烈なパフォーマンスを実践する",

"b": "誰も開拓していないテーマを戦略的に選ぶ"

},

{

"q": "大衆の反応が未知な作品に挑戦するとき、どのように考えますか？",

"a": "自分の感性を信じて一気にクリエイションに没頭する",

"b": "まだ見ぬフロンティアに飛び込み突破口を探す"

},

{

"q": "作品の完成を目指す過程で、どちらを大切にしますか？",

"a": "情熱が一番高まるタイミングで集中して仕上げる",

"b": "前例のない方法でも面白そうなら果敢に取り入れる"

},

{

"q": "新しい分野に飛び込むとき、あなたはどう振る舞いますか？",

"a": "本能的なインスピレーションを優先して手を動かす",

"b": "未知の領域がワクワクするので先頭を切って挑戦する"

},

{

"q": "イベントで、自分だけが独自の表現スタイルを発表するとしたら？",

"a": "圧倒的な感性で周囲を驚かせたい",

"b": "未開のアイデアを開拓者の気概で披露する"

},

{

"q": "周囲の理解が追いつかないほど大胆なアイデアを発想したとき、どんな行動を？",

"a": "批判を恐れず、自分の直感を作品に落とし込む",

"b": "誰もやらないなら自分が先に切り拓いてみせる"

},

{

"q": "先が見えない企画に参加するなら、どのように楽しみますか？",

"a": "即興的な発想で場の空気を塗り替える",

"b": "未知こそ冒険と捉え、計画よりまず行動を優先する"

},

{

"q": "斬新さと完成度のバランスが課題となったら、あなたはどうしますか？",

"a": "完成度よりもまず独創的な美しさを優先する",

"b": "完成度を上げる前に先に未知の試みを試行してみる"

},

{

"q": "協業する相手が慎重なタイプだとしたら、どんな対応が多いですか？",

"a": "思いつくアイデアをどんどん提示して引っ張っていく",

"b": "自分がリスクを負っても先陣を切り、新しい道を示す"

},

{

"q": "“閃光アーティスト”として評価されるのはどんな場面ですか？",

"a": "一瞬のひらめきを見逃さず、その場で作品に仕上げる",

"b": "未知の市場でもアーティスティックな一撃で注目を集める"

},

{

"q": "“孤高の開拓者”として周囲に頼られるのはどんなとき？",

"a": "周囲が戸惑う新しいコンセプトを鮮烈に体現するとき",

"b": "未知のジャンルや媒体でも真っ先に飛び込み成果を出すとき"

},

{

"q": "自分の中の“感性”と“冒険心”が化学反応を起こすのは？",

"a": "突発的な思いつきが一気に形になりそうなとき",

"b": "普通なら尻込みする新技術や手法に挑戦するとき"

},

{

"q": "既存の枠を壊す表現をする際に意識していることは？",

"a": "自分の感覚が最高潮な瞬間を見逃さない",

"b": "他人のやらないことを先に突き進む挑戦者である"

},

{

"q": "周囲が無理と決めつけている企画を目の当たりにしたとき？",

"a": "最高に刺激的だからこそ、アーティスティックに実現を試みる",

"b": "未踏領域こそチャンスと捉え、果敢に先導する"

},

{

"q": "アートとイノベーションが交わる瞬間、あなたはどんな行動を？",

"a": "美的感覚が沸騰したら即行動する",

"b": "革新的な一手を見つけたらすぐ先頭を走る"

},

{

"q": "予定外のトラブルが発生したら、どのように乗り越えますか？",

"a": "アドリブ力で意外な切り口を生み出し、華麗に対処する",

"b": "新たな道を切り拓く好機と捉え、突き進む"

},

{

"q": "自分の表現を“大胆”と評されたとき、どんな思いがありますか？",

"a": "鋭い直感で一気に具現化する点を評価されたのだろう",

"b": "未知に先駆ける冒険精神が伝わったのだろう"

},

{

"q": "誰もがやらない実験的イベントを企画するなら？",

"a": "瞬間的なアイデアを核に独創的な演出を作り上げる",

"b": "安全策を捨て、とにかく新境地の演出で引っ張る"

},

{

"q": "あなたが人に与える最大のインパクトは？",

"a": "一瞬で視界を変える芸術的な衝撃",

"b": "未踏の可能性を切り開く先駆者的アクション"

},

{

"q": "最後に、自分らしさを感じる一言を選ぶなら？",

"a": "「閃いたら迷わず形にする」",

"b": "「まだ誰も挑んでないなら、まず自分がやる」"

}

],

"AKARI×SENRI\_a2": [

{

"q": "新しいスタイルのデザインを提案するとき、どのようなアプローチを好みますか？",

"a": "美的発想を土台に、社会の概念を打ち壊すビジョンを作る",

"b": "独創性を維持しつつ、巧みに戦略を練って変革を起こす"

},

{

"q": "芸術と革命の融合を考えたとき、どちらに魅力を感じますか？",

"a": "強烈な美の衝撃で既成概念を揺さぶる",

"b": "斬新な仕掛けでシステムそのものを変えていく"

},

{

"q": "独自の美学を使い新価値を創造するとき、どんな行動がしっくりきますか？",

"a": "前衛的デザインで人々の視点を大きく変える",

"b": "シーンの裏側からイノベーションを仕掛ける"

},

{

"q": "アーティスティックな構想を世に広めるなら、まず何を重視しますか？",

"a": "先鋭的なコンセプトを強調し、衝撃的なビジュアルを発信",

"b": "普段意識されない部分を革新的に改変して注目を引く"

},

{

"q": "周囲が気づいていない問題点を解決する際、どちらがあなたらしい？",

"a": "感性を生かした大胆な切り口で抜本的に変える",

"b": "巧みに戦略を設計し、時間をかけて変革を浸透させる"

},

{

"q": "人々が退屈している市場で、新しいムーブメントを起こすとしたら？",

"a": "とびきり斬新な表現で関心を一気に集める",

"b": "隙を狙い、徐々に仕掛けて盛り上げを作る"

},

{

"q": "あなたが“革命デザイナー”として活躍するときのモチベーションは？",

"a": "固定観念を揺るがす美学で一発逆転を狙う",

"b": "システムそのものを変える策略を練り、効率的に突破する"

},

{

"q": "大衆には奇抜すぎる企画を発想した場合、どんな動きに出ますか？",

"a": "破壊力あるビジュアルや演出で一気に広める",

"b": "予想外のタイミングを狙ってリリースし、話題をさらう"

},

{

"q": "表に出るより、裏方で斬新なアイデアを動かすやり方はどう思いますか？",

"a": "できれば前面で自分の感性をアピールしたい",

"b": "目立たずとも狙い通りに社会を動かせるなら面白い"

},

{

"q": "芸術の力で業界ルールを塗り替えるなら、どちらを重視しますか？",

"a": "鮮烈なビジュアル衝撃で人々の意識を一変させる",

"b": "裏からルール自体を変える新システムの提案"

},

{

"q": "“挑戦者”として認知されるとしたら、それはどんな理由から？",

"a": "独自性の強い美を武器に、一気に改革を仕掛けるから",

"b": "計算された戦略を用いて、新たな価値を密かに浸透させるから"

},

{

"q": "クリエイティブな場面で、あなたはどんな立ち位置が多いですか？",

"a": "先端的なアイデアの創造者として衝撃を作る",

"b": "全体を見渡し、狙ったタイミングでイノベーションを起こす"

},

{

"q": "アート作品を通じて、社会に仕掛けるときに求めるものは？",

"a": "視覚的・感性的に強いインパクトを与えて驚きを誘う",

"b": "変革につながる布石を、計画的に埋め込む"

},

{

"q": "人々を巻き込みたいとき、どのようにアプローチしますか？",

"a": "ダイレクトに感性に訴え、強い共感を呼び込む",

"b": "一部のキーパーソンを取り込み、徐々に大衆へ広げる"

},

{

"q": "業界を一新したい場合、あなたはどんな戦術を取ることが多いですか？",

"a": "あえて大胆なビジュアルや企画で抵抗を突き崩す",

"b": "周到に根回しをして、既存勢力に気づかれないうちに変える"

},

{

"q": "あなたにとって“革命”の本質とは何だと思いますか？",

"a": "人々の意識をガラリと変える芸術的ショック",

"b": "静かに仕掛け、やがては世界の常識を覆す流れを作る"

},

{

"q": "新規プロジェクトを立ち上げる際、どちらを意識しますか？",

"a": "型破りのアイデアで一撃必殺の印象を目指す",

"b": "隠し球を用意し、徐々に優位を確立していく"

},

{

"q": "周囲に「やりすぎ」と思われるような表現に惹かれるとき、どう対処しますか？",

"a": "批判覚悟で斬新さを実行し、一大ムーブを狙う",

"b": "周りに警戒されないよう段階的に浸透させ、最終的に大きな改革へ"

},

{

"q": "絶対に勝てないと思われる分野に挑戦するなら？",

"a": "美の衝撃力で一気に情勢をひっくり返す",

"b": "敵の隙やタイミングを計算し、上手く切り崩す"

},

{

"q": "最後に、あなたが革命を起こす際のキーワードはどちら？",

"a": "「強烈なビジュアルで一撃突破」",

"b": "「周到な計略で世の中を変える」"

}

],

"AKARI×SENRI\_b1": [

{

"q": "独自の芸術スタイルを追求しながら、策を巡らせるときどちらが近いですか？",

"a": "人目を避けつつ作品を戦略的に発表していく",

"b": "静かに仕込みを行い、完成度を高めることで勝機を狙う"

},

{

"q": "あなたが“沈黙の参謀”のように動くとしたら、どんな方法を取りますか？",

"a": "大胆なアートを陰で準備し、タイミングを見計らって世に出す",

"b": "普段は目立たず、ここぞという場面で核心を突く"

},

{

"q": "内なる創作意欲を最大限発揮するため、どのような環境を好みますか？",

"a": "静かで誰にも邪魔されない場所でアイデアを練る",

"b": "大々的に告知せず、小さな場所で確実に成果を上げる"

},

{

"q": "独特のアートを完成させても、周囲にあまり公表しないのはなぜでしょう？",

"a": "派手にアピールせずとも自分の狙った結果を得たいから",

"b": "タイミングや相手を吟味し、効果的に打ち出したいから"

},

{

"q": "周りが気づかないうちに芸術的な“仕掛け”を用意するとしたら？",

"a": "人目に触れにくいルートで素材やデータを集め、密かに制作する",

"b": "まず状況や潮流を分析し、最も効果的な発表ポイントを待つ"

},

{

"q": "挑戦的な作品でも、敢えて騒がず静かに進める理由は？",

"a": "大きく騒ぐと本来の狙いがブレる気がするから",

"b": "周りが余計な介入をしてこないよう、こっそり動きたいから"

},

{

"q": "アーティストとして成功を狙う際、あなたに合う戦略はどちら？",

"a": "注目されずに準備を整え、一気に完成品で勝負する",

"b": "成果が出るまで外部に秘匿し、必要最小限の人だけ協力を得る"

},

{

"q": "周囲に反対されそうなクリエイティブ企画を、どう通しますか？",

"a": "あえて静かに仕立ててから既成事実を作る",

"b": "時間をかけて関係者を少数ずつ説得し、確実に進める"

},

{

"q": "あなたが“隠者アーティスト×沈黙の参謀”的に活動するとき、一番大切なのは？",

"a": "周りに目立たずとも、自分の美学と計略を両立させること",

"b": "水面下で準備を進め、発表時に最大のインパクトを出すこと"

},

{

"q": "大成功してもメディア露出を控えるのはなぜですか？",

"a": "自分の目的は本当の成果であって、過度な露出ではないから",

"b": "次の計略を邪魔されないよう、騒がれない方が都合がいいから"

},

{

"q": "創作物を評価されたい気持ちはありますか？",

"a": "あまり興味はないが、作品の価値をわかる人には届いてほしい",

"b": "必要最低限の理解者だけで十分、それ以上は不要かもしれない"

},

{

"q": "あなたにとって“静かに勝機を掴む”とは具体的にどういうイメージ？",

"a": "バレないよう進めて最後に作品の完成度で逆転する",

"b": "ライバルが油断している間に、計画通り成果を出す"

},

{

"q": "ライバルが先行している分野で新作を出すなら、どう挑む？",

"a": "ノイズを立てずに準備を固め、完成時に一気に追い抜く",

"b": "情報を最小限に抑え、動向を探りながら仕掛ける"

},

{

"q": "創作×戦略の両立で、一番やりがいを感じるのはいつですか？",

"a": "誰にも知られずに革新的な作品を仕上げたとき",

"b": "周りが全く予想していないタイミングでリリースし、驚かせたとき"

},

{

"q": "派手さより、静かにクオリティと作戦を練るスタイルが合う理由は？",

"a": "内面の充実こそ作品の質を高めると思うから",

"b": "騒ぎになると計画が狂いやすいので、あえて地味に進めたいから"

},

{

"q": "もし数人の少数精鋭チームを組むなら、どんな指示を出しますか？",

"a": "必要な人材だけ知っている状況で密かに制作を進めよう",

"b": "外部への情報をコントロールし、連携しやすい環境を整えよう"

},

{

"q": "作品の評価が高まりそうになったら、どう振る舞いますか？",

"a": "急に目立つより、すぐ次の作品や作戦を考える",

"b": "注目が集まるタイミングでも、冷静に次の一手を準備する"

},

{

"q": "最後の仕上げをするとき、どんな気持ちが湧きますか？",

"a": "誰にも邪魔されずに最高のクオリティを出せる安心感",

"b": "ここからが本番、と秘めた決意を固める"

},

{

"q": "“静かな革命者”として人に気づかれない成功を収める理由は？",

"a": "本来の目的が達成されれば十分だから",

"b": "騒ぎが大きくなると次の計略をやりにくいから"

},

{

"q": "あなたが最終的に目指すのはどんな評価ですか？",

"a": "少数の理解者がいれば十分。作品自体が勝利を語る",

"b": "大衆に認められなくても、結果を出した事実で静かに満足する"

}

],

"AKARI×SENRI\_b2": [

{

"q": "孤高の芸術を追求しながら社会を変革するなら、どんな進め方が合いますか？",

"a": "大衆にアピールせず、自分のリズムで作品を生み出す",

"b": "時代の隙間を突き、静かに新しい価値を投下する"

},

{

"q": "“孤高の改革者”として世に出る場合、どんな姿勢を大切にしますか？",

"a": "華々しくなくても独自の美学を貫く",

"b": "あえて少数の仲間と密かに世界を変えようとする"

},

{

"q": "周囲との関わりを最小限にしつつ、自分の感性を形にする理由は？",

"a": "他人に合わせると本質が薄れる気がするから",

"b": "多数派に流されず独自の道を貫きたいから"

},

{

"q": "誰にも属さないスタイルで、新しい発見を導くために何をしますか？",

"a": "一人でもコツコツと制作や研究を重ねる",

"b": "時折周囲の動向をチェックしながら絶妙なタイミングで打ち込む"

},

{

"q": "あなたにとって“静かに世界を変える”とは、どんな行動ですか？",

"a": "大きな宣伝をせず、作品で真価を示して自然に広がるのを待つ",

"b": "少人数で革新を起こし、気づいたときには常識が変わっている形を狙う"

},

{

"q": "他者との議論が盛んな場に誘われたとき、どう対応しますか？",

"a": "あまり興味がなければスルーし、自分の創作に集中する",

"b": "意図的に参加せず、独自のやり方で成果を出して見返す"

},

{

"q": "あなたが芸術を武器に変革を行うとき、どんな言葉がしっくりきますか？",

"a": "「表舞台に立たずとも、作品が真価を語る」",

"b": "「大勢に理解されなくても、結果的に価値を示す」"

},

{

"q": "周囲を驚かせる革新を起こす際、なぜ敢えて孤高でいるのですか？",

"a": "集団に巻き込まれると表現に妥協が出る可能性があるから",

"b": "秘密裏に動く方がスムーズに世界の裏側へ浸透できるから"

},

{

"q": "結果を出した後、人々があなたを評価し始めてもどう振る舞いますか？",

"a": "注目を集めるのは求めず、次のプロジェクトへ移る",

"b": "少数の共感者だけで十分、大きな認知は煩わしい"

},

{

"q": "自分の才能が認められなくても、変革を続けられる理由は？",

"a": "そもそも他者の承認が目的ではないから",

"b": "評価よりも本質的な変化を生むことが重要だから"

},

{

"q": "共同活動より一人で活動する方が良いと感じるのはどんな理由から？",

"a": "自分の作品や戦略を他人に左右されたくないから",

"b": "自分だけのリズムで進める方が革新しやすいから"

},

{

"q": "孤高のまま世界を変える際、あなたにとって障害となるのは？",

"a": "集団による過度の干渉や意見の押しつけ",

"b": "周囲の好奇の目や騒ぎによる集中力の妨害"

},

{

"q": "作品を制作するとき、完成まで外部に見せない理由は？",

"a": "未完成段階での干渉を避けるため",

"b": "サプライズ効果と自分の創作ペースを守りたいから"

},

{

"q": "新しい手法を試みるとき、どんなリスクヘッジを行いますか？",

"a": "人には言わずに地道に検証を重ねる",

"b": "失敗しても小規模で被害が出ない形を確保する"

},

{

"q": "あなたにとって“孤高の改革者”らしさを感じるのはどんな場面？",

"a": "他者に頼らず作品を作り続け、それが後に評価されるとき",

"b": "密やかに仕組みを作っておき、周りが気づいたときには常識になっているとき"

},

{

"q": "改革が成功しはじめたら、どんな展望を持ちますか？",

"a": "さらに自分だけのスタイルを追求し、騒ぎには参加しない",

"b": "あえてメディアの前には出ず、次の革新へ着手する"

},

{

"q": "作品発表の場をどう選びますか？",

"a": "規模が小さくても自分に合った場所でじっくり発表する",

"b": "大々的に告知せず、分かる人だけに届くやり方をする"

},

{

"q": "他者からの支援があっても断ることはありますか？",

"a": "はい、作品や戦略に不要なら遠慮なく断る",

"b": "はい、大勢に関わられると理想のペースを崩されるから"

},

{

"q": "最終的な目標は世の中を変えることなのに、目立たない道を選ぶ理由は？",

"a": "表に出るとノイズが多くなり、本質を貫きづらい",

"b": "注目されると動きが制限され、本来の目的が達成しにくい"

},

{

"q": "あなたが静かに革新を起こすとき、一番大事にしている価値観は？",

"a": "自分の芸術観を軸に、他者に干渉されない自由",

"b": "裏で確実に成果を出し、必要以上の騒ぎを避ける慎重さ"

}

],

"SENRI×AKARI\_a1": [

{

"q": "冒険心と芸術性が同時に刺激されたとき、まず何をすることが多いですか？",

"a": "目標やゴールは後回しで、とにかく動いてみる",

"b": "思いついた創作案を先行して試す"

},

{

"q": "未知のイベントに誘われたら、どのように参加しますか？",

"a": "リスクを恐れず突き進む冒険者として飛び込む",

"b": "即興的なアート表現をする機会があれば迷わず行う"

},

{

"q": "既存の枠にとらわれないスタイルを打ち出すなら、どんな方法を好みますか？",

"a": "論理より先に感性と行動力で切り開く",

"b": "既存の常識を一瞬で塗り替える衝撃を狙う"

},

{

"q": "困難な道が面白そうに見えた場合、あなたはどう反応しますか？",

"a": "未知に飛び込むこと自体がワクワクの源だからやってみる",

"b": "芸術的ひらめきも活かせるなら、なおさら挑戦したくなる"

},

{

"q": "周囲が敬遠するような冒険企画を提案されたら？",

"a": "むしろチャンスと捉え、成功を一番乗りで掴む",

"b": "試行錯誤のプロセス自体がクリエイティブだと感じる"

},

{

"q": "多様な人々が集まる場で、新しいプロジェクトを立ち上げるなら？",

"a": "誰よりも先にアイデアを形にして先導する",

"b": "芸術を媒介に興味を集め、やる気を駆り立てる"

},

{

"q": "突拍子もないテーマが浮かんだ場合、周囲にどうアプローチしますか？",

"a": "賛否は気にせず先行して行動を起こす",

"b": "自分のアート的表現を見せて可能性を感じさせる"

},

{

"q": "仲間から「自由すぎる」と言われても、新プロジェクトを牽引するのはなぜ？",

"a": "自由で大胆な行動ほど成果が大きくなると信じているから",

"b": "型破りな方が創造性が高まり面白い結果が出せると思うから"

},

{

"q": "想定外のトラブルが起きたとき、どう対処することが多いですか？",

"a": "新しい切り口を見つけて逆にチャンスへ転化する",

"b": "アートの発想を使い、その場で柔軟に対応策をデザインする"

},

{

"q": "“孤高の冒険者×閃光アーティスト”として周囲に認知されるのはどんなとき？",

"a": "未知領域に真っ先に飛び込む勇気を示したとき",

"b": "そこで独創的な演出を即興で成功させたとき"

},

{

"q": "あなたが何か新しい道を切り拓く時、一番重視するのは？",

"a": "初動の勢いと誰もやらない挑戦の面白さ",

"b": "直感的に魅力を感じるクリエイティブ要素の強さ"

},

{

"q": "危険と隣り合わせでも心惹かれるのは？",

"a": "冒険心が湧き立つような未知のスリル",

"b": "芸術的インスピレーションが大量に得られる環境"

},

{

"q": "自分が全く初めての分野に挑むときの心境は？",

"a": "ワクワクが勝り、とにかくやってみる精神になる",

"b": "どんな表現ができるか直感的に試したくなる"

},

{

"q": "周囲があまり盛り上がっていない中で、新企画を立ち上げるなら？",

"a": "思い切り先駆けて行動し、結果で盛り上げる",

"b": "瞬発的なアートパフォーマンスで熱を高める"

},

{

"q": "成功や失敗よりも大切にしたいことはどちらですか？",

"a": "誰も見たことのない冒険を実践する体験",

"b": "自由なアート表現を通じて新発見を得ること"

},

{

"q": "大きなプロジェクトを進めるにあたり、綿密な計画より大事だと思うのは？",

"a": "勢いとチャレンジ精神が生み出す新しい可能性",

"b": "創造性を活かした即応力で壁を超える柔軟さ"

},

{

"q": "あなたが指揮を執るなら、メンバーにどんな言葉をかけそうですか？",

"a": "「とにかくやってみよう、未知こそ最高に面白い」",

"b": "「心が動いた瞬間こそ勝負！自由に表現しよう」"

},

{

"q": "やりたいことが多すぎて収拾がつかなくなるとき、どうしますか？",

"a": "まずは最も熱が高まるアイデアを実行する",

"b": "アート的魅力が強い案から手を付ける"

},

{

"q": "人から“向こう見ず”と言われる場面でも、どう捉えますか？",

"a": "挑戦をやめる方が退屈だと感じるので続ける",

"b": "大胆な発想が芸術や冒険の源だと思うから気にしない"

},

{

"q": "最後に、自分らしいモットーを選ぶとしたら？",

"a": "「未知を恐れず突き進む」",

"b": "「思いついたら迷わず創り出す」"

}

],

"SENRI×AKARI\_a2": [

{

"q": "新しいムーブメントを起こす際、あなたが強く意識するのは？",

"a": "感性を活かした革命的デザインで人々を翻弄する",

"b": "巧妙な戦略と独創的アートを組み合わせ一気に展開する"

},

{

"q": "“策士イノベーター×革命デザイナー”として周囲を動かすには？",

"a": "アーティスティックなコンセプトに緻密な裏工作をブレンドする",

"b": "社会の隙間を突く構想をビジュアル的にも印象深く演出する"

},

{

"q": "斬新な表現を仕掛けるとき、どのようにプランを立てることが多いですか？",

"a": "最初に鮮やかな絵を描き、裏で段階的な計画を調整する",

"b": "本当の狙いを隠しておき、表面的には華麗なビジュアルを見せる"

},

{

"q": "一度に人を驚かせる作戦を考えるとき、どういうアプローチがしっくりきますか？",

"a": "短期決戦で衝撃を与えるよう演出とタイミングを調整する",

"b": "分かりやすい派手さと練られた戦略を同時に走らせる"

},

{

"q": "人々の関心を一気に引きつけるためには、どちらが大切？",

"a": "見た目のインパクトに隠された策略で二重の驚きを与える",

"b": "表面的な美しさと計算された仕掛けを巧みに絡める"

},

{

"q": "新規企画が停滞している状況を打破するなら？",

"a": "大胆なビジュアル案と裏での根回しを同時に進める",

"b": "芸術的フックで話題を作り、周囲が盛り上がったところで本命を出す"

},

{

"q": "あなたが「やるな」と思われる行動はどんなパターン？",

"a": "アート的アイデアでまず人の目を奪い、本筋の計画を水面下で動かす",

"b": "周囲が意識する前に準備を終え、完成度の高い企画を一気に公開する"

},

{

"q": "アートで革命を起こすときに直面する課題をどう克服しますか？",

"a": "作品の美しさで反対派を黙らせつつ、論理的裏付けを固める",

"b": "反論を予期して対策を練り、同時に強烈なビジュアルで魅了する"

},

{

"q": "周囲にバレずに仕掛けを組み立てたいとき、どんな特徴が出ますか？",

"a": "華やかな面をアピールしつつ、本音や本命は隠す",

"b": "小出しに情報を出しておき、肝心の要は最後に見せる"

},

{

"q": "同業者が多い激戦区で、新たなアイデアを成功させるには？",

"a": "まず衝撃的な表現で注目を奪い、同時に導線を確保する",

"b": "細かい駆け引きをしながら、最終的にデザイン面で圧倒する"

},

{

"q": "あなたの“策略を持つクリエイター”としての魅力は？",

"a": "美しさと斬新さで油断を誘い、実は計算し尽くされている点",

"b": "ビジョンを華麗に演出する一方で水面下で全体を掌握している点"

},

{

"q": "仲間を集める際、どんな風に行動しますか？",

"a": "派手なコンセプトで心を掴み、密かに役割を配置する",

"b": "ビジュアルプランで興味を惹きながら、裏で連携準備を進める"

},

{

"q": "大衆を巻き込みたいとき、あなたの最初の一手は？",

"a": "インパクト重視の作品発表で一気に空気を変える",

"b": "対象層を見極めつつ、バズらせるネタを用意して仕掛ける"

},

{

"q": "プロジェクト成功のために、どちらの要素が重要ですか？",

"a": "芸術的な感動と計略の融合",

"b": "視覚的な魅力とタイミングを操る戦略"

},

{

"q": "一見無謀に見える計画でも、実は成功の芽があると感じる理由は？",

"a": "アートの力で人々を惹きつけ、裏で現実的対応を設計できるから",

"b": "周囲が油断している間に勝ち筋を固められる仕組みを作るから"

},

{

"q": "周囲に気づかれずイノベーションを進め、最後に華々しく現れるなら？",

"a": "大衆が驚くビジュアルで一気に仕上げを見せる",

"b": "核心部分を隠しつつ、完成直前に一気にベールを脱ぐ"

},

{

"q": "企画発表の場で、“計画性”と“芸術性”の両方を高く評価されるには？",

"a": "新鮮なアイデアを提示しながら、完璧に裏付けを説明する",

"b": "独特な演出と、周到なシナリオを同時にプレゼンする"

},

{

"q": "競合が多い中、あなたが抜きん出る最大の武器は？",

"a": "芸術的なインパクトと的確な段取りが両立する発想力",

"b": "華やかに見せつつ、相手の動きを先読みする分析力"

},

{

"q": "あなたが成功しても、多くを語らないタイプだとしたら？",

"a": "作品や結果が全てを物語ると思っている",

"b": "計略の詳細は明かさずに次の仕掛けを練るのが性分"

},

{

"q": "最後に、あなたのモットーを示す言葉を選ぶなら？",

"a": "「美と策をかけ合わせ、鮮やかな革命を起こす」",

"b": "「華麗な演出の裏に周到なシナリオを備える」"

}

],

"SENRI×AKARI\_b1": [

{

"q": "目立たないように事を運びつつ、芸術的感性を隠さない理由は？",

"a": "必要以上の干渉を避けながら、自分の表現を守りたいから",

"b": "表舞台に出なくとも作品のクオリティで勝利するため"

},

{

"q": "静かに策略を巡らせるとき、あなたはどんなふうに芸術を活かしますか？",

"a": "地味な手法で進めつつ、作品だけで驚かせる",

"b": "展覧会などには積極的に出ないが、要所で影響力を行使する"

},

{

"q": "クリエイティブなアイデアでチャンスを待つなら、どんな動きをすることが多いですか？",

"a": "こだわりのある作品を作り込み、タイミングを見計らう",

"b": "相手の動向や情勢を読み、発表の場を選ぶ"

},

{

"q": "あなたが“沈黙の参謀”と呼ばれるような場面では？",

"a": "周りに目立たず徹底的に作品のレベルを上げる",

"b": "人が警戒していないうちに、一番美味しい結果をさらう"

},

{

"q": "派手に宣伝せずとも成功に近づくにはどうしますか？",

"a": "表に立たず、完成度の高さで自然と評価が追いつくようにする",

"b": "極限まで無駄を省き、的確に狙った相手にだけアピールする"

},

{

"q": "ライバルが派手に活躍している場合、どのように構えますか？",

"a": "自分は舞台裏で作品を煮詰め、最終的にクオリティで逆転する",

"b": "相手の動きを観察し、隙ができたときに勝負に出る"

},

{

"q": "大胆さよりも、静かに成功を収める方が好きな理由は？",

"a": "人間関係の煩わしさを避けながら自分の道を行きたいから",

"b": "大勢から注目されると策略が読まれやすくなるから"

},

{

"q": "あなたが周囲に教えを乞われても、過剰に語らないのはなぜ？",

"a": "作品を見てもらえれば十分だから",

"b": "自分の戦略まで公開する必要はないと考えるから"

},

{

"q": "自分の作品やアイデアを“本当の勝負所”で出すメリットは？",

"a": "準備万端な状態で最大の効果を狙える",

"b": "周囲が油断している間に完成度を高め、驚きを与えられる"

},

{

"q": "あなたにとって“少人数で密かに動く”利点は？",

"a": "意思疎通がスムーズで、他人のペースに邪魔されない",

"b": "情報漏れが少なく、計画が外部に察知されにくい"

},

{

"q": "突発的なイベントに巻き込まれても、どう対応しますか？",

"a": "即興で作品を適応させるが、大騒ぎには参加しない",

"b": "チャンスと見れば動くが、基本的には静観して安全策を取る"

},

{

"q": "戦略が成功した場合、周囲に“すごい！”と言われるのはどんな理由？",

"a": "黙々と作業していたのに、結果が圧倒的に優れていたから",

"b": "誰もが気づかない仕掛けをこっそり成功させたから"

},

{

"q": "あなたが“静かにアートを紡ぎながらチャンスを待つ”際、楽しさを感じるのはどんな部分？",

"a": "他人のノイズが少ないところで自分の世界を極められること",

"b": "表に出ずとも成功へ着実に進んでいる手応え"

},

{

"q": "強いインパクトを与える必要がある場面でも、あまり騒がないのは？",

"a": "作品や結果が全てを語ると思うから",

"b": "逆に目立つと策略がバレてうまくいかないから"

},

{

"q": "誰かが華々しいステージで活躍していても焦りませんか？",

"a": "焦らない。自分の作業が最善の結果を導くと信じている",

"b": "むしろ静かに準備し続けて、最終的に成果を得る方が好み"

},

{

"q": "ゲームやプロジェクトで“裏でコツコツ勝ち筋を作る”動きは好きですか？",

"a": "好き。派手なパフォーマンスより、着実な成果に魅力を感じる",

"b": "得意。相手の目を逸らしつつ確実な点を押さえていく方が合う"

},

{

"q": "失敗しても大事にはならないやり方を選ぶ理由は？",

"a": "作品作りに集中したいからリスクは最小限にしたい",

"b": "余計な注目を浴びず、次の策にすぐ移れるから"

},

{

"q": "あなたがステージ上ではなく舞台裏を選ぶ際、周囲はどう感じると思いますか？",

"a": "目立ちたくないのかな？と思われるが、実はクオリティが高いと驚かれる",

"b": "控えめに見えて、いつの間にか大きな成果をあげていると評価される"

},

{

"q": "先行者が多い分野で静かに動き成果を出すには？",

"a": "競合が華やかな間に、精度や独創性を極める",

"b": "騒ぎに巻き込まれないよう自分のリズムで戦略を練る"

},

{

"q": "あなたのアートと戦略が合わさったとき、一番嬉しいのはどんな瞬間？",

"a": "作品を発表したら周囲が圧倒され言葉を失うとき",

"b": "無風状態に見えた場が一瞬で動き、勝利をもぎ取るとき"

}

],

"SENRI×AKARI\_b2": [

{

"q": "あなたが“孤高の改革者”として静かに創作と革命を進めるとき、最初に考えるのは？",

"a": "目立たず独自の美的価値を極める方法",

"b": "周囲が気づかないうちにシステムに亀裂を入れる仕掛け"

},

{

"q": "表に出なくても世の中を変えられるなら、どんな行動をとりますか？",

"a": "作品を表すタイミングを慎重に選び、インパクトを高める",

"b": "ごく少数の仲間とだけ連携して、静かに裏から変化を促す"

},

{

"q": "大規模なイベントに参加せずとも効果を狙えるとき、どちらが自分らしい？",

"a": "裏で作品やコンセプトを流通させ、少しずつ浸透させる",

"b": "密かにキーパーソンを動かし、大勢が知らないところで結果を出す"

},

{

"q": "周りに振り回されず、変革を起こすならどんな姿勢を持ちますか？",

"a": "制作に集中し、実力を高めた上で一撃必殺の発表をする",

"b": "外との接触を極力減らし、重要な場面だけ狙い撃ちする"

},

{

"q": "大胆なアクションよりも、静かに改革を進める利点は？",

"a": "作品への干渉が少なく、自分の感性を大事にできる",

"b": "警戒されにくく、スムーズに革新を実装できる"

},

{

"q": "業界の仕組みを塗り替える場合、目立たないやり方を好む理由は？",

"a": "大騒ぎになると創作に集中できなくなるから",

"b": "騒ぎ立てれば敵を増やし、狙いを達成しにくくなるから"

},

{

"q": "あなたが密かに動くとき、どんなクリエイティブ要素を扱いますか？",

"a": "人知れず独特なアート作品を仕込み、完成度を高める",

"b": "広く宣伝しないが、一度見れば記憶に残る尖ったデザインを使う"

},

{

"q": "社会や文化の当たり前を変えたいと思ったら、どう始める？",

"a": "大きく公表せずに試作品を作り、反応を見ながら調整する",

"b": "ごく少数が集まる場で革命のアイディアをテストし、徐々に広げる"

},

{

"q": "独自のセンスと緻密な計画を組み合わせるなら、どのように動きますか？",

"a": "アートで心を掴みながら実質的な改変は隠して進行させる",

"b": "計画を始める前に最低限の人脈を築き、邪魔をされずに進める"

},

{

"q": "大勢に一気に知られるよりも、少しずつコアなファンを掴む方がいい理由は？",

"a": "深く理解してくれる人との結びつきが強い改革を生むから",

"b": "無駄に目立たなくて済み、安定的に拡大できるから"

},

{

"q": "あなたが“芸術家 × イノベーター”として孤高に進む姿勢はどんな印象を周囲に与えそう？",

"a": "華やかな場には出ないが、作品を見た人は衝撃を受ける",

"b": "謎めいた存在だが、いつの間にか状況を変えている"

},

{

"q": "改革者でありながら華々しい場を避けるのはなぜ？",

"a": "自分のリズムが崩れ、創作への集中が難しくなるから",

"b": "表立つと対抗勢力に計画を阻止されやすいから"

},

{

"q": "大きな夢があっても騒がずに実現へ動けるのはどんな強み？",

"a": "一人でも自給自足的にアイデアを形にする力がある",

"b": "最低限の手助けだけで狙った効果を得る戦略眼がある"

},

{

"q": "リスクが高くてもあまり公表しないのは何故ですか？",

"a": "公になると誤解や邪魔が増えるので、静かに結果を出したい",

"b": "成功の瞬間だけインパクトを与えれば十分と思うから"

},

{

"q": "世界を変えるには組織力がいると言われてもどう行動しますか？",

"a": "大きな組織を作らず、個人の創作パワーを貫く",

"b": "最小限のチームで集中して動き、外にはほとんど明かさない"

},

{

"q": "プロセスの公開を控えるのはどうして？",

"a": "作品や結果で勝負する方が本質的だと感じるから",

"b": "ノウハウを公開すると後追いされる可能性が高いから"

},

{

"q": "周囲が気づいたとき、すでに大きな成果が上がっているとしたら？",

"a": "それが理想。自分としては自然な形で影響が広がる方が良い",

"b": "遠回りなようで一番確実なアプローチだと考えている"

},

{

"q": "アーティスティックな要素で既存の仕組みを打破したいなら、どんなプランを立てますか？",

"a": "小規模な展示や発表を積み重ね、気づいたら大きな変化をもたらす",

"b": "水面下で準備したプロジェクトを、最終段階で一気に公開する"

},

{

"q": "衝突を避けたいが変化は起こしたい。そのための方策は？",

"a": "目立つフレームに乗らず、ひそかに作品を運用してファンを増やす",

"b": "実力を蓄えた段階で必要最低限の告知をして、確実にインパクトを与える"

},

{

"q": "最後に、あなたが掲げる静かなる改革のモットーは？",

"a": "「自分の世界を磨き、気づいたら人々がそこに惹かれる」",

"b": "「大騒ぎなくして常識を変え、時代が後から追いつく」"

}

]

}

{

"NOAH\_a1": [

{

"q": "周囲を明るくするためには、どのように行動することが多いですか？",

"a": "率先して話題を提供し、笑顔を増やすようにする",

"b": "自然な流れの中でポジティブな雰囲気を作る"

},

{

"q": "人に希望を与えたいとき、どちらを重視しますか？",

"a": "勢いのある声掛けや盛り上げで一気に空気を変える",

"b": "小さな成功を一緒に喜んで積み重ねていく"

},

{

"q": "あなたが場の空気を変える場合、どのような方法がしっくりきますか？",

"a": "周囲の会話に飛び込んで明るい話題を展開する",

"b": "人の良い面を自然に拾い上げて気持ちを高める"

},

{

"q": "大勢の人が集まるとき、あなたはどんな役割を担いがちですか？",

"a": "みんなに声をかけて、全体を活性化させるムードメーカー",

"b": "適度に盛り上げつつ、一人ひとりをフォローする調整役"

},

{

"q": "落ち込んでいる友人を前にしたら、どんなアプローチをしますか？",

"a": "明るいエピソードを話して一緒に笑える雰囲気を作る",

"b": "相手の状況を理解しつつ、ポジティブな面をそっと伝える"

},

{

"q": "人の希望を支えるために必要なのはどちらだと思いますか？",

"a": "ポジティブな刺激や場面転換を積極的に与えること",

"b": "丁寧に相手を受けとめ、少しずつ自信を育てること"

},

{

"q": "集まりで周囲が元気を失いかけたとき、どう動きますか？",

"a": "勢いよく声をかけて皆を巻き込み、雰囲気を一変させる",

"b": "一人ずつ声をかけて、小さなきっかけを与えていく"

},

{

"q": "あなたが“希望の架け橋”と呼ばれるなら、それはなぜだと思いますか？",

"a": "集団に明るさを注入し、みんなの気持ちを上向きにするから",

"b": "一人ひとりにきっかけを与え、前向きにさせるから"

},

{

"q": "周囲を明るくするコツとして、どちらが自分らしいですか？",

"a": "どんな話題でもプラス方向に持っていく会話術",

"b": "相手の良い面や可能性を褒めてモチベーションを高める"

},

{

"q": "大きな行事やイベントで、人々を盛り上げるときの方法は？",

"a": "明るいパフォーマンスやゲームで一気に盛り上げる",

"b": "雰囲気を見ながら適切な声掛けをして、自然に盛り上げる"

},

{

"q": "周囲へのポジティブな影響を考える際、どちらを重視しますか？",

"a": "まず行動で牽引し、笑顔を広げること",

"b": "じっくり共感しながら空気を少しずつ変えること"

},

{

"q": "あなたが希望を繋げるムードメーカーだと感じる瞬間は？",

"a": "人が落ち込んでいても、明るい展望を提示して元気づける",

"b": "少しずつ相手の悩みをほぐして希望につなげる"

},

{

"q": "人の悩みを聞くとき、どのように接しますか？",

"a": "最初に相手の気分を上げるような明るい面を伝える",

"b": "相手の状況をしっかり把握してから肯定的なポイントを探す"

},

{

"q": "例えば仕事場が沈んでいるとき、あなたが最初にする行動は？",

"a": "その場を変えるようなアイデアを提案して一気に気分を転換する",

"b": "原因を探りつつ、個別に励ましやサポートをしていく"

},

{

"q": "リーダーとしてみんなを盛り上げる場合、どんなスタイルが近いですか？",

"a": "ポジティブな言葉を散りばめ、モチベーションを引き上げる",

"b": "ひとりひとりとコミュニケーションを取り、前向きにさせる"

},

{

"q": "あなたが周囲に楽観的な雰囲気を伝えるとき、なにが大事ですか？",

"a": "その場で明るいキーワードを投げて会話を弾ませる",

"b": "徐々に相手を安心させ、自然に笑顔に導くプロセス"

},

{

"q": "ムードメーカーとして、どちらに共感しますか？",

"a": "一瞬で空気を変えるようなインパクト重視の盛り上げ",

"b": "長く続く変化を目指し、段階的にサポートする"

},

{

"q": "あなたが組織や仲間の“希望”と呼ばれるようになるとしたら？",

"a": "暗さを感じさせないほど明るい行動で牽引するから",

"b": "少しずつでも結果的に全員を立ち直らせるから"

},

{

"q": "周りがひとつの目標に向かうとき、どう後押ししますか？",

"a": "前向きな言葉やエネルギーでみんなのやる気を引き出す",

"b": "個々の役割をサポートしつつ目標の良さを再確認させる"

},

{

"q": "落ち込みがちなメンバーに対して、どのように希望を届けますか？",

"a": "すぐに声をかけて前向きになるよう誘う",

"b": "相手の状況を理解してから、段階的に助力する"

},

{

"q": "周囲に“あなたがいると明るくなる”と思われるのはどちら？",

"a": "常に楽しい話や笑顔で場を盛り上げるから",

"b": "落ち込んでいる人へのフォローが自然にできるから"

}

],

"NOAH\_a2": [

{

"q": "周りの人の成長を促すとき、どのように関わるのが楽しいですか？",

"a": "相手の得意分野を見つけてそこを伸ばすよう提案する",

"b": "実際に行動をサポートし、一緒に達成感を共有する"

},

{

"q": "人のポテンシャルを見抜くためには、どちらが大切だと思いますか？",

"a": "相手の話や行動を観察し、良い面を逃さない",

"b": "対話しながら少しずつ潜在的な力を引き出す"

},

{

"q": "チームビルドをするとき、どんなアプローチがしっくりきますか？",

"a": "メンバーそれぞれの能力を把握し、最適な役割を提案する",

"b": "一緒に動きながら、適性を自然に掴んで配置する"

},

{

"q": "相手の可能性を引き出すために工夫することは？",

"a": "具体的な課題や目標を与え、自走できる形にする",

"b": "モチベーションを高める声掛けやサポートをこまめにする"

},

{

"q": "あなたが周囲の成長を後押しするとき、何が一番嬉しいですか？",

"a": "相手が自分の力に気づき、大きく成長していく瞬間",

"b": "関わったメンバーが互いに刺激し合って進化する様子"

},

{

"q": "人を伸ばすためにはどちらがより必要だと思いますか？",

"a": "適した課題や環境をしっかり用意すること",

"b": "具体的なフィードバックや手助けを継続すること"

},

{

"q": "成長を促したい仲間がつまずいているとき、どう対処しますか？",

"a": "つまずいた原因を一緒に分析し次のステップを示す",

"b": "気持ちを高められるよう励まし、一緒に乗り越える"

},

{

"q": "あなたが“チームビルダー”と呼ばれるとしたら、どんな行動が理由ですか？",

"a": "一人ひとりの強みを迅速に見つけ、チームに配置する",

"b": "メンバー間の交流を深め、自然に結束力を高める"

},

{

"q": "他人の成長を見守るとき、どんなペースが心地よいですか？",

"a": "ある程度目標を設定し、進捗管理しながら着実に進める",

"b": "本人のペースに合わせて臨機応変にサポートする"

},

{

"q": "ポテンシャルに気づいた相手に最初にするのは？",

"a": "しっかりと適性を伝え、やる気を引き出す",

"b": "具体的な役割やミッションを与えてチャレンジを促す"

},

{

"q": "リーダーシップを発揮するとき、どちらに近いですか？",

"a": "個々の能力を早めに見極め、うまく割り振る",

"b": "まずはメンバー同士の連携を深め、チーム力を上げる"

},

{

"q": "努力が苦手な人を支援するとき、どう考えますか？",

"a": "得意や興味を引き出して、自発的に行動できる形を作る",

"b": "しばらく伴走して、少しずつ成功体験を積んでもらう"

},

{

"q": "個人の才能を活かす場を設計するとしたら？",

"a": "適性に応じたミッションを作り、明確に目標を設定する",

"b": "いろいろ試せるような仕組みを用意し、柔軟に対応する"

},

{

"q": "チームの目標達成に向けて必要なのはどちら？",

"a": "それぞれの強みを最適配置し、まとめるリーダーシップ",

"b": "相互理解やサポートを通じてメンバーが主体的に動く環境"

},

{

"q": "あなたが“成長促進型”のリーダーだと自覚する場面は？",

"a": "メンバーのスキルアップを計画的に進め、結果を出させるとき",

"b": "一緒に苦労しながら、少しずつ意欲を引き出すとき"

},

{

"q": "人材を育てる上で、一番やりがいを感じるポイントは？",

"a": "目標設定がうまくいき、相手がステップアップしていく瞬間",

"b": "相手が自信を得てから自主的に動き出す変化を見るとき"

},

{

"q": "周囲と一緒に成果を上げるなら、どのようなプロセスがいいですか？",

"a": "メンバーの特性を早く理解し、具体的なプランを作る",

"b": "話し合いを重ねながら、自然にモチベーションを高める"

},

{

"q": "“人の可能性を見抜く”際、あなたが得意なのは？",

"a": "端的に特徴を掴む観察力と分析力",

"b": "本人と対話する中で徐々に深い部分を察する力"

},

{

"q": "相手が伸び悩んだら、どんな支援をすることが多いですか？",

"a": "具体的な課題分析と行動計画を一緒に見直す",

"b": "モチベーションや感情面をケアしながら再挑戦をサポートする"

},

{

"q": "もし部下や後輩を導くなら、理想の姿はどちら？",

"a": "才能を見抜いて適切に伸ばし、結果を出させる育成者",

"b": "相手のやる気を引き出し、一緒に乗り越える仲間的リーダー"

}

],

"NOAH\_b1": [

{

"q": "友人が落ち込んでいるとき、どんな寄り添い方が自然ですか？",

"a": "あまり騒がずそばにいて話をゆっくり聞く",

"b": "楽観的に励ますより、相手の気持ちを受け止める"

},

{

"q": "あなたが“静かな癒し”を提供するとき、大事にしていることは？",

"a": "相手に過度な負担をかけずに、穏やかに接する",

"b": "言葉数は多くなくとも、真剣に相手の話を受け止める"

},

{

"q": "周囲が騒がしい中でも、どんなふうに優しさを示しますか？",

"a": "無理に声を張り上げず、困っている人を探して声を掛ける",

"b": "目立たずに必要な人へのサポートを quietly 提供する"

},

{

"q": "人が傷ついていると感じたとき、どのようなアプローチをとりますか？",

"a": "小さなケアや気遣いで、相手に安心感を与える",

"b": "大きな声援ではなくとも、相手のそばにいて受け止める"

},

{

"q": "周囲を支えるとき、あなたにとって自然な行動はどちら？",

"a": "積極的にアドバイスするより、静かに相手の気持ちを聴く",

"b": "あまり意見を押しつけず、寄り添う姿勢で共感する"

},

{

"q": "あなたが静かな癒し型と呼ばれるなら、その理由は何でしょう？",

"a": "周りが騒いでいても落ち着いて助けになるから",

"b": "大きな主張をせずに相手を安心させることが得意だから"

},

{

"q": "相手をフォローするとき、どんな方法を好みますか？",

"a": "背中を軽く押すぐらいにして、無理強いはしない",

"b": "相手が自分で動き出せるように、そっと居場所を用意する"

},

{

"q": "あなたが静かな空間で力を発揮するのはなぜだと思いますか？",

"a": "自分自身がリラックスでき、相手の声をよく聞けるから",

"b": "相手が必要なことを言いやすくなる雰囲気を作れるから"

},

{

"q": "騒がしいリーダーシップより、静かに寄り添う役割に惹かれるのは？",

"a": "派手な主張より、相手の心を支えることに価値を感じる",

"b": "表に立つより陰で支える方が自然と力を発揮できる"

},

{

"q": "落ち着いたムードで相手を包み込む際、心がけることは？",

"a": "相手にプレッシャーを与えない、柔らかな雰囲気を維持する",

"b": "急かさずに、相手のペースを尊重して話を進める"

},

{

"q": "他人を安心させるためのあなたの強みはどちら？",

"a": "ゆったりとした対応で、「大丈夫」と思わせる空気感",

"b": "強い言葉を使わず、静かに応援し続ける粘り強さ"

},

{

"q": "仲間が精神的に疲れていると気づいたとき、どう支援しますか？",

"a": "気付かれない程度に仕事量を調整してあげる",

"b": "そっと声を掛け、話し相手になって気をほぐす"

},

{

"q": "派手な盛り上げと比べたとき、自分のサポートは？",

"a": "相手に負担が少なく、自然に調子を戻せるようにする",

"b": "目立たなくても、安定した助けを継続できる"

},

{

"q": "癒しを与える際、言葉選びはどのようにしていますか？",

"a": "明るすぎる表現は控え、相手が受け取りやすい言葉を選ぶ",

"b": "無理にテンションを上げず、相手の気持ちを尊重するフレーズを使う"

},

{

"q": "相手に必要以上に干渉しない理由は？",

"a": "自分で立ち直る時間を尊重する方が良いと感じるから",

"b": "寄り添いすぎると相手の自主性が損なわれるから"

},

{

"q": "あなたにとっての“温もりを灯す”行動とは？",

"a": "地味だけど継続的なサポートで相手を安心させること",

"b": "感情を激しく動かすのではなく、静かな安らぎを提供すること"

},

{

"q": "誰かの心のケアをするとき、どちらが自分らしい？",

"a": "相手の目線に合わせてじっくり寄り添う",

"b": "派手ではないけれど確実に気持ちの拠り所になる"

},

{

"q": "心が疲れている人に対して、どのようにアプローチしますか？",

"a": "大勢での盛り上げより、少人数で静かに話す場を作る",

"b": "言葉で解決を急がず、相手が話したいときに聞けるようにする"

},

{

"q": "あなたの優しさが最も発揮されるのはどんなとき？",

"a": "暗い雰囲気に沈む人を、そっと横で支えるとき",

"b": "派手な励ましではなく、穏やかにフォローする場面"

},

{

"q": "あなたがチームにいることで生まれるメリットは？",

"a": "皆が安心して弱音を吐ける空間ができる",

"b": "大きく目立たないが、いつでも傍で助けてくれる存在になる"

},

{

"q": "人から“癒される”と言われたら、どんな感想を持ちますか？",

"a": "自分の静かなスタンスが相手の心に届いたんだなと感じる",

"b": "はっきり目立たなくても、力になれたなら嬉しい"

}

],

"NOAH\_b2": [

{

"q": "急激な変化が求められる場面、あなたはどんな行動をとりますか？",

"a": "一度立ち止まり、周囲が落ち着くまで安全策を講じる",

"b": "無理な変化よりも、地道に問題を整理していく"

},

{

"q": "慎重に周囲を守るとき、どちらを意識しますか？",

"a": "特に大事な人を確実にサポートすること",

"b": "組織全体のバランスが崩れないよう調整すること"

},

{

"q": "あなたが“守りの姿勢”になる理由は？",

"a": "無計画な挑戦より、確実に成功へ導きたいから",

"b": "急な行動がもたらすリスクを減らし、安定させたいから"

},

{

"q": "チームで変化に直面したとき、どう周囲をサポートしますか？",

"a": "リスクを見極め、危険を避けつつ進むようアドバイスする",

"b": "動じずに状況を見守り、必要ならすぐ助言できるように待機する"

},

{

"q": "慎重に行動するために、どんな工夫を心掛けますか？",

"a": "日頃から情報を集めて最悪の事態に備える",

"b": "即断は避けて、様子を見ながら最適なタイミングを図る"

},

{

"q": "保守的になることはネガティブだと思いますか？",

"a": "いいえ、失敗のリスクを減らして確実に進める利点がある",

"b": "いいえ、周囲に安心感を与えて安定的に成果を出せる"

},

{

"q": "人を守り育てる際、どのように慎重さを発揮しますか？",

"a": "無理な挑戦をさせず、確実に成長できる道を示す",

"b": "急激な環境変化は避け、段階的にステップアップさせる"

},

{

"q": "あなたが“慎重な守護型”だと感じるのはどんなとき？",

"a": "大きな決断の前に、注意点をリスト化し提案するとき",

"b": "衝動的な行動を周囲がしそうなとき、冷静にリスクを指摘するとき"

},

{

"q": "組織を維持するうえで、どちらがより重要だと思いますか？",

"a": "危険が少ない計画を着実に実行する方法",

"b": "短期的に混乱を防ぎながら、徐々に進める手順"

},

{

"q": "無理をして急ぐ仲間がいたら、どうサポートしますか？",

"a": "必要以上に突き進まないよう声をかけ、落ち着かせる",

"b": "安全マージンを確保できるようアドバイスする"

},

{

"q": "あなたがチーム内で“守護”の役割を担うとき、何を大切にしますか？",

"a": "プロセスを飛ばさずに進むためのチェックリスト",

"b": "周囲の気持ちに目を配り、疲弊しないペースを維持する"

},

{

"q": "変化を急ぐメンバーが多いとき、どう対応しますか？",

"a": "いくつかのリスクを示し、その対策を考えるよう促す",

"b": "一旦落ち着いて状況整理をするよう、グループをクールダウンさせる"

},

{

"q": "あなたが慎重に守る姿勢で得られる周囲からの印象は？",

"a": "ちょっと地味だが、頼れるブレーキ役と捉えられる",

"b": "行き過ぎないように見守ってくれる安全装置のような存在"

},

{

"q": "“堅実に周りを守る”ことが得意なあなたが喜びを感じる瞬間は？",

"a": "トラブルが起きずに目標に到達できたとき",

"b": "メンバーが安心感をもったまま変化に乗れたとき"

},

{

"q": "何かに挑む前に十分な準備をするのはなぜでしょう？",

"a": "不測の事態を減らし、周囲にも動揺を与えないようにするため",

"b": "リスクをコントロールし、できるだけ安全に進むため"

},

{

"q": "自分の慎重さを周囲に伝えたい場合、どのように言いますか？",

"a": "早急な動きもいいけれど、確実性を高める方法も提案したい",

"b": "リスクとリターンを比較して、より安定した案を示したい"

},

{

"q": "あなたに“守られている”と感じる人が多いのは、どんな行動が理由？",

"a": "危ない場面がありそうな時、そっと注意を促してくれるから",

"b": "無理をしないように全体のペースを調整してくれるから"

},

{

"q": "チームが大きく変わる局面で、あなたはどう振る舞いますか？",

"a": "変化に踏み出す前に、それが可能かどうか検証する",

"b": "みんなの意見を落ち着いて整理し、安全策を用意しておく"

},

{

"q": "あなたの“堅実に守る”姿勢はどちらに近いですか？",

"a": "成果も大事だけど、何より皆を安定的に成功させたい",

"b": "急ぎすぎて失敗しないよう、確実な進行を心がけたい"

},

{

"q": "結果的に周囲からどんな評価を受けたいですか？",

"a": "焦りすぎない姿勢で、大事なものを守った頼れる存在",

"b": "大失敗を防ぎ、チームを着実に導いた安定の支柱"

},

{

"q": "守りを重視するリーダーや仲間として、自分の強みは？",

"a": "リスク管理の意識が高く、現実的な視点を持っていること",

"b": "みんなのペースを尊重して変化に対応できる余裕を作ること"

}

],

"KAIRI\_a1": [

{

"q": "理想を形にするとき、どのような手順を踏むのが好きですか？",

"a": "計画を練ってから一気に行動に移す",

"b": "全体像を把握し、小さなステップを積み重ねる"

},

{

"q": "あなたが“理想構築型”と呼ばれるのはどんな瞬間ですか？",

"a": "高いビジョンを掲げて、一気に組織を動かすとき",

"b": "現実社会に合わせて柔軟に理想を落とし込むとき"

},

{

"q": "複雑なプロジェクトに取り組む際、どちらを重視しますか？",

"a": "大胆な計画と意欲で周囲を巻き込む",

"b": "分析に基づいて堅実な構造を作り上げる"

},

{

"q": "理想を形にする過程で、モチベーションが上がるのはどんなとき？",

"a": "ビジョンに共感した仲間が増え、大きく動き出す瞬間",

"b": "構想が少しずつ具体化して成果に近づくことを感じるとき"

},

{

"q": "周囲からみて、あなたの理想実現スキルはどんな印象を与えると思いますか？",

"a": "頼もしく先頭に立ってくれるリーダーシップ",

"b": "緻密な計画でブレない進行管理ができる安心感"

},

{

"q": "人が無理だと言うような大きな構想を聞いたとき、どう感じますか？",

"a": "面白そう！何とかして実現したくなる",

"b": "可能性を探りながら、着実に進める方法を考えたい"

},

{

"q": "理想を具体的にする際、どのようなアプローチが得意ですか？",

"a": "大まかな方向性を示して勢いで成功に導く",

"b": "プロセスを整理し確実に一歩ずつ仕上げていく"

},

{

"q": "大規模な変革が必要なとき、どんな行動を取りますか？",

"a": "いち早く旗を振って人々を巻き込み始める",

"b": "必要なリソースや計画を整えてから実行に移す"

},

{

"q": "あなたにとって“賢者の戦略”とはどんなイメージ？",

"a": "理想を掲げて周囲の熱量を高め、大きく世界を動かすこと",

"b": "現実の制約を理解しつつ、理想を少しずつカタチにすること"

},

{

"q": "理想やビジョンを他者に伝えるとき、どちらが得意ですか？",

"a": "ダイナミックに語って、イメージを共有する",

"b": "論理的に要点をまとめ、納得度を高める"

},

{

"q": "メンバーを率いる立場になると、どんな姿勢で臨みますか？",

"a": "高い目標を掲げ、ワクワク感を共有して突き進む",

"b": "理想と現実のバランスを意識し、確実に達成できる道を築く"

},

{

"q": "あなたがプロジェクトを進める際、どのように方向性を示しますか？",

"a": "大きなビジョンと熱意を最初に提示しゴールを高く設定する",

"b": "詳細な計画でみんなのタスクを明確化し、理想を形にする"

},

{

"q": "理想を追いかける中で最も達成感を感じるのは？",

"a": "周囲が最初は無理だと思っていた目標を実現する瞬間",

"b": "少しずつ計画通りに完成し、問題なく動き始めるとき"

},

{

"q": "大勢を巻き込むために必要なのはどちらだと感じますか？",

"a": "高い熱量と明確な夢を提示して引き寄せる力",

"b": "段階的な説得と仕組みづくりで安心感を与える力"

},

{

"q": "プロジェクト開始前に、どんな情報収集をしますか？",

"a": "大まかなメリット・可能性をつかみ、あとは実行しながら調整する",

"b": "徹底的に状況分析し、無駄が出ないよう設計する"

},

{

"q": "あなたが“ビジョンを組織に実装”するときに得意な行動は？",

"a": "スローガンやモチベーションを掲げて、一気に浸透させる",

"b": "課題を細分化し、具体的な手順で組み込んでいく"

},

{

"q": "理想と現実がぶつかるとき、どんな形で折り合いをつけますか？",

"a": "まず理想を優先し、後から現実側をアジャストする",

"b": "現実をしっかり確認しつつ、可能な範囲で理想に近づける"

},

{

"q": "組織を動かす上で欠かせない要素はどちらに近いですか？",

"a": "強いリーダーシップと理想の魅力",

"b": "論理性と慎重な段取り"

},

{

"q": "あなたの“冷静な戦略家”部分はどのように発揮されることが多いですか？",

"a": "大勢をまとめ上げるための最初の仕掛けを作るとき",

"b": "細部の計画を詰める段階で問題点を整理して解決する"

},

{

"q": "周囲があなたを頼りにするのは、どんな場面ですか？",

"a": "難しそうな夢や目標に向かうとき、一緒に勢いを作ってくれる",

"b": "複雑なプロジェクトでも現実的に成功させてくれる"

},

{

"q": "ゴールを達成した後、あなたはどんな感想を持ちやすいですか？",

"a": "大きな理想を実現できたことへの高揚感",

"b": "地道に積み上げた結果が形になった安堵感"

}

],

"KAIRI\_a2": [

{

"q": "高い理想を持つとき、あなたはどうやって動き出しますか？",

"a": "最初から行動するより、理想の在り方を深く考える",

"b": "周囲の賛同を得るよりも先に少しずつでも動いてみる"

},

{

"q": "あなたが“信念を追求し続ける”時、大切にしている要素は？",

"a": "社会に変革をもたらすことができる価値観かどうか",

"b": "自分の内面から湧き上がる本質的な使命感"

},

{

"q": "理想を語る際、どのように周囲に伝えるのが好きですか？",

"a": "具体的に社会をどう変えたいかを示す",

"b": "抽象的だが深い意義を伝え、共感を誘う"

},

{

"q": "変革に向かって動き続けるとき、どんなことがあなたの原動力ですか？",

"a": "現状への問題意識が高く、改善策を模索し続ける",

"b": "理想が実現する世界を強くイメージしている"

},

{

"q": "“純粋な理想”を保つために、どうやって自分を律しますか？",

"a": "表面的な成果にとらわれず、本質的な意義を見失わない",

"b": "世間の評価より自分の信念の正しさを優先する"

},

{

"q": "周囲が理解してくれないとき、どう対応しますか？",

"a": "説明を重ねて改善点を探りつつ、理想に近づけようとする",

"b": "理解されなくても続けるが、いずれ伝わることを信じている"

},

{

"q": "大きな壁にぶつかったとき、どのようにモチベーションを保ちますか？",

"a": "問題を分析して突破口を探るまで諦めない",

"b": "何度失敗しても理想のビジョンを思い出し、やめない"

},

{

"q": "あなたが理想を追い続ける姿を周囲はどう見ていると思いますか？",

"a": "ブレない信念で結果を出す改革者",

"b": "可能性が見えなくてもあきらめない熱意の人"

},

{

"q": "理想実現に向けて大切なのはどちらだと感じますか？",

"a": "現実に合わせた調整を繰り返しながら少しずつ実現する",

"b": "周りの状況よりも最終的な世界観を信じ抜く"

},

{

"q": "変革を起こす過程で、一番面白いと感じるのはいつ？",

"a": "新しい方法や対策を考え出し、それがうまく機能するとき",

"b": "誰も信じていなかった理想が形になり始める瞬間"

},

{

"q": "あなたにとって“よりよい世界”とはどう生まれるもの？",

"a": "問題点を洗い出し、ロジカルに改良していくプロセス",

"b": "多数が諦めるような夢を諦めず、実現まで継続すること"

},

{

"q": "理想を語る際、どちらの表現が多いですか？",

"a": "論点をまとめ、どのように変革が可能か示す",

"b": "熱意とビジョンを伝え、ゴールのイメージを鮮烈に描く"

},

{

"q": "周囲の変化が遅くても、あなたはどう行動しますか？",

"a": "納得できる形に落とし込みつつ根気強く提案し続ける",

"b": "その速度に合わせず、自分のペースで先に進める"

},

{

"q": "理想を純粋に追い続けることで得られる一番のメリットは？",

"a": "時に具体的な解決策を生み出し、周囲を納得させられる",

"b": "意志の強さが揺らがず、やがて周りがついてくる"

},

{

"q": "変革をリードしようとするとき、どちらの言葉が自分を奮い立たせますか？",

"a": "「より現実的に改良することで理想を現実にしよう」",

"b": "「誰も信じないなら、なおさら最後まで信じ抜く」"

},

{

"q": "“常によりよい世界を考え動き続ける”あなたが意識していることは？",

"a": "現時点の問題を把握し、ひとつずつクリアしていく",

"b": "最終的に到達したい姿をイメージし、それをエネルギーにする"

},

{

"q": "結果よりも理想そのものの価値を重視するとき、どのような思いがありますか？",

"a": "過程を改善し続けることで最良の答えを見つけたい",

"b": "周りに理解されなくても、本物ならいずれ認められると思う"

},

{

"q": "理想の純粋さを守るため、どのように日々行動しますか？",

"a": "実務や分析をしながら、常に理想に準拠する選択をする",

"b": "自分の信念を優先し、他の要素が邪魔にならないよう距離を置く"

},

{

"q": "周囲からは“あなたは頑固な改革者”と思われるかもしれません。どう思いますか？",

"a": "頑固といわれても、納得いくまで問題を突き詰めたい",

"b": "むしろ理想があるからこそ譲れない部分があると思う"

},

{

"q": "最後に、あなたが理想を探求する姿勢を一言で言うなら？",

"a": "現実と理想を繋げ、解を追い求める飽くなき探究心",

"b": "孤高にでも貫き続ける、揺るぎない信念の炎"

}

],

"KAIRI\_b1": [

{

"q": "何かを極めるとき、どんなスタンスが自然ですか？",

"a": "自分のペースでコツコツ磨き、常にレベルを上げる",

"b": "周囲に評価されるより、作品や成果物の完成度を高めたい"

},

{

"q": "“孤高の職人”として意識しているのはどんな点？",

"a": "人に頼らず、自分の腕と知識を高め続けること",

"b": "周囲の目や称賛がなくても、淡々と技術を追究する"

},

{

"q": "周囲からの反応が薄くても、自分の理想に没頭することはありますか？",

"a": "はい。完成度を高める過程が楽しいから",

"b": "はい。結果より自分の納得感が大事だから"

},

{

"q": "何かをつくり上げるとき、どのようなモチベーションが湧きますか？",

"a": "作品そのものの品質にこだわり抜く満足感",

"b": "自分のベストを探り続けるストイックな楽しさ"

},

{

"q": "作業中に他人からアドバイスを受けるとどう感じますか？",

"a": "参考にするが、最終判断は自分のこだわりに従う",

"b": "アドバイスが合わなければ、あえて受け入れないこともある"

},

{

"q": "あなたが職人気質だと周囲が思うのはどんな行動が理由でしょう？",

"a": "細部の仕上がりに最後までこだわり続ける姿勢",

"b": "仕事の成果が表に出なくても自分だけの基準を守るところ"

},

{

"q": "大勢で作業するより、一人で黙々と取り組む方が好きですか？",

"a": "はい。その方が集中できて本当に良いものを作れる",

"b": "そうですね。他人との調整に時間を割きたくない"

},

{

"q": "理想を磨き続ける理由は何でしょう？",

"a": "完璧に近づく過程が楽しい",

"b": "自分が納得いく状態に達しないと落ち着かない"

},

{

"q": "他人からの承認や評価をどう捉えていますか？",

"a": "あれば嬉しいけど、最終的には必要ではない",

"b": "自分が満足すればそれで充分だと思う"

},

{

"q": "プロセスや完成度以外に関心が向きにくいと感じることはありますか？",

"a": "はい。周りのことより今の作業に集中したい",

"b": "はい。余計な付き合いは作品のクオリティを下げる気がする"

},

{

"q": "作品が完成しても、さらに改良し続けたいと思いますか？",

"a": "思う。終わりはないという感覚がある",

"b": "まだできることがあるかもしれないと常に考えている"

},

{

"q": "あなたの“承認や評価を求めない”部分はどんな場面で顕著に出ますか？",

"a": "大会やコンテストに積極的に出ない場合でもひたすら作り込むとき",

"b": "他人が褒めても自分の中で納得できていなければ手を止めない"

},

{

"q": "孤高であることの良さを一言で言うなら？",

"a": "自分の理想を追うのに邪魔されない自由さ",

"b": "他人に左右されず、本当にやりたいことに没頭できる"

},

{

"q": "作業が長引いても、質にこだわりたいと思いますか？",

"a": "はい。時間よりも納得いく仕上がりが大事",

"b": "場合によっては徹夜でも完成度を優先する"

},

{

"q": "“完成度だけを追求するタイプ”だと自分で思うのはどんなとき？",

"a": "締め切りを過ぎても修正点を見つけると手が止まらないとき",

"b": "他人がもう十分と言っても、更なる向上を目指すとき"

},

{

"q": "人と協力するより、個人プレーで成果を出す方が気が楽ですか？",

"a": "そうですね。マイペースでできるから",

"b": "他人のペースに合わせるのが煩わしいのでそう思う"

},

{

"q": "あなたが“孤高の職人”として成功を実感するのはいつ？",

"a": "作品ができあがり、自分が納得のいくクオリティを感じたとき",

"b": "作業中に技術が明らかに向上したと確信できたとき"

},

{

"q": "他の人に興味を持たれないような細部までこだわるのはなぜ？",

"a": "そこにこそ本当の価値が宿ると思うから",

"b": "妥協したくないし、自分自身が後悔したくないから"

},

{

"q": "周囲から“自己満足”と言われても気にせず続ける理由は？",

"a": "創作や作業そのものが喜びだから",

"b": "自分にとっての最高を目指す姿勢こそが本質だと思うから"

},

{

"q": "完成度に集中しすぎて他を見れないことはありますか？",

"a": "はい、でもそれがこだわりの証だと思っている",

"b": "多少あるが、むしろそれくらいでちょうどいいと感じる"

},

{

"q": "あなたの職人性がチームにとって貢献するとしたら？",

"a": "品質や精度が必要な部分を妥協なく仕上げること",

"b": "集団の評価より、本当の意味で優れた成果を提供できること"

}

],

"KAIRI\_b2": [

{

"q": "人生や世界観について考え込むとき、どんな風になりますか？",

"a": "答えが出なくても、深く思索するのが楽しい",

"b": "他人に共有しなくても、自分だけで考えを巡らせる"

},

{

"q": "“静かな哲学者”として、どんな時間を好みますか？",

"a": "人がいない場所でじっくり物事を考える",

"b": "外部の情報より、自分の思考を軸に世界を理解する"

},

{

"q": "外界よりも内面世界に重きを置く理由はなんでしょう？",

"a": "そこにこそ深い真実や価値があると感じるから",

"b": "他人の考えより自分の感じ方を優先したいから"

},

{

"q": "日常の中でふと考え込むとき、どんなテーマが多いですか？",

"a": "人生の意味や目的、存在理由など抽象的な問い",

"b": "社会構造や価値観の根底にある本質的な要素"

},

{

"q": "他人との議論より、自分の内省を好むのはなぜでしょう？",

"a": "議論は結論を急ぎがちで、本当の答えにたどり着けないから",

"b": "静かに自分と向き合う方が深い発見があるから"

},

{

"q": "大勢の人と会話するより、一人で考え続ける方が得意？",

"a": "はい。考えを纏めるには一人の方が深く掘り下げられる",

"b": "はい。集団のペースは自分に合わないことが多い"

},

{

"q": "あなたが“孤高の探究者”と呼ばれるなら、どんな行動が理由？",

"a": "時間を気にせず本を読み込み、思考を深め続ける姿勢",

"b": "世間の当たり前に疑問を持ち、一人で真理を追う態度"

},

{

"q": "世の中の喧騒に対してどんなスタンスを取ることが多いですか？",

"a": "必要がなければ積極的に関わらず、観察者になる",

"b": "直接干渉するより距離を保ち、自分の思考を保つ"

},

{

"q": "物事の本質を掴むために、どんな方法を使いますか？",

"a": "外部情報より、自分の思考実験や内省がメイン",

"b": "いろいろな仮説を立て、一人で検証してみる"

},

{

"q": "“世界は本当にこれでいいのか？”と思ったとき、どうする？",

"a": "周囲に問うより先に、自分の内面で考え続ける",

"b": "急に何か行動を起こすより、まず理論的に整理する"

},

{

"q": "あなたが人と話をするとき、どんな話題が多いですか？",

"a": "表面的な話より哲学的なテーマを選びがち",

"b": "日常の些細なことでも本質に迫るような視点で話す"

},

{

"q": "外部世界と折り合いが合わないと感じたとき、どう対処しますか？",

"a": "無理に合わせずに自分の世界を守る",

"b": "衝突を避け、静かに距離を置いて考えを続ける"

},

{

"q": "あなたの内面世界が豊かだと実感する瞬間は？",

"a": "答えのない問いを考えていても飽きないとき",

"b": "現実の出来事から連想して、深いテーマに繋げるとき"

},

{

"q": "静かに考え続けることが周囲から理解されないとき、どう感じますか？",

"a": "仕方ないと思いつつも、自分の思考が大切だから続ける",

"b": "わかってもらう必要性をあまり感じていない"

},

{

"q": "人生の価値を何に見出しているかを問われると？",

"a": "答えのない問いを追いかけ続ける姿勢",

"b": "他者に左右されず自分の中の真理を探求し続けること"

},

{

"q": "深い思索に没頭しているとき、一番の喜びは？",

"a": "頭の中で繋がりが見えてくるときの知的興奮",

"b": "誰も気づかない視点に辿り着いた瞬間の静かな感動"

},

{

"q": "社会的な成果や地位についてどう思いますか？",

"a": "あまり興味がない。考察を続ける時間の方が大事",

"b": "必要なら得てもいいが、それが目的にはならない"

},

{

"q": "周りの人が理解できないほど壮大なテーマを考えるのは？",

"a": "むしろ面白い。小さな常識に囚われたくない",

"b": "一般論に囚われず自分のペースで考えたいから気にしない"

},

{

"q": "あなたが“豊かな内面世界”を誇れるのはどんなとき？",

"a": "孤独でも退屈するどころか考え事で忙しいとき",

"b": "現実にはない視点や可能性をたくさん思いつけるとき"

},

{

"q": "最後に、あなたが人生について深く考える理由は？",

"a": "そこにこそ本当の価値や真理があると信じているから",

"b": "表面的な判断をしたくなく、自分の哲学を築きたいから"

}

]

}

{

"MARI\_a1": [

{

"q": "チームを率いるとき、どちらの姿勢に共感しますか？",

"a": "信頼と努力を基盤に、みんなを自然にまとめ上げる",

"b": "自分が決めた道を示し、それに皆を導く"

},

{

"q": "プロジェクトの進捗が遅れている際、まずどう動きますか？",

"a": "地道なタスク整理で一歩ずつ前進させる",

"b": "一気に仕組みを変えて加速させようとする"

},

{

"q": "組織のリーダーになるなら、どんな評価が嬉しいですか？",

"a": "誠実に努力し続ける姿勢が信頼できると言われる",

"b": "決断力や瞬発力が際立つリーダーだと言われる"

},

{

"q": "周囲の人をサポートするとき、どちらを意識しますか？",

"a": "相手の立場を尊重しつつ地道にフォローする",

"b": "必要最低限の手助けだけして自発性を促す"

},

{

"q": "大きな目標を目指すとき、どんなペースがしっくりきますか？",

"a": "コツコツ積み上げて最後に大きな達成感を得る",

"b": "序盤に勢いをつけて一気に突き抜ける"

},

{

"q": "チーム内で問題が起きたら、どうアプローチしますか？",

"a": "公平に意見を聞き、全員で少しずつ修正する",

"b": "迅速にトップダウンで解決策を提示する"

},

{

"q": "あなたにとって堅実さとはどんなイメージですか？",

"a": "失敗を最小限にしながら着実に前進すること",

"b": "新しい挑戦でも安全策を忘れないこと"

},

{

"q": "人をまとめる際、どんなスキルが自分に合っていますか？",

"a": "忍耐強く進捗を管理して最後までみんなを支える",

"b": "スピーディーな判断力で統率する"

},

{

"q": "ミーティングがうまく進まないとき、どのように関わりますか？",

"a": "地道に議題を整理して一つずつ決めていく",

"b": "一度リセットして新しい方向性を提案する"

},

{

"q": "自分がリーダーとして評価されるなら、何を重視されたい？",

"a": "着実に結果を積み上げていく信頼性",

"b": "革新的なアイデアや早い決断力"

},

{

"q": "困っている仲間を助けるとき、どんな行動が自然ですか？",

"a": "相手が気づかないサポートを継続的に提供する",

"b": "的確なアドバイスで早期解決を図る"

},

{

"q": "組織が大きくなるにつれ、どのような責任を感じますか？",

"a": "目立たなくても皆を確実に前進させる責任",

"b": "大きな判断を下し成功に導く責任"

},

{

"q": "自分の努力が報われたと感じるのは、どんな場面ですか？",

"a": "時間をかけて積み重ねた結果が信頼に繋がるとき",

"b": "短期間で大きな成果を上げ、周囲を驚かせるとき"

},

{

"q": "チームが成果を出した後、どのような姿勢でいますか？",

"a": "打ち上げや賛辞より次の地道な準備を始める",

"b": "みんなをねぎらい、パッと盛り上がる場を作る"

},

{

"q": "メンバー全員が同じ方向を目指すためにどうしますか？",

"a": "目標を細分化し、それぞれの得意分野を伸ばす",

"b": "強力なコンセプトを掲げて一斉に動かす"

},

{

"q": "あなたのリーダーシップの信条は？",

"a": "謙虚に誠実に努力し続け、結果を積み上げる",

"b": "的確な決断でチームを一気に引っ張る"

},

{

"q": "地道さを大切にする理由として近いのは？",

"a": "焦らず確実に進めた方が皆の力を引き出せるから",

"b": "無理をしない方が失敗を回避できるから"

},

{

"q": "他者があなたをリーダーに選ぶとき、どんな期待をされたい？",

"a": "コツコツと積み重ねていく安心感に期待される",

"b": "大胆な戦略で突破口を開く存在として期待される"

},

{

"q": "チームの目標を達成した後、どんな振り返りをしますか？",

"a": "みんなの努力を評価しながら次回に活かす課題を整理する",

"b": "結果をしっかり祝いつつ次の新しい挑戦を宣言する"

},

{

"q": "周囲からの信頼を得るために必要だと思うのは？",

"a": "粘り強い姿勢や着実な行動",

"b": "臨機応変な判断や新鮮な発想"

},

{

"q": "あなたが“誠実なリーダー”と呼ばれる理由はどちら？",

"a": "どんな些細なことも見落とさず努力を続けるから",

"b": "決断したことは最後まで責任を持つから"

}

],

"MARI\_a2": [

{

"q": "メンバー一人ひとりの成長を促すとき、どのように関わりますか？",

"a": "相手のペースに合わせて地道にサポートする",

"b": "個人が主体的に動けるよう具体的な方針を提示する"

},

{

"q": "チームビルドの際、どんな役割に近いですか？",

"a": "影から全員の特性を把握し必要な手助けを行う",

"b": "表に立ってメンバーをまとめ上げる"

},

{

"q": "周囲の人が悩んでいるとき、どう寄り添いますか？",

"a": "相手の話をじっくり聴き、必要な助言を少しずつ与える",

"b": "対策や解決策をすぐに提案してあげる"

},

{

"q": "育成に時間をかけることに対するあなたの考えは？",

"a": "成長のプロセス自体を大事にし、焦らず待つ",

"b": "可能な限り効率を重視してステップアップさせたい"

},

{

"q": "あなたのサポートスタイルはどちらに近いですか？",

"a": "目立たず静かに支援し、相手の力を引き出す",

"b": "適切なタイミングで方向性を示し、背中を押す"

},

{

"q": "困難があるメンバーに対して、どう振る舞いますか？",

"a": "継続的に見守りながら少しずつ解決策を手渡す",

"b": "すぐに自分が動いて手助けし、早期解決を目指す"

},

{

"q": "組織で尽力する際、あなたはどこにやりがいを感じますか？",

"a": "人々の成長を裏方でじっくりサポートすること",

"b": "大きな成果をチームで分かち合うこと"

},

{

"q": "周囲からどんなサポーターだと言われると嬉しいですか？",

"a": "普段は控えめだが根気強く助けてくれる存在",

"b": "迅速で頼れる指示をくれる存在"

},

{

"q": "あなたが他人を育てるときに重視するのは？",

"a": "その人の個性に合わせて焦らず伸ばしていく",

"b": "最短ルートで結果を出せるよう導く"

},

{

"q": "長期的に人材を育成するとき、どのようなアプローチをしますか？",

"a": "小さな成功体験を積み重ねさせ、自信をつける",

"b": "厳しめの目標を設定し、挑戦心を育む"

},

{

"q": "チームの目標に対して、どんな影響力を発揮したいですか？",

"a": "決して前面には出ないが、結果的に欠かせない支柱となる",

"b": "方針の軸としてメンバーに安心感を与える"

},

{

"q": "一人ひとりが安心して行動できる環境づくりで大切なのは？",

"a": "絶え間ないケアとフォローを継続する",

"b": "明確なルールや役割分担を示してあげる"

},

{

"q": "あなたが“育成マイスター”と呼ばれるなら、それはなぜ？",

"a": "一人ひとりの性格やペースを丹念に把握しているから",

"b": "効率的なメソッドを提示し成果へ導く力があるから"

},

{

"q": "周囲の人と協力するとき、どちらが自分らしいですか？",

"a": "仲間を静かに支えながら、徐々に力を引き出す",

"b": "短期的なモチベーションを与えて活性化させる"

},

{

"q": "チームの雰囲気が不安定なとき、どう対処しますか？",

"a": "地道に話を聞きながら、安心できる土台を再構築する",

"b": "状況を分析し新しいプランを提示する"

},

{

"q": "人に教えたり導いたりするとき、どちらが性に合いますか？",

"a": "手取り足取りではなく、必要に応じて自然に導く",

"b": "解決策をテンポよく提示し、成長を加速させる"

},

{

"q": "あなたにとって“地道な努力”とは？",

"a": "相手の進歩を気長に見守りサポートする行為",

"b": "自分が計画的に積み重ねて目標達成を目指すこと"

},

{

"q": "組織や仲間から“頼りになる存在”と思われるのはどちら？",

"a": "常に裏で支え、必要なときに力を貸してくれる姿",

"b": "必要なときには迅速に指導・手助けをしてくれる姿"

},

{

"q": "周りの人から見たあなたの強みは？",

"a": "どんな人でも根気強く育て上げる包容力",

"b": "要点を押さえたアドバイスで成果を出させる力"

},

{

"q": "仲間同士のトラブルが起こったとき、どう対処しますか？",

"a": "ひとりずつ話を聞いて少しずつ関係修復を図る",

"b": "問題の本質を整理し迅速に落とし所を見つける"

},

{

"q": "自分のサポートで周囲が成長したとき、どんな気持ちになりますか？",

"a": "自分自身は前に出なくても、やり甲斐を強く感じる",

"b": "ある程度達成したら次のステップを急ぎたくなる"

}

],

"MARI\_b1": [

{

"q": "困ったときに助けを求められたら、まずどんな行動を取りますか？",

"a": "目立たず速やかに状況を把握し、守りに徹する",

"b": "積極的に表に出て解決策を指示する"

},

{

"q": "周囲が混乱している状況で、どのようなポジションを好みますか？",

"a": "縁の下でみんなを守り、安定を取り戻す立場",

"b": "人前に立って混乱を収拾し、方向性を示す立場"

},

{

"q": "“堅牢な盾”のように感じる行動とはどちらに近いですか？",

"a": "静かにリスクを回避しつつ周囲を見守る",

"b": "正面から立ちはだかり困難にぶつかっていく"

},

{

"q": "組織で起こる小さな問題に対して、どんなスタンスを取りますか？",

"a": "根本原因を見極めて、目立たず手を打つ",

"b": "指摘すべき点はすぐオープンにして対応を促す"

},

{

"q": "守りの姿勢が必要なとき、何を重視しますか？",

"a": "状況が収まるまで継続的にケアをすること",

"b": "短期決戦で問題を取り除き、安全を確保すること"

},

{

"q": "チームメンバーが不安を抱えているとき、どんな声掛けをしますか？",

"a": "大きく声を上げずとも支えになるよう動く",

"b": "はっきり言葉で安心させるよう説得する"

},

{

"q": "周囲の調整で大事だと思う点はどちら？",

"a": "表立って騒ぎ立てず、静かに解決策を提供する",

"b": "問題を公にして、協力を得ながら解決を図る"

},

{

"q": "大きな責任やスポットライトに対するあなたの感覚は？",

"a": "静かに支える役割の方が落ち着く",

"b": "評価される立場にもやりがいを感じる"

},

{

"q": "チームが揺らいでいるとき、どんな行動をとることが多い？",

"a": "焦らず地道にフォローし、必ず安全を確保する",

"b": "まず原因を指摘して、一斉に取り組むよう導く"

},

{

"q": "大きな決定に対してはどう関わるのが自然ですか？",

"a": "表で決断する人を支えつつ安全策を講じる",

"b": "自ら率先して判断し、周りに納得を求める"

},

{

"q": "あなたが“縁の下の力持ち”だと感じるのはどんなとき？",

"a": "誰も気づかないうちに整備やサポートを済ませる時",

"b": "必要な場面でさっと表に出て対処する時"

},

{

"q": "自分が目立たない貢献に対して、どう感じますか？",

"a": "表彰されなくても、人の役に立てれば満足",

"b": "もう少し認めてもらえたら嬉しいと思う"

},

{

"q": "周りに危機が訪れたら、どんな姿勢で挑みますか？",

"a": "みんながパニックにならないよう静かに守る",

"b": "リーダーシップを発揮し明確な方策を打ち出す"

},

{

"q": "組織が複雑化したとき、あなたはどう機能したいですか？",

"a": "わかりやすい指示役ではなく、地道な安定要因として機能したい",

"b": "指示や体制づくりを行うコントロール役になりたい"

},

{

"q": "周囲を“守る”ことへのこだわりは何ですか？",

"a": "大きく主張するより、確実な安心を提供すること",

"b": "危機に正面から立ち向かい、皆をリードすること"

},

{

"q": "あなたが仲間と接するとき、相手はどんな印象を持ちそうですか？",

"a": "いつの間にか助けられているという安堵感",

"b": "必要なときに頼れる存在としての頼もしさ"

},

{

"q": "チームワークが崩れそうなとき、どのように支えたいですか？",

"a": "余計な混乱を起こさないように裏で問題を処理する",

"b": "正面からメンバーと話し合い、解決策を探る"

},

{

"q": "あなたが“堅牢”であると称されるのはどんな点？",

"a": "常に冷静で持久力のあるサポートを提供できるところ",

"b": "物理的にもメンタル的にも強い意志を示すところ"

},

{

"q": "大きな成果よりも安全確保を優先することが多いですか？",

"a": "はい、皆の安心感が最終的な力に繋がると思う",

"b": "状況によるが、時には挑戦を優先したい時もある"

},

{

"q": "周囲があなたを頼る理由はどんなイメージ？",

"a": "トラブルがあっても陰でしっかりフォローしてくれるから",

"b": "何かあれば先陣を切って守ってくれるから"

},

{

"q": "自分が貢献する形を一言で表すなら？",

"a": "静かに安定を築き、周りをささえる支柱",

"b": "必要があれば前に出る柔軟な守り手"

}

],

"MARI\_b2": [

{

"q": "仲間同士の連絡がうまくいかないとき、あなたはどう動きますか？",

"a": "ひとりひとりと気軽にコミュニケーションを取り繋げる",

"b": "問題が起きる前にルールや仕組みを見直す"

},

{

"q": "あなたが“陰の縁結び”のように感じるのはどんなとき？",

"a": "人々の関係を自然につなげ、チームワークを育むとき",

"b": "組織の仕組みをデザインして働きやすさを作るとき"

},

{

"q": "周囲の雰囲気が合わないと感じる人同士がいたら？",

"a": "お互いの良い面をさりげなく伝えて関係を和らげる",

"b": "具体的な共通目標を設定し協力させる場を作る"

},

{

"q": "人と人を結びつける際、どんなアプローチが自然ですか？",

"a": "そっと橋渡し役になり、徐々に相手同士が近づくよう促す",

"b": "必要な人と人を的確に繋ぎ、プロジェクト化する"

},

{

"q": "他者同士が衝突しそうなとき、どのように対処しますか？",

"a": "裏で個別に声をかけ、相手の良さを伝え合う",

"b": "場を整えた上で両者と直接話し合いの場を設ける"

},

{

"q": "チームの潤滑油として期待されるなら、どんな行動を取りますか？",

"a": "積極的に目立たずとも人々を繋ぐよう工夫する",

"b": "問題点を洗い出し、みんなで共有できる仕組みを構築する"

},

{

"q": "個人の活躍を引き出すのに役立つことは？",

"a": "仲の良いメンターやパートナーを陰で繋げること",

"b": "明確な役割分担を周知して各々が力を出しやすくすること"

},

{

"q": "あなたの気遣いにメンバーが気づかないことは気になりますか？",

"a": "あまり気にしない。結果として繋がればいいと思う",

"b": "多少は気になるが、成果が出れば十分だと思う"

},

{

"q": "職場で孤立しそうな人を見かけたとき、どんな対応をしますか？",

"a": "自然に関われるよう、相性が合いそうな人を紹介する",

"b": "公式にサポート体制を用意し、参加を促す"

},

{

"q": "調整役として働くとき、どちらが自分らしいですか？",

"a": "個別に声をかけて回り、緩やかな連帯を生む",

"b": "情報共有やミーティングの仕組みを導入してまとめる"

},

{

"q": "チームがギクシャクしている場面に遭遇したら？",

"a": "表に出ず、密かに誤解を解くよう動く",

"b": "改善策を考え、みんなで話し合う時間を設定する"

},

{

"q": "あなたが活き活きと活動できるのはどんな状況？",

"a": "人間関係の隙間を埋めるように動き、和やかな空気を作る時",

"b": "ルールや仕掛けを作って組織全体の流れをコントロールする時"

},

{

"q": "“自然に繋ぐ”ために心掛けていることは？",

"a": "各人の特長や趣味を把握し、接点を生かす",

"b": "全員が協力しやすい場をルール面から整える"

},

{

"q": "裏方で人間関係をケアするとき、どんな姿勢が近いですか？",

"a": "ほとんど気付かれないくらい自然に動くのがベスト",

"b": "多少はオープンに協力してもらいながら仕組む方が効率的"

},

{

"q": "調和や絆づくりにおいて、あなたの強みは？",

"a": "相手の良さを見つけ、結びつけるセンスがある",

"b": "具体的手法を使って団結力を高める仕組みを作る"

},

{

"q": "“縁の下”として支える理由は何でしょう？",

"a": "表に立たずとも、関係が円滑になれば嬉しいから",

"b": "全体を見渡しやすく、冷静に管理できるから"

},

{

"q": "多様なメンバーが集まるとき、あなたはどう動きますか？",

"a": "必要に応じて個別のサポートを行い連携を深める",

"b": "全員が同じ情報を共有できるプラットフォームを設計する"

},

{

"q": "衝突が発生しても、どんな結末が理想ですか？",

"a": "当事者が互いに歩み寄り、いつの間にか仲良くなる",

"b": "合意形成の場を設定し、問題点をクリアにして解決する"

},

{

"q": "あなたが縁結び役として高く評価されたとき、どのように感じますか？",

"a": "表彰よりも、皆が円滑に協力できている様子が嬉しい",

"b": "自分の仕組みづくりや提案が成果を出したことに満足する"

},

{

"q": "周りに合わせて自然に動くとき、どんな利点を感じますか？",

"a": "人々が知らないうちにうまく連動し、温かい雰囲気になる",

"b": "裏方で調整することで無理なく全員が同じ方向を向ける"

},

{

"q": "チーム内の交流会を開くなら、どちらが自分らしい？",

"a": "個々の特性を把握して、相性の良い人を会話に誘導する",

"b": "全員で楽しめる企画やルールを設定して盛り上げる"

}

],

"KINRYU\_a1": [

{

"q": "旅に出るなら、どちらのスタイルを選びますか？",

"a": "全く未知の土地へ行き、その場の雰囲気を楽しむ",

"b": "ある程度計画してから柔軟に変更しつつ楽しむ"

},

{

"q": "場を盛り上げるとき、どんな姿勢があなたらしいですか？",

"a": "明るいムードで周囲を巻き込み、軽やかに動く",

"b": "自分のペースで話を切り出して楽しい空気に変える"

},

{

"q": "“陽気な旅人”と聞いて思い浮かぶ行動はどちら？",

"a": "縛られることなく行きたい所へ行き、気ままに楽しむ",

"b": "行く先々で人と交流し、新しい刺激を探しにいく"

},

{

"q": "新しい活動を始めるとき、どのように気持ちが動きますか？",

"a": "ワクワク感に突き動かされてすぐに動き出す",

"b": "楽しみだけど、まず軽く下調べはしておく"

},

{

"q": "自由奔放な過ごし方に対する周囲の視線は気になりますか？",

"a": "あまり気にならない。楽しいと思えばそれでいい",

"b": "ときどきは気になるが、基本的には自分の楽しみを重視する"

},

{

"q": "旅先でハプニングが起きたら、どう対処しますか？",

"a": "面白い経験として受け止め、そのまま楽しむ",

"b": "ちょっと困るけど、それも良い思い出にするよう工夫する"

},

{

"q": "あなたが周囲から“楽しむ天才”と言われるとしたら、何が理由？",

"a": "新鮮な刺激をすぐ取り入れ、満喫できる度量がある",

"b": "どんな状況でもポジティブに見立てて場を盛り上げる"

},

{

"q": "常に新しい刺激を求めるのはなぜだと思いますか？",

"a": "同じことに飽きてしまいがちで新鮮さが欲しいから",

"b": "自分や周囲のマンネリをほぐすきっかけになるから"

},

{

"q": "あなたにとって“自由”とはどんなイメージでしょう？",

"a": "束縛なくやりたいことを楽しみ尽くす状態",

"b": "行動や場所を自分で決められる柔軟な状況"

},

{

"q": "友人と遊びの計画を立てるとき、どちらがあなたらしい？",

"a": "詳細は決めず、その日その場のノリで動く",

"b": "ざっくりプランを作りつつアレンジを楽しむ"

},

{

"q": "周囲を元気づけるなら、どんなアプローチをしますか？",

"a": "とにかく楽しい雰囲気で笑顔を引き出す",

"b": "相手の好みや状況に合わせて柔軟に盛り上げる"

},

{

"q": "“冒険者”と呼ばれる場合、どんな部分が当てはまりますか？",

"a": "新しい場にすぐ飛び込み、経験を積むところ",

"b": "場所や環境に合わせて自分らしい楽しみ方を見つけるところ"

},

{

"q": "大きなイベントやパーティに参加するなら、どちらが近いですか？",

"a": "目立つかどうかは気にせず楽しむ姿勢が先行する",

"b": "みんなが楽しくなるよう工夫する役割になる"

},

{

"q": "予定が急に変わっても、どう感じますか？",

"a": "新しい展開にワクワクすることが多い",

"b": "少し驚くが、楽しくなる方向を探す"

},

{

"q": "旅行の目的として、どちらが自分に合いますか？",

"a": "刺激的な場所で自分の感性をフルに開放する",

"b": "人や文化との出会いを通じて面白さを発見する"

},

{

"q": "あなたの“陽気な旅人”らしさを一言で表すなら？",

"a": "いつでも上機嫌で、思いつくまま行動する",

"b": "初めての場所でも、人を巻き込みながら楽しむ"

},

{

"q": "変化が多い環境であなたはどう振る舞いますか？",

"a": "むしろその変化を面白がり、新しい挑戦と捉える",

"b": "少し戸惑いつつも、臨機応変に楽しみを見つける"

},

{

"q": "友人から誘いが重なったとき、どんな対応をしますか？",

"a": "興味のある方に直感で飛び込む",

"b": "両方楽しめるスケジュールに調整して参加する"

},

{

"q": "“自由と楽しさを愛する冒険者”として意識していることは？",

"a": "すべてが経験になると考え、深く悩まず前に進む",

"b": "楽しみながら人々と関わり合い新しい繋がりを作る"

},

{

"q": "あなたが人生において大切にしているモットーは？",

"a": "面白そうならまずやってみる",

"b": "どんなときも楽しむ道を見出す"

},

{

"q": "大勢の仲間といるとき、どんな動きをすることが多いですか？",

"a": "特定のグループに固まらず自由にいろいろ回る",

"b": "みんなが盛り上がれるイベントを考える"

}

],

"KINRYU\_a2": [

{

"q": "パーティやイベントを企画するなら、どんな姿があなたらしい？",

"a": "変幻自在なアイデアを次々に思いつき全体を盛り上げる",

"b": "まずテーマや演出を決めて、一貫性を持たせる"

},

{

"q": "場の雰囲気をコントロールするとき、どのように振る舞いますか？",

"a": "瞬時に空気を読み、必要な要素を追加していく",

"b": "全体のストーリーを考えて段階的に演出する"

},

{

"q": "周囲から“変幻の演出家”と呼ばれるなら、それはどんな場面ですか？",

"a": "状況に合わせて絶妙なムードチェンジができる",

"b": "準備していた仕掛けを活用して空気をガラッと変える"

},

{

"q": "新しい遊びや企画を練るとき、どのように考えますか？",

"a": "その場でインスピレーションが浮かぶまま作り上げる",

"b": "ある程度の方向性を決めて細部を発展させる"

},

{

"q": "あなたにとって“センス”とは？",

"a": "瞬間のひらめきを形にし、周囲を楽しませる力",

"b": "全体を見据えたコンセプト構築やアレンジ力"

},

{

"q": "想像力を発揮する場面で、どちらがしっくりきますか？",

"a": "突然の思いつきを大胆に実行し、結果を楽しむ",

"b": "アイデアを組み合わせて徐々に完成度を高める"

},

{

"q": "周囲が退屈していると感じたら、どう動きますか？",

"a": "予想外の演出や企画をいきなり投入して目を引く",

"b": "様子を見ながら段階的に盛り上げる要素を足す"

},

{

"q": "あなたが場を“演出”するメリットは？",

"a": "予測不能な刺激を与え、人々を一気に巻き込める",

"b": "しっかり設計したシナリオで満足度を高められる"

},

{

"q": "イベントの当日、どんな姿勢で動くのが自然ですか？",

"a": "計画よりも瞬間的なアイデアを優先し、場を動かす",

"b": "事前に考えた流れをベースに臨機応変に調整する"

},

{

"q": "想定外のアクシデントが起きたとき、どのように対処しますか？",

"a": "それをチャンスと捉えて即興で盛り上げる要素に変える",

"b": "出来るだけ計画に戻せるよう巧みに軌道修正する"

},

{

"q": "周囲の人を楽しませるために、どんな才能を使いますか？",

"a": "瞬時に面白い要素を見つけてノリでアレンジするセンス",

"b": "準備したクリエイティブ要素を組み合わせる構成力"

},

{

"q": "あなたが“変幻”を意識する理由はどちら？",

"a": "常に新鮮さを追い求め、その場その場で自由に変化したい",

"b": "周りの気分やテーマに合わせて自分を柔軟に作り替えたい"

},

{

"q": "演出家としての手腕を一言で言うなら？",

"a": "即興のアイデアでその場を大きく変えるダイナミズム",

"b": "事前準備と柔軟な調整を組み合わせた完成度の高さ"

},

{

"q": "普段は控えめな人が多い場でも、どのように盛り上げますか？",

"a": "大胆な演出を提示して一気に意識を変える",

"b": "参加しやすいステップを踏ませて徐々に人を引き出す"

},

{

"q": "センスと想像力で環境を変えるとき、あなたが得意なのは？",

"a": "思いもよらない要素を足して面白さを引き出す",

"b": "全体のバランスを崩さずに個性的なエッセンスを入れる"

},

{

"q": "あなたが“自分も周囲も変化を楽しむアーティスト型”だと思うのはどの瞬間？",

"a": "予定にない方向へ即興で進んでもワクワクできるとき",

"b": "準備した演出を活かしつつ、周囲の反応で流れを変えていくとき"

},

{

"q": "あなたの演出に対し、人々はどんな反応を示すことが多い？",

"a": "予測不能な楽しさに驚きながらも引き込まれる",

"b": "流れが上手く作り込まれていて自然に盛り上がれる"

},

{

"q": "新しいジャンルに挑戦するとき、どんなイメージですか？",

"a": "知識や経験がなくても勢いで突き詰める",

"b": "ある程度調べてから、独自アレンジで仕上げる"

},

{

"q": "あなたのクリエイティビティが爆発するのはどちら？",

"a": "刺激を受けた瞬間にパッと形にしてしまうとき",

"b": "設定したテーマを少しずつ洗練させていくとき"

},

{

"q": "人前で何かを仕掛けるとき、どのように自信を得ますか？",

"a": "本番でのアドリブ力と自分のセンスを信じる",

"b": "念入りな準備とシミュレーションで安心感を得る"

},

{

"q": "イベント終了後に嬉しいのは、どんな声？",

"a": "「予想外の展開で最高に楽しかった！」",

"b": "「演出がすごく計算されていて驚いた！」"

}

],

"KINRYU\_b1": [

{

"q": "他人に縛られず生きるスタイルを、どう表現しますか？",

"a": "自分のルールで自由に選択し、孤高を保つ",

"b": "社会との折り合いはつけるが、根本は独自性を貫く"

},

{

"q": "“孤高の自由人”として大切にしている価値観は？",

"a": "他者の評価よりも自己の美学に忠実であること",

"b": "社会的ルールを踏まえつつも自分を曲げないこと"

},

{

"q": "周囲のペースや意見に合わせる必要があると感じたら？",

"a": "最小限の妥協だけして、自分らしさを死守する",

"b": "無理には合わせず、必要なら距離を取る"

},

{

"q": "新しい趣味や活動を始めるとき、どんなアプローチが近いですか？",

"a": "誰に何と言われようと自分が興味を感じたら始める",

"b": "周囲に聞いて回るより一人でコツコツ探索する"

},

{

"q": "孤独を感じることはありますか？ そのときどう向き合いますか？",

"a": "自分だけの時間だと考え、むしろ充実を求める",

"b": "多少寂しさはあれど、その分没頭できると捉える"

},

{

"q": "周囲に理解されにくい趣味や価値観がある場合、どうしますか？",

"a": "誰かにわかってもらうより自分が楽しめればいい",

"b": "理解してくれる人がいれば嬉しいが、必要とは思わない"

},

{

"q": "創作や表現をするとき、どちらの意識が強いですか？",

"a": "一切他人の意見を気にせず自分の世界観を追求する",

"b": "最終的には自己満足だが、興味ある人には見せたい"

},

{

"q": "人が多い場に参加する際、どんな行動を取りますか？",

"a": "必要最低限の関わりで十分。あとは一人で楽しむ",

"b": "目的次第で交流もするが、無理に合わせようとは思わない"

},

{

"q": "独自のスタイルを保つうえで苦労することは？",

"a": "周囲からの干渉があるとストレスに感じる",

"b": "ときどき孤立気味になるが仕方ないと思っている"

},

{

"q": "周りに合わせないメリットは何だと思いますか？",

"a": "純粋に自分の好みや感性を磨きやすい",

"b": "集団の意見に流されず確固たる個性を保てる"

},

{

"q": "孤高でいることに誇りを感じるのはどんなとき？",

"a": "誰にも似ていない自分だけの表現や生き方を満喫できる時",

"b": "多数派に流されず独特の視点で物事を判断できる時"

},

{

"q": "“型にはまらない孤高のクリエイター”として何を重視しますか？",

"a": "周囲との比較ではなく、自分の理想を追求する姿勢",

"b": "独特な発想や感覚を制限なく表現できる環境"

},

{

"q": "人との関係が煩わしくなることはある？",

"a": "はい。そのときは距離を置いて自分だけの世界に戻る",

"b": "ある程度はあるが、必要な関係まで拒否はしない"

},

{

"q": "集団で何かをするより、一人で活動する方が好きですか？",

"a": "はい。自由度が高くストレスがない",

"b": "場面によるが、基本的には一人の方が集中できる"

},

{

"q": "世間からどう評価されても、自分のやり方を変えませんか？",

"a": "変えない。自分が納得できるかが最優先",

"b": "変えたくはないが、周囲の意見を参考にすることはある"

},

{

"q": "あなたが孤高でいるとき、何が最大の魅力ですか？",

"a": "束縛されず自由に独創性を発揮できる",

"b": "自分らしさを保ちながら、必要なだけ交流をコントロールできる"

},

{

"q": "自分の美学を貫く中で、周りに妥協することはありますか？",

"a": "ほとんどない。美学を貫く方が大事だから",

"b": "最低限の妥協はするが、核心は揺るがない"

},

{

"q": "一緒にいて心地よい相手はどんなタイプ？",

"a": "相手も干渉せず、黙々と好きなことをするタイプ",

"b": "必要なときに話をするが、強要しないタイプ"

},

{

"q": "あなたの“孤高の自由人”らしさを友人が例えるなら？",

"a": "いつもマイペースで誰も口出しできない独特の雰囲気",

"b": "みんなと違う道を行くが、本人は自然体な感じ"

},

{

"q": "自分のスタイルが認められるとしたら、どんな場面を想像しますか？",

"a": "作品や生き方が評価されるが、当の本人はあまり気にしない",

"b": "特別注目されるわけではないが、分かる人が分かってくれる"

},

{

"q": "他人に合わせず一人で挑戦するとき、どんな気持ちになりますか？",

"a": "自由度が高く、自分の世界に没頭できる喜び",

"b": "自分のペースで進める安心感がある"

}

],

"KINRYU\_b2": [

{

"q": "何か新しいアイデアを考えるとき、どんなスタイルがしっくりきますか？",

"a": "静かに頭の中で組み立て、一気に形にして提案する",

"b": "少しずつ実験しながら、密かに可能性を探る"

},

{

"q": "“静かなる変革者”として大切にする姿勢は？",

"a": "大胆な行動は控えつつ、結果で周囲を驚かせること",

"b": "派手な宣言よりも、裏で確実に成果を出すこと"

},

{

"q": "常識を打ち破るタイミングは、どうやって決めますか？",

"a": "準備が整った瞬間に一気に仕掛ける",

"b": "周囲の動向を見ながら、最適な時期を練る"

},

{

"q": "周囲に気づかれないうちに大きな変化を起こすメリットは？",

"a": "不要な反発や騒動を避け、成果だけを見せられる",

"b": "余計なプレッシャーなく冷静に挑戦できる"

},

{

"q": "世の中を静かに変えたいとき、どんな行動を取りますか？",

"a": "まず小さく試し、大丈夫なら大きく拡大する",

"b": "周りに知らせず裏で全部計画し、準備ができたら実行する"

},

{

"q": "アイデアを思いついたら、誰かと共有しますか？",

"a": "最低限の人にだけ話し、周囲にはあまり言わない",

"b": "状況に応じて必要な協力者を求めるが、大げさにしない"

},

{

"q": "無言で時代を変えるなら、どのようなプロセスをイメージしますか？",

"a": "周囲が気づかないうちにシステムを作り替える",

"b": "チャンスを待って、自分が有利になるよう着実に動かす"

},

{

"q": "他人が気づかないような領域で、新しいことをするのは楽しいですか？",

"a": "はい。注目を浴びる前に準備を完遂したい",

"b": "はい。静かに研究し、出来上がった時に発表したい"

},

{

"q": "人から“変わってるね”と言われたときの反応は？",

"a": "そうかもしれないけど、あまり気にならない",

"b": "それより結果で見てほしいと思う"

},

{

"q": "あなたが変革を起こすとき、周囲の巻き込み方は？",

"a": "あまり巻き込まずに結果が出せる仕組みを作る",

"b": "必要な人だけ少数で巻き込み、静かに進める"

},

{

"q": "大胆さより、静かに革新を起こす方を選ぶ理由は？",

"a": "混乱を避けたいし、目立つのがあまり好きではない",

"b": "過度な注目や対立を避けることで集中できるから"

},

{

"q": "自分のペースで小さな革命を積み重ねるのは苦になりませんか？",

"a": "むしろその方が自然で、確実に進歩を実感できる",

"b": "大成功を狙うよりは自分のリズムでやるのが合っている"

},

{

"q": "周囲に知られたくない挑戦をするとき、どんな方法を取りますか？",

"a": "ひたすら個人で研究や準備を進める",

"b": "信頼できる少数とだけ話し合い、外部には伏せておく"

},

{

"q": "実際に常識を打ち破れた瞬間、どんな感情になりますか？",

"a": "ひそかに達成感を味わいつつ、周囲の驚きを見守る",

"b": "そこまで苦労をかけず成功したことに安堵する"

},

{

"q": "人からはあまり注目されないかもしれませんが、どう思いますか？",

"a": "問題ない。注目より成功の実感が大事",

"b": "時々は認められたいが、注目が多いと面倒"

},

{

"q": "発明家としての魅力を挙げるなら、どんな点ですか？",

"a": "人に言わずとも自分で完結できる創造力",

"b": "困難に quietly 取り組む粘り強さ"

},

{

"q": "成功したあと、どんなふうに振る舞いますか？",

"a": "派手なアピールはせず、次の改革へ目を向ける",

"b": "周囲に気づかれたら適度に対応するが、大騒ぎはしない"

},

{

"q": "周りが騒がしい状況でも、改革のチャンスを逃しませんか？",

"a": "タイミングをよく見計らうので、むしろ冷静に捉えやすい",

"b": "周囲が気付かない隙にじわじわと動いている"

},

{

"q": "あなたが“静かに常識を打ち破る異端の発明家”であると感じる瞬間は？",

"a": "自分が考えたシステムが結果的に周囲のやり方を大きく変える時",

"b": "みんなが気づかないアプローチで成果を出し、後から評価される時"

},

{

"q": "革新をもたらす方法を一言で言うなら？",

"a": "手の内を見せずに物事を一変させるアプローチ",

"b": "少数にだけ協力を求め、完成品で人を驚かすやり方"

},

{

"q": "最後に、あなたにとって成功の証は？",

"a": "周囲が自然に変革を受け入れていることを確認する瞬間",

"b": "自分の手で常識が塗り替わったとひそかに実感するとき"

}

]

}

{

"AKARI\_a": [

{

"q": "新しいアイデアが浮かんだら、とにかく先に試してみたくなりますか？",

"a": "すぐ行動に移す方が刺激的だと思う",

"b": "最初に少し考察してから動く方が安心できる"

},

{

"q": "創作や表現をするとき、まずは勢いで形にすることが多いですか？",

"a": "熱量の高い瞬発力を大事にしたい",

"b": "仕上がりのイメージを確立してから動きたい"

},

{

"q": "周囲を驚かせるような作品を生み出す際、どちらの姿勢が近いですか？",

"a": "直感を頼りに斬新な表現を生み出す",

"b": "意図的に常識を破るアイディアを練り上げる"

},

{

"q": "美しさや芸術性を伝えたいとき、どちらがより楽しいと感じますか？",

"a": "自分の情熱をそのままぶつけ、感動を共有すること",

"b": "独自の美学やコンセプトで世間に一石を投じること"

},

{

"q": "刺激的なパフォーマンスを行うなら、どちらの過程を重視しますか？",

"a": "即興性や瞬間的なインパクト",

"b": "周到な構想からの一気呵成の展開"

},

{

"q": "周囲を巻き込むようなムーブメントを起こすとしたら？",

"a": "ひらめいた瞬間に周囲を巻き込みながら爆発させる",

"b": "既存の枠を壊すためのテーマやメッセージを仕込む"

},

{

"q": "創作活動において、どちらをより大切にしますか？",

"a": "感情の高まりを逃さずにアウトプットすること",

"b": "問題提起を含めた意味づけを明確にすること"

},

{

"q": "新しい作品の構想段階で、どちらに強く惹かれますか？",

"a": "瞬間的な着想を形にしつつ完成を目指す",

"b": "社会を変えるような斬新な狙いを仕込む"

},

{

"q": "世界を彩る存在になるなら、どちらの行動パターンがしっくりきますか？",

"a": "自分の感性が動いたその場で次々と表現する",

"b": "計画的に体制や概念を塗り替える“革命”を起こす"

},

{

"q": "周囲に見せる作品のテーマやコンセプトは？",

"a": "あまり深く考えずとも情熱と直感で勝負する",

"b": "社会的メッセージを含ませ、常識に挑戦したい"

},

{

"q": "あなたがアートで大切にするのはどちらに近いですか？",

"a": "衝動的な美や情感をそのまま作品に込めること",

"b": "既存の価値観を変えるような仕掛けを練り込むこと"

},

{

"q": "作品を発表する際、何がモチベーションになりますか？",

"a": "瞬間の盛り上がりやライブ感で人を魅了すること",

"b": "大胆な手法で既存のルールや概念を変えてみせること"

},

{

"q": "周囲からの期待が高まるとき、どんなアクションを取りがちですか？",

"a": "湧き出る熱量でスピード感ある行動をする",

"b": "周到に準備し、一気にインパクトを与える"

},

{

"q": "自分のクリエイションが評価されるときに嬉しいのは？",

"a": "本能的に湧き出たエネルギーに共鳴してもらえること",

"b": "コンセプトや問題提起を理解され、共感が広がること"

},

{

"q": "周囲に与えるインパクトについて、どちらが理想的ですか？",

"a": "光のように瞬間的で鮮烈な印象を刻む",

"b": "価値観を揺さぶり長期的に影響を与える"

},

{

"q": "多くの人の意識を変えたい場合、どう行動しますか？",

"a": "とにかく強烈なパフォーマンスを立ち上げる",

"b": "既存の仕組みに挑む大胆なアイデアを用意する"

},

{

"q": "芸術的な自己表現において、より重要と感じるのは？",

"a": "自分が感じた情動をダイレクトに伝える",

"b": "背後にある社会や文化へのメッセージ性"

},

{

"q": "クリエイティブプロセスで大切なのは？",

"a": "思いついたことをすぐ行動に移すフットワーク",

"b": "論理的にインパクトを計算し組み込む戦略性"

},

{

"q": "表舞台で活躍するとき、どちらが自分らしいですか？",

"a": "瞬発力の演出で一気に注目を集める",

"b": "意表を突くアイデアで社会に波紋を広げる"

},

{

"q": "新しいスタイルを生み出すなら、どちらがしっくりきますか？",

"a": "衝動的・感覚的に産み落とすライブ感",

"b": "意志的に常識を崩す新概念を設計する感覚"

},

{

"q": "周囲に「あなたらしいね」と言われるのはどちら？",

"a": "情熱が先に立ち、どんどん突き進む姿",

"b": "既成概念を覆し、新たな価値観を打ち出す姿"

}

],

"AKARI\_b": [

{

"q": "一人で創作する時間と、周囲に作品を見せる時間、どちらが大切？",

"a": "孤独な空間で自分だけの世界に没入する",

"b": "表舞台は苦手でも幻想的な世界観を守りたい"

},

{

"q": "表現のスタイルについて、どちらに共感しますか？",

"a": "独自の芸術性を深めるため孤独をいとわない",

"b": "内面の繊細さを詩や物語でそっと描きたい"

},

{

"q": "周囲に理解されなくても、自分の芸術を貫きますか？",

"a": "理解よりも自分の美意識が最優先",

"b": "現実とは別の幻想世界を大事にしたい"

},

{

"q": "現実世界との向き合い方で、どちらがしっくりきますか？",

"a": "周囲に必要以上に干渉されたくない",

"b": "日常から少し離れた場所でイメージを紡ぎたい"

},

{

"q": "作品を作るとき、どんなアプローチが多いですか？",

"a": "己の感覚を信じて、とことん追求する",

"b": "夢や幻想を織り交ぜて物語を生み出す"

},

{

"q": "自己表現の場面で周りの評価をどう考えますか？",

"a": "評価されなくても本物を追求したい",

"b": "理解者が少なくても繊細な世界観を守りたい"

},

{

"q": "どちらがよりモチベーションに近いですか？",

"a": "目に見えない理想の芸術を突き詰めること",

"b": "心の奥底の物語や詩を形にして届けること"

},

{

"q": "人から反応がなくても、創作を続けたいと思いますか？",

"a": "はい、自分の探求が進む限り作り続ける",

"b": "はい、空想世界を紡ぐ喜びが原動力だから"

},

{

"q": "創作のテーマを考えるとき、どちらの傾向が強い？",

"a": "静かに熱を帯びた内面世界を表現する",

"b": "儚い夢や幻想的なビジョンを詩的に描く"

},

{

"q": "創作の場で、どんな風に取り組むのが楽しいですか？",

"a": "自分の世界へ深く没頭して独自性を研ぎ澄ます",

"b": "現実の喧騒から離れ、空想に溶け込むように作る"

},

{

"q": "他者とのコミュニケーションはどう感じますか？",

"a": "あまり干渉されず一人で世界を作りたい",

"b": "必要最低限で、あとは夢見の空間にいたい"

},

{

"q": "自分の感性を守るために、どちらを心掛けていますか？",

"a": "周囲とは距離を保ち、芸術に集中する",

"b": "心の中に幻想世界を築き、そこに没頭する"

},

{

"q": "創作における“孤高”の定義に近いのは？",

"a": "職人気質で外部の評価に影響されない",

"b": "夢を大切にするため周囲と隔たりをおく"

},

{

"q": "表現したいものを言葉にするなら？",

"a": "自分が信じる“芸術の本質”だけを追求する",

"b": "不確かな夢や幻想に漂う微かな光を描く"

},

{

"q": "作品を発表するとして、どちらがよりあなたらしい？",

"a": "大勢の前より、小さな場で自分の作品を淡々と出す",

"b": "自分の詩や物語を少数に静かに共有する"

},

{

"q": "“深める”という言葉から連想するのは？",

"a": "孤高の研究や制作に没頭し、作品を磨く",

"b": "夢やイメージを繰り返し見つめ、紡ぎ続ける"

},

{

"q": "気分転換をするとき、どちらに近いですか？",

"a": "人気の少ない場所で思索にふける",

"b": "幻想的な音楽や物語の世界に没入する"

},

{

"q": "あなたのクリエイティブな源泉はどちらに近い？",

"a": "静かな情熱を秘めて、周りに左右されない内面",

"b": "繊細な感情や夢を守るための小さな空間"

},

{

"q": "孤高であることへの捉え方は？",

"a": "自己の芸術に没頭できる一番の環境",

"b": "現実から少し離れ、心の詩を大切にする手段"

},

{

"q": "創作を続ける理由を一言で言うなら？",

"a": "内なる美学が尽きることなく湧いてくるから",

"b": "夢と詩の世界で心を解放したいから"

},

{

"q": "イメージが浮かぶ瞬間、どんな感覚が強いですか？",

"a": "誰にも邪魔されず自分の道をひたすら歩む幸福感",

"b": "静かな夢の中で詩情を紡ぐような穏やかさ"

}

],

"SENRI\_a": [

{

"q": "新しいビジネスや企画を思いついたとき、どちらの態度が近いですか？",

"a": "未知の領域でもまず突き進む冒険心がある",

"b": "何らかの仕掛けを練り、大きく変革を起こしたい"

},

{

"q": "周囲が誰も挑戦しない分野に対しては？",

"a": "開拓精神が燃え上がり、真っ先に取り組みたくなる",

"b": "戦略を用意して確実に影響を与えられる形にする"

},

{

"q": "チームで動くとき、どちらのスタイルがしっくりきますか？",

"a": "リスク上等で先陣を切って突き進む",

"b": "裏で流れを制御しながら最適なタイミングを狙う"

},

{

"q": "大きな目標を達成するため、どちらを重視しますか？",

"a": "スピード感と冒険心で誰よりも先へ進む",

"b": "全体の動きを読み、勝てる局面を確実にものにする"

},

{

"q": "チャンスが巡ってきたとき、どんな行動を取りますか？",

"a": "とにかく飛び込んで可能性を探る",

"b": "チャンスを最大化する仕組みを用意しておく"

},

{

"q": "革新的なアイデアを実現させるとき、どちらがあなたらしい？",

"a": "とりあえず実験的にでもやってみて道を切り拓く",

"b": "リスクヘッジしつつインパクトを狙い撃ちする"

},

{

"q": "未知の領域に惹かれたとき、まずどうしますか？",

"a": "わくわくして即行動に移す",

"b": "情報収集や仕掛け作りをしっかり固める"

},

{

"q": "周りに理解されにくい野望を持ったら？",

"a": "自分の冒険心を信じて突破する",

"b": "理解される必要はなくとも、勝ち筋は考えておく"

},

{

"q": "プロジェクトを主導する際、どちらの印象に近いですか？",

"a": "自分が先頭に立って新境地を切り開く",

"b": "裏から戦略を操り成果を得ることに集中する"

},

{

"q": "スリルを感じる場面では、どんな対応をしますか？",

"a": "好奇心が止まらず、さらに踏み込む",

"b": "緻密な計算をしてから一気に勝負に出る"

},

{

"q": "人生観として、どちらがよりポジティブに思えますか？",

"a": "人が恐れる場所ほど自分が開拓する価値がある",

"b": "表には出ないが周到に世界を変える方が面白い"

},

{

"q": "新しい仕組みを作るとき、どちらの快感が大きいですか？",

"a": "誰も行ったことのない領域をいち早く試す",

"b": "裏で策を巡らせ、驚くほど効率的に成功させる"

},

{

"q": "挑戦が失敗しても、どんなマインドで臨みますか？",

"a": "次なる試みでまた未知に挑む",

"b": "失敗経験を分析して勝てる構図をつくる"

},

{

"q": "“イノベーション”という言葉からどんなイメージを抱きますか？",

"a": "先頭を走って新世界を切り開く",

"b": "タイミングと仕掛けで世界を塗り替える"

},

{

"q": "誰かに常識を押し付けられたとき、どう対処しますか？",

"a": "自由を奪われるのが嫌なのでとにかく飛び出す",

"b": "相手の盲点を突くようなアイデアで出し抜く"

},

{

"q": "周囲に伝えたいあなたの魅力は？",

"a": "先頭を走り未踏のチャンスを掴む冒険心",

"b": "見えないところで状況を操り結果を出す戦略性"

},

{

"q": "大きなプロジェクトを企画する際、どちらが大切と感じる？",

"a": "勢いと先駆けの行動力",

"b": "巧妙なシナリオと着地点の設定"

},

{

"q": "成功をイメージするとき、どんな場面を想像しますか？",

"a": "自分が冒険の旗を振り、新たな可能性を広げる瞬間",

"b": "周囲をうまく動かし、一気に勝利を収める場面"

},

{

"q": "人にわからないビジョンを抱いたとき、どう扱いますか？",

"a": "説明する前に動き始めて既成事実を作る",

"b": "必要な人脈やリソースを密かに揃えてから仕掛ける"

},

{

"q": "未来を創るキーパーソンになるなら、どちらの形が理想ですか？",

"a": "誰もが怖じ気づく場所を単身で切り開いていく",

"b": "大勢が気づかないうちに全体構造を塗り替える"

},

{

"q": "意外なアイデアが思いついたら？",

"a": "即実践で手応えを確かめる",

"b": "まずは勝率を高めるシナリオを考える"

}

],

"SENRI\_b": [

{

"q": "周囲が騒がしい状況でも、どのように動くのが得意ですか？",

"a": "静かに情報を集めて最適な一手を打つ",

"b": "周囲に振り回されない孤高のスタンスを維持する"

},

{

"q": "大きなリスクを伴う挑戦はどう捉えますか？",

"a": "状況を冷静に分析し勝算が高いタイミングを選ぶ",

"b": "一人で黙々と準備して、少数で改革を起こす方がいい"

},

{

"q": "何かを変えたいとき、どちらの方針が近いですか？",

"a": "影から策を講じて一気に情勢を動かす",

"b": "少数精鋭でゆっくりでも確実に世界を変えていく"

},

{

"q": "あなたにとって“革命”とはどんなイメージですか？",

"a": "誰にも気づかれず静かに進行し、勝機を奪う",

"b": "大規模ではなくとも必要な場所だけを確実に変える"

},

{

"q": "組織やグループで活躍するなら、どちらが理想？",

"a": "参謀として決定打を裏で導く",

"b": "あえて独立した立場で少人数のチームを動かす"

},

{

"q": "自分の行動スタイルを一言で表すなら？",

"a": "極力目立たず最適手を打ち続ける計算高い参謀",

"b": "集団に属さずとも、自分のペースで改革を進める独立派"

},

{

"q": "物事を変えるための下準備をどうしますか？",

"a": "情勢・人脈・資源を見極めてから一気に策を遂行する",

"b": "仲間や組織に左右されず、自己スタイルを確立しておく"

},

{

"q": "人から注目を集めることについて、どんな印象がありますか？",

"a": "注目されすぎると戦略が読まれやすいので好まない",

"b": "そもそも群れること自体に魅力を感じにくい"

},

{

"q": "チャンスが来たときの行動は？",

"a": "虎視眈々と準備した計画を発動する",

"b": "周囲の動きに囚われず、独自の流れで突破する"

},

{

"q": "既存の仕組みに挑むなら、どんなスタンスを取りたい？",

"a": "あくまで冷静に裏から仕掛ける参謀型",

"b": "一人でも実行できる改革プランを練る"

},

{

"q": "人と協力して変化を起こすとき、どんな役割が多いですか？",

"a": "裏方で情報と戦略を管理する中心人物",

"b": "必要なときだけ協力し、基本は独走で成果を出す"

},

{

"q": "静かに動く理由はどちらに近いですか？",

"a": "成功率を上げるために目立たない方が有利だから",

"b": "派手なやり方は好まず、自分のスタイルを守りたいから"

},

{

"q": "改革を遂げるときに優先したいことは？",

"a": "確実に勝てる状況を作り出し、一気に仕掛ける",

"b": "必要最低限の人や手段で無理なく変えていく"

},

{

"q": "周囲に合わせるのが難しいと感じるのはどんなとき？",

"a": "自分の戦略に合わないときは乗れない",

"b": "そもそも大人数で動くのがあまり得意ではない"

},

{

"q": "自分の進め方が他者と衝突するとしたら？",

"a": "表立って争わず、裏で形勢を逆転する",

"b": "争いを避け、少数で別の道を探す方がいい"

},

{

"q": "静かに世界を変える方法として、どちらが近いですか？",

"a": "水面下で条件を揃え、決定打を打つ",

"b": "公には目立たずとも、個人の力量で結果を出す"

},

{

"q": "自分の存在感をどう扱いたいですか？",

"a": "必要な時だけ出て、後は影で策を練る",

"b": "あまり人目に触れず、自分のペースを守る"

},

{

"q": "周囲から“不思議な奴”と思われても気にしませんか？",

"a": "結果さえ出せれば問題ないと思う",

"b": "周囲の評価より自分の流儀を大切にしたい"

},

{

"q": "孤高で戦う場合、あなたに当てはまるのは？",

"a": "参謀としての頭脳戦を一人で遂行する",

"b": "自分の計画を独力で推し進め、成果を掴む"

},

{

"q": "自分の変革スタイルをまとめると？",

"a": "沈黙のうちに攻めの準備を整え、勝機を得る",

"b": "組織に頼らず独自の改革を進め、静かに結果を出す"

},

{

"q": "周囲に認められなくても、どちらがより大切ですか？",

"a": "狙った勝利や成果を得ること",

"b": "自分のスタイルを貫いて少しずつ世界を変えること"

}

]

}

# 

# 

# 